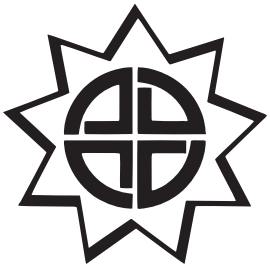
水 道 事 業 統 計 年 報

平 成 24 年 度

福 島 市 水 道 局



～ 福 島 市 民 憲 章 ～

わたくしたちは、みどりにつつまれた信夫山と清い流れの阿武隈川をもつ福島市民です。

福島市は、地味豊かなしのぶの里に古くから開けた人情の美しいまちです。

わたくしたちは、平和で、さらに住みよく希望にみちたまちをつくるため、この市民憲章をさだめます。

1　空も水もきれいな　みどりのまちをつくりましょう。

1　教育と文化を尊び　希望に輝くまちをつくりましょう。

1　親切で愛情あふれるまちをつくりましょう。

1　きまりを守り、力をあわせて　楽しく働けるまちをつくりましょう。

1　子どもからおとしよりまで安全で健康なまちをつくりましょう。

水　道　の　あ　ゆ　み

ー水道のはじまりー

福島市は、広大な土地を有する福島県中通り北部に位置し、市街地の東部を「母なる川」阿武隈川が流れ、吾妻・安達太良などの山々に囲まれた自然環境に恵まれた街です。

当市の水道は、明治11年に初めて、当時の泉村（現在の南沢又）柳清水の湧水を「箱樋」で引き水し、その後、松の「くりぬき管」に改め、更に「陶管」に改良し簡易水道としてはじまりました。

ー上水道創設ー

しかし、年々人口の増加と商工業の発展に伴い、水の需要がにわかに増加し、水不足をきたすことがしばしばでしたので、この水不足を解消するため、上水道創設の機運が高まり、大正11年、当時の市街地（旧市内）を給水区域とし、計画給水人口50,000人、１日最大給水量5,550㎥と定め、阿武隈川を水源として工事に着工、同14年３月末1,500,000円の工費で完成したのです。

ー拡張事業ー

その後20余年の間は、創設当時の施設で給水してまいりましたが、市勢の進展と数次に及ぶ隣接町村の合併、生活様式の変化等により水需要は年々増大し、昭和22年の第１次拡張事業をはじめとして、７次にわたり福島上水道の拡張事業を行い、安定的な供給に努めてきました。

さらには、平成元年度から第８次拡張事業に着手し、摺上川ダムを水源とする福島地方水道用水供給企業団からの受水に向けた受水施設及び送・配水施設の整備を図るとともに、未給水区域解消のための給水区域の拡張と、組合営簡易水道事業等との統合整備を進めてきました。そして、本事業は、鳥川配水池の完成により、平成21年度をもって完了いたしました。

ーこれからの水道事業ー

長年の念願であった、摺上川ダムの完成により将来にわたり安定で、良質な水源を確保することができました。

しかし、東日本大震災による甚大な被害の経験や、今後訪れる人口減少による水需要の減少などから、更に災害に強い水道施設の整備と共に、事業運営の健全化がもとめられています。

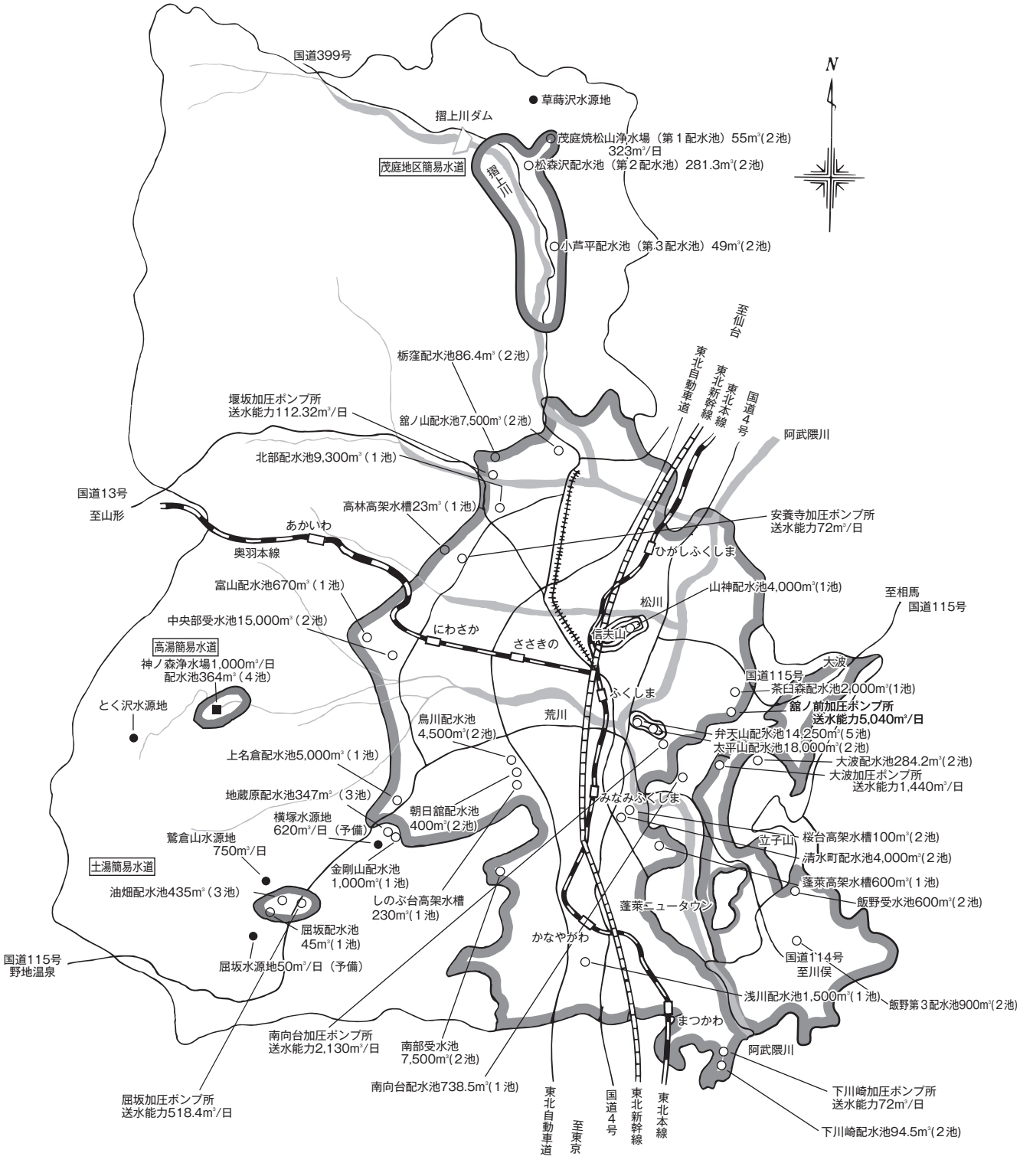
私たちは今後も、市民の皆さまと協働して水環境を守りながら、安定供給の確保を図り、「快適でうるおいのある市民生活の実現」を目指します。

基　本　計　画

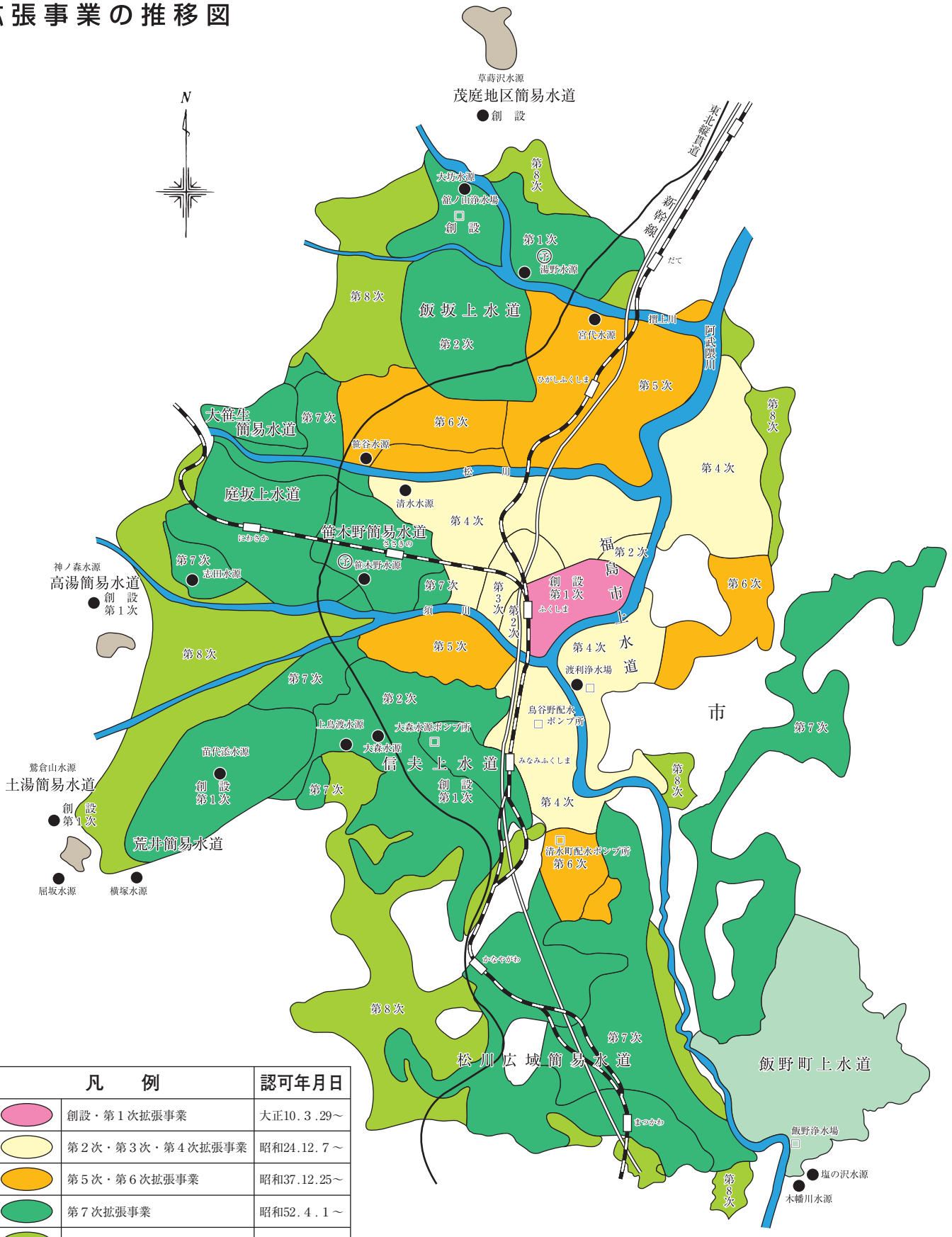
名　　称	計 画 給 水 人 口	計画一日最大給水量	計画一人一日最大給水量
福 島 市 上 水 道 事 業	292,300人 299,900人(届出値)	141,100㎥ 144,290㎥(届出値)	483ℓ 481ℓ(届出値)
福島市土湯簡易水道事業	550人	750㎥	1,364ℓ
福島市高湯簡易水道事業	500人	1,000㎥	2,000ℓ (一般住民　450ℓ)
福島市茂庭地区簡易水道事業	870人	323㎥	371㎥
計	294,220人	143,173㎥	

※基本計画につきましては、認可の内容を記載しております。

福 島 市 上 水 道 施 設 概 要 図



拡張事業の推移図



凡　例		認可年月日
	創設・第１次拡張事業	大正10．3．29～
	第２次・第３次・第４次拡張事業	昭和24.12．7～
	第５次・第６次拡張事業	昭和37.12.25～
	第７次拡張事業	昭和52．4．1～
	第８次拡張事業	平成元．4．5～

	飯野町上水道の全部譲り受け		平成20．7．1～
	簡易水道	土湯簡易水道事業	昭和27.12.20～
		高湯簡易水道事業	昭和37．8．25～
		茂庭地区簡易水道事業	平成５．1．4～

目　　次

福　島　市　民　憲　章
水　道　の　あ　ゆ　み
福島市上水道施設概要図
拡　張　事　業　の　推　移　図

１．事業の沿革

⑴　創設から第８次拡張事業まで……2

２．事業の概要

⑴　基本理念……12
⑵　基本方針……12
⑶　平成24年度水道事業の概要……13
⑷　主要事業……16

３．施設の概要

⑴　現有施設能力……20
⑵　系統別施設の概要……27

４．浄水の状況

⑴　月別取水量……40
⑵　月別配水量……41
⑶　電力消費量推移（グラフ）……43
⑷　電力使用量及び本体料金……44
⑸　電力使用量及び電気料金（動力費）……46
⑹　水質検査成績……47
⑺　月別浄水薬品使用量……64

５．給水工事の状況

⑴　給水装置工事推移（グラフ）……66
⑵　給水装置工事件数……67
⑶　月別給水装置工事件数……67
⑷　量水器設置状況……68
⑸　配・給水管修繕等件数……69
⑹　しゅん工検査件数……70
⑺　道路・河川等の占用・掘削・更新申請件数……70
⑻　届出・諸願等の処理件数……70
⑼　配水管布設延長……72
⑽　管種別配水管布設延長……74

６．業務の状況

⑴　業務実績……78
⑵　配水量及び給水人口推移（グラフ）……80
⑶　用途別及び口径別、給水戸数（延戸数）並びに使用水量……81
⑷　業態別給水戸数（延戸数）及び使用水量……82
⑸　給水使用及び休・廃止件数推移（グラフ）……83
⑹　業態別給水戸数及び使用水量（グラフ）……84
⑺　水道料金徴収区分別調定件数（グラフ）……84

７．経理の状況

⑴　決算諸表……86
⑵　財務分析……94
⑶　水道料金原価計算表……98
⑷　給水原価の推移……99

８．そ　の　他

⑴　組織・機構図……102
⑵　職員配置表……103
⑶　本年度の主たる事項……103
⑷　歴代管理者・局長……104
⑸　平成24年度イベント……105
⑹「水道事業ガイドライン」に基づく業務指標の試算結果……107

参　考　資　料

水道料金変遷表……120
加入金変遷表……122
摺上川ダム……123

1．事業の沿革

（1）創設から第８次拡張事業まで……2

1．事 業 の 沿 革

(1) 創設から第８次拡張事業まで

種別／区分	事業別	認可年月日	認可番号	着工・竣工	計画年次	計画行政区域内人口（人）	計画給水人口（人）	１人１日最大給水量（ℓ）	１日最大給水量（㎥）
福島	創設（渡利浄水場）	大正 10. 3. 29	福衛第52号	大正 11. 4. 1 ・ 大正 14. 3. 31	－	35,762	50,000	111	5,550
	第１次拡張（渡利浄水場）	昭和 22. 7. 22	島予第30号	昭和 22. 5. 5 ・ 昭和 24. 3. 31	－	86,539	50,000	111	5,500
	第２次拡張	昭和 24. 12. 7	島衛第229号	昭和 23. 6. 1 ・ 昭和 23. 9. 30	－	89,284	57,500	140	8,050
	第３次拡張（清水水源ポンプ所）	昭和 26. 3. 22	島衛第60号	昭和 25. 7. 1 ・ 昭和 28. 12. 31	昭和35年度	114,185	80,000	200	16,000
	第４次拡張（渡利浄水場）	昭和 33. 3. 31	島衛第262号	昭和 33. 11. 5 ・ 昭和 38. 12. 31	昭和37年度	115,749	85,400	340	29,000
	第５次拡張（宮代水源ポンプ所）	昭和 37. 12. 25	島環第382号	昭和 39. 1. 25 ・ 昭和 43. 3. 31	昭和47年度	142,652	125,400	350	44,000
	第５次拡張（変更）	昭和 40. 12. 27		昭和 41. 4. 1 ・ 昭和 43. 3. 31	昭和47年度	－	125,400	350	44,000
	清水水源地取水及び浄水方法の変更	昭和 43. 9. 17	厚生省環第636号	昭和 43. 4. 10 ・ 昭和 44. 3. 10	昭和47年度	144,428	125,400	350	44,000
	第６次拡張（渡利浄水場）	昭和 45. 2. 19	厚生省環第101号	昭和 45. 4. 1 ・ 昭和 51. 3. 31	昭和55年度	242,346	185,000	420	77,700
	第６次拡張（変更）	昭和 48. 3. 3	厚生省環第132号	昭和 48. 4. 1 ・ 昭和 50. 3. 31	昭和55年度	258,000	185,000	420	77,700
	第６次拡張（変更）	昭和 49. 9. 21	厚生省環第661号	昭和 49. 10. 1 ・ 昭和 51. 3. 31	昭和51年度	241,883	167,000	465	77,700

水　源	工　費 （万円）	摘　　要
阿武隈川 表流水	149	1．給水区域　旧福島市 2．主な施設　取水塔、導水管、砂だめ、取水ポンプ井、取水ポンプ沈でん池、緩速ろ過池、浄水池、配水池、取水ポンプ室、管理事務所 取水ポンプφ125㎜×15HP×３台 送水ポンプφ175㎜×50HP×３台
〃	370	1．渡利浄水場第４号ろ過池を増設 2．取水ポンプφ125㎜×15HP×１台を増設 3．送水ポンプφ175㎜×50HP×１台を増設 4．塩素滅菌室を増設
伏流水	98	1．八島田地内旧簡易水道の水源を改良 2．市内三河北町に加圧ポンプ室を設け、φ150㎜×7.5HP×１台ポンプ設置 3．本拡張工事は、応急対策で昭和27年度末に使用を廃止
松川系 伏流水	5,143	1．本拡張による計画取水量は１日9,000㎥ 2．主な施設　浅井戸、送水ポンプ、配水池、送水ポンプ所 3．森合配水池の新設 4．配水管の布設延長
表流水	25,868	1．給水区域　清水、野田の全域、渡利、杉妻、岡山、鎌田の一部を含めた 2．主として、渡利浄水場の施設の改良拡張 3．主な施設　強制沈でん池、急速ろ過池、送水ポンプ、配水池 送水ポンプφ175㎜×100HP×３台
摺上川系 伏流水 地下水	44,000	1．給水区域　余目、瀬上、笹谷、吉井田、鎌田各地区の一部に拡張 2．水源を宮代地区内に求め、摺上川の伏流水を取水し市内北部及び南部の新市域に給水し併せて旧区域の需要増に対処 3．主な施設　浅井戸、導水管、浄水池、送水ポンプ、送水管、配水池、送水ポンプ所 送水ポンプφ180㎜×75kW×３台 4．山神配水池の新設
地下水		1．給水区域　小倉寺、大巻、清水町、笹谷の一部に拡張 2．宮代水源　除鉄、除マンガン装置設置
地下水	5,454	1．清水水源　深井戸　２井
阿武隈川 表流水	380,620	1．給水区域　既給水区域に笹谷全域及び蓬莱団地の一部に拡張 2．主として渡利浄水場の改良拡張 3．渡利浄水場の水利権増量　32,000㎥／日 4．主な施設　取水口、導水管、沈砂池、取水ポンプ井、取水ポンプ、薬品沈でん池、急速ろ過池、活性炭ろ過槽、浄水池、送水ポンプ、配水池、管理本館
地下水	380,620	1．笹谷水源　深井戸5,000㎥／日 新設に伴い宮代水源 浅井戸5,000㎥／日を廃止
阿武隈川 表流水	380,620	1．渡利、岡山地区の未給水区域の編入

種別／区分	事業別	認可年月日	認可番号	着工・竣工	計画年次	計画行政区域内人口（人）	計画給水人口（人）	1人1日最大給水量（ℓ）	1日最大給水量（㎥）
福島	第7次拡張（渡利浄水場）	昭和52. 4. 1	厚生省環第285号	昭和52. 5. 4・昭和58. 3. 31	昭和58年度	280,800	265,500	500	132,950
	第7次拡張（変更）	昭和58. 7. 11	厚生省環第370号	昭和58. 4. 1・平成元. 3. 31	平成元年度	287,900	268,000	496	132,950
	第8次拡張	平成元. 4. 5	厚生省生衛第356号	平成元. 4. 1・平成12. 3. 31	平成12年度	293,800	292,300	483	141,100
	第8次拡張（変更）10. 4. 1			平成元. 4. 1・平成16. 3. 31	平成19年度	293,800	292,300	483	141,100
	第8次拡張（変更）16. 3. 25			平成元. 4. 1・平成22. 3. 31	平成21年度	293,800	284,700	423	141,100
	第8次拡張（変更）18. 10. 11			平成元. 4. 1・平成22. 3. 31	平成21年度	293,800	279,130	373	104,000
	飯野町合併（上水道全部譲り受け）20. 7. 1	平成20. 6. 30	健水収第0630001号	平成20. 7. 1・平成22. 3. 31	平成30年度	301,365	299,800	481	144,260
	給水区域の拡張（松川町水原）	平成23. 3. 7	健水収0307第3号	平成24. 4. 1・平成28. 3. 31	平成30年度	301,365	299,900	481	144,290
飯坂	創設（舘ノ山浄水場）	昭和24. 5. 21	島衛第88号	昭和24. 12. 1・昭和29. 3. 31	－	14,300	17,500	180	3,280
	第1次拡張（湯野水源ポンプ所）	昭和38. 3. 19	島指令公第270号	昭和38. 3. 31・昭和40. 3. 31	昭和52年度	26,107	19,000	340	8,560
	第2次拡張（舘ノ山浄水場 湯野水源ポンプ所）	昭和41. 12. 24	県指令環第470号	昭和42. 4. 1・昭和46. 3. 31	昭和52年度	26,605	19,500	340	9,700
	昭和52. 4. 1厚生省環境第285号を以って福島上水道に統合								

水　源	工　費 （万円）	摘　　要
阿武隈川表流水 摺上川地下水	1,464,491	1．飯坂、信夫、庭坂上水道、荒井、笹木野、松川、大笹生簡易水道を福島上水道に統合 2．給水区域　清水町、水原、蓬莱町、沼袋、大笹生、下川崎、仁井田、永井川、佐倉下、大森、上名倉、成川、荒井、下鳥渡、飯坂町、上鳥渡、平野、山田、中野、小田、湯野、平石、東湯野、笹木野、松川町、上野寺、関谷、浅川、金沢、八島田に拡張 3．水源　鳥谷野4,370㎥／日及び阿武隈川表流水35,000㎥／日を新たに確保し、併せて渡利第２取水口築造し渡利浄水場を拡張する 4．宮代水源　深井戸３井　6,000㎥／日を新設 5．主な施設　取水口、導水管、沈砂池、取水ポンプ井、取水ポンプ、薬品沈でん池、急速ろ過池、活性炭ろ過池、浄水池、送水ポンプ、配水池
地下水湧水		1．給水区域　大波、立子山、田沢、二子塚、在庭坂に拡張 2．水源　下野寺水源　10,000㎥／日を新設 3．宮代水源を7,000㎥／日に減量、横塚水源を620㎥／日に増量、大笹生水源300㎥／日を再利用、志田水源を予備水源とする。 4．主な施設　取水ポンプ、加圧ポンプ、配水池
広域水道より受水	1,845,000	1．給水区域　大笹生、在庭坂、土船、庄野、桜本、佐原、松川町水原、松川町下川崎及び民営簡易水道の統合により拡張 2．水源　福島地方水道用水供給事業より受水（１日最大受水量109,830㎥／日） 3．主な施設　受水池、配水池の新設及び送・配水管幹線の整備
〃	2,489,000	1．ダム建設計画の遅れにより、工期を平成12年度から平成19年度に変更 2．主に第８次拡張（認可）にて区域拡張した地域の未給水解消及び民営簡易水道組合統合にかかる事業等により事業費を184億５千万円から248億９千万円に変更
〃	2,748,600	1．市民からの水源一元化の要望や水需要の低迷により、渡利浄水場稼働の必要性が薄れ、代替施設となる鳥川配水池の築造を事業に追加したことにより、工期を平成19年度から平成21年度に変更 2．事業費を248億９千万円から274億８千６百万円に変更
〃	2,713,600 （2,690,953）	1．水需要の低迷を受け、鳥川配水池の規模縮小（容量6,000㎥から4,500㎥）により、事業費を274億８千６百万円から271億３千６百万円に変更 2．事業費精算により変更
広域水道より受水 木幡川表流水湧水	28,351,831	1．給水区域　飯野町、飯野町明治、飯野町大久保、飯野町青木の編入 2．水源　福島地方水道用水供給事業より受水（１日最大受水量110,900㎥／日）
〃	534,091	1．給水区域　松川町水原に拡張 2．主な施設　配水池加圧ポンプの新設及び送・配水管の整備
摺上川表流水	6,772	1．給水区域　飯坂、湯野 2．取水口　沈砂池、ポンプ井 取水ポンプ27HP×３台 導水管φ250㎜　980m 沈でん池　２池、ろ過池　３池、配水池　１池
摺上川地下水	6,488	1．湯野水源　深井戸φ300㎜×65m×４井 2．取水ポンプφ125㎜×10kW×４台 3．配水ポンプφ160㎜×55kW×３台 4．調整池１池
摺上川表流水 摺上川系伏流水	32,007	1．給水区域　飯坂、湯野、平野、穴原、天王寺 2．水源は摺上川系伏流水を取水 3．浅井戸２井（湯野） 4．取水井（大坊） 5．沈でん池改良、急速ろ過池、浄水池、配水池（舘ノ山）

区分＼種別	事業別	認可年月日	認可番号	着工・竣工	計画年次	計画行政区域内人口（人）	計画給水人口（人）	1人1日最大給水量（ℓ）	1日最大給水量（㎥）
信夫	創設（大森水源ポンプ所）	昭和34. 8. 15	県指令公第1499号	昭和34. 11. 1・昭和36. 3. 31	昭和43年度	−	3,350	150	555
	第1次拡張	昭和39. 2. 13	県指令公第39号	昭和39. 3. 1・昭和39. 3. 1	昭和48年度	−	4,180	150	679.5
	第2次拡張（上鳥渡水源ポンプ所）	昭和42. 6. 30	県指令環第315号	昭和41. 4. 1・昭和44. 3. 31	昭和52年度	10,708	9,500	150	1,547.5
	昭和52. 4. 1厚生省環境第285号を以って福島上水道に統合								
庭坂	創設	昭和43. 7. 1	県指令環第448号	昭和43. 11. 25・昭和46. 3. 31	昭和52年度	−	7,000	225	1,700
	昭和52. 4. 1厚生省環境第285号を以って福島上水道に統合								
荒井	創設（横塚水源地）	昭和35. 8. 12	県指令公第1344号	昭和35. 9. 15・昭和36. 2. 20	昭和45年度	−	4,500	150	720
	第1次拡張（苗代添水源地）	昭和46. 5. 20	県指令環第157号	昭和46. 4. 1・昭和48. 3. 31	昭和50年度	4,800	4,500	150	720
	昭和52. 4. 1厚生省環境第285号を以って福島上水道に統合								
笹木野	創設	昭和43. 7. 1	県指令環第249号	昭和39. 8. 10・昭和40. 3. 31	昭和49年度	−	4,300	150	717
	昭和52. 4. 1厚生省環境第285号を以って福島上水道に統合								
松川	創設	昭和42. 3. 30	県指令環第100号	昭和42. 4. 1・昭和46. 3. 31	昭和54年度	13,082	19,250	200	4,270
	昭和52. 4. 1厚生省環境第285号を以って福島上水道に統合								
飯野	創設	昭和39. 2. 13	県指令第1477号	昭和39. 6・昭和40. 11	昭和40. 4		4,200	172	723
	第1次拡張	昭和59. 5. 9	県指令環衛第24号	昭和59. 7・昭和62. 3	昭和62. 3		4,900	352	1,723

水　源	工　費 （万円）	摘　　要
旧荒川 伏流水	1,939	1．給水区域　大森、永井川、成川 2．集水埋きょ、取水井、緩速ろ過池、送水ポンプ、配水池
〃	321	
〃	10,934	1．給水区域　上鳥渡、下鳥渡、成川、小田、山田、平石の各地区に拡張 2．上鳥渡水源 浅井戸φ2,000㎜×７m×１井 集水埋きょφ600m×24.30m 送水ポンプφ80㎜×19kW×２台 配水池２池
地下水	21,010	1．深井戸φ350㎜×100～200m×２井、取水ポンプφ125㎜×30kW×２台、導水管、配水池
山腹 湧水	1,754	1．給水区域　荒井、上名倉の一部 2．集水桝、送水管、配水池
湧水 地下水	4,551	陸上自衛隊の爆破演習等により水源が枯渇したための復旧事業
地下水	2,308	1．給水区域　笹木野 2．深井戸φ300㎜×150m×１井 取水ポンプφ100㎜×11kW×１台 浄水池、圧力水槽
阿武隈川 表流水	37,468	1．給水区域　松川、金谷川、水原、下川崎、箒松団地
木幡川 表流水	5,203	1．給水区域　飯野、大久保、明治各地区の一部 2．浄水方法　普通沈でん・緩速ろ過方式、塩素滅菌
木幡川 表流水 ・ 川俣町より 浄水受水 ・ 湧水	95,593	1．拡張区域　飯野、大久保、明治各地区の一部 2．浄水方法　薬品沈でん・急速ろ過方式

区分＼種別	事業別	認可年月日	認可番号	着工・竣工	計画年次	計画行政区域内人口（人）	計画給水人口（人）	1人1日最大給水量（ℓ）	1日最大給水量（㎥）
飯野	第2次拡張	平成 12. 3. 31	県指令生 第202号	平成 12. 9 ・ 平成 21. 3	平成 13. 4		7,500	421	3,160
	平成20. 7. 1福島市・飯野町合併を以って飯野町上水道全部譲り受け								
土湯	創設	昭和 27. 12. 20	県指令計観 第603号	昭和 28. 9. 1 ・ 昭和 28. 12. 31	−	−	2,000	200	400
	創設	昭和 29. 11. 9	県指令公衛 第1238号	昭和 29. 9. 1 ・ 昭和 29. 11. 20	−	−	600	150	90
	第1次拡張	昭和 47. 4. 11	県指令環 第74号	昭和 47. 9. 5 ・ 昭和 48. 3. 20	昭和49年度	−	1,000	950 （一般住民 200）	950
	浄水方法の変更	平成 21. 3. 6	県指令健 第6781号	平成 22. 7. 1 ・ 平成 23. 3. 31	平成30年度	−	550	1,364	750
高湯	創設	昭和 37. 8. 25	県指令 第829号	昭和 37. 9. 1 ・ 昭和 38. 3. 31	昭和47年度	−	300	170	245
	第1次拡張	昭和 47. 4. 18	県指令環 第75号	昭和 47. 5. 20 ・ 昭和 48. 3. 25	昭和56年度	−	500	2,000 （一般住民 450）	1,000
茂庭	創設 （所管換え） 22. 4. 1	平成 5. 1. 4	県指令環衛 第779号	平成 5. 4. 1 ・ 平成 7. 3. 31	平成13年度	−	870	371	323

水　源	工　費 （万円）	摘　　要
木幡川 表流水 ・ 湧　水 ・ 広域水道 より受水	121,583	1．給水区域　飯野町全域

栂の森沢 湧　水	664	1．第一水源
山　腹 湧　水	2,425	1．第二水源
山　腹 湧　水	2,425	1．水源　屈坂系　　50㎥／日（予備） 　　鷲倉山系　900㎥／日 2．第一及び第二簡易水道の統合をはかり給水地区を一本化 3．温泉の開発に伴い、水源及び配水地の拡張
		1．水源　屈坂系　　50㎥／日（予備） 　　鷲倉山系　750㎥／日 2．紫外線照射装置　750㎥／日（１基）

とく沢 表流水	905	
〃	3,273	1．給水量の増加に伴い、ろ過池及び配水池の施設能力の増強

草蒔沢 表流水	78,783	1．給水区域　飯坂町茂庭

2. 事業の概要

（1）基本理念……12

（2）基本方針……12

（3）平成 24 年度水道事業の概要……13

（4）主要事業……16

２．事 業 の 概 要

福 島 市 の 水 道 事 業

本市の水道は、明治11年湧水を利用した簡易水道として市民の日常の用水を供給してきたが、水源地の水量不足と衛生面から上水道布設の要望が高まり、大正14年４月阿武隈川を水源とする計画給水人口50,000人、計画１日最大給水量5,550㎥の規模で供給を開始した。

その後、市政の進展と近隣町村の合併、生活様式の変化等に対応するため、昭和22年の第１次拡張事業から７次にわたる拡張事業を実施し、主要水源施設である渡利浄水場の増補改良工事をはじめとした新たな水源開発を行い、供給量の増加と給水区域の拡大を図ってきた。

しかし、第１次から第７次にわたる拡張事業の間に開発した水源は地下水等が主であり、小規模水源では将来の水需要を賄うことができないため、長期的な展望に立ち、摺上川ダムにおける水源の確保に取り組むとともに、福島地方水道用水供給企業団からの受水を基本とした第８次拡張事業を平成元年から実施してきた。

第８次拡張事業では受・配水池や送・配水管等の整備を進め、その結果、平成19年度に本格受水を迎えることとなった。同時に創設から本市の主要施設であった渡利浄水場を廃止した。

平成20年７月には飯野町との合併、平成21年度には、鳥川配水池の完成もって、創設から８次にわたる拡張事業が完了した。

これにより、本市の水道水は現在、摺上川を水源とする福島地方水道用水供給企業団（すりかみ浄水場）で適切に処理された浄水を５つの施設（北部配水池、中央部受水池、南部受水池、鳥川配水池、飯野受水池）で受水し、供給している。

⑴ 基本理念

わたしたちは、最高のサービスに挑戦し、「快適でうるおいのある市民生活の実現」をめざします。

⑵ 基本方針

① 市民から信頼される水道を創る

将来にわたり、安全で良質な水を安定して供給するために、水質管理体制の強化、施設の更新や耐震化を進め、平常時はもとより非常時でも供給できる水道を構築します。

② 市民満足度の向上を図る

市民の視点に立ち、情報公開を積極的に推進し、水道事業に対する関心や参画意識を高めます。多様化するニーズや社会情勢に対応し、提供するサービスの質及び利便性を向上させることにより、市民の満足度を高めていきます。

③ 経営の健全化を図る

経営環境の変化等を踏まえ、中長期的な視点に立った経営計画を策定し、より一層計画性、透明性の高い水道事業経営の推進を図ります。選択と集中により事業を推進し、コスト縮減に努め、ＰＤＣＡサイクル（計画→実施→評価→改善）により、適切な計画の見直しを実施します。

④ 人材の育成と活用を図る

職員の技術・能力の強化を図るとともに、常に職員間で目標を共有し、組織が一丸となって変革に取り組める風土をつくります。

⑶ 平成24年度水道事業の概要

平成 24 年度の水道事業は、東日本大震災により甚大な被害を受けた基幹管路の復旧工事に継続して取り組むと共に、水道水の安全、安心、安定供給を確保するため各種事業を実施した。

施設整備としては、国庫補助を活用し、重要拠点への安定供給に向けた耐震化を行うための緊急時給水拠点確保等事業や老朽管の早期解消を図るための老朽管更新事業を積極的に取り組んだ。さらには、民営簡易水道組合との統合に向けて配水管布設整備を進めたほか、松川町水原地区の水道未普及地域解消事業では、平成 24 年度に一部供用開始すると共に配水池築造等を実施した。

また、民間委託の推進では、これまで（財）福島市水道サービスセンターへ委託していた水道メーター検針業務及び検満メーター取替等業務を同財団の解散に伴い、４月から２社の民間企業へ業務を委託した。

そのほか、東日本大震災の経験を踏まえ「上下水道・ガス事業の再生に向けて」をテーマに東日本大震災ライフライン復興シンポジウムを開催し、福島大学の山川教授による基調講演をはじめ、市民代表、上下水道関係者、ガス事業者によるパネルディスカッションを行い、再生・構築に向け意見交換を行った。

経営状況については、水道事業の主たる財源である水道料金収入が、東日本大震災の影響や少子高齢化、節水意識の浸透と節水機器の普及等に伴い減少傾向にあるものの、震災や原発事故による影響を受けた前年度から回復傾向が見られたことから予算額を上回り、純利益を計上することができた。

なお、今後においても市民の重要なライフラインである水道水の安定供給を図るため、計画的な更新事業や維持管理を推進すると共に、経営の健全性に努めて参りたい。

①　予算の執行状況

イ．収益的収入及び支出

（収　入）

（単位　円）

予　算　額	決　算　額	予算に対する増減	執行率（%）
7,353,365,000	7,398,662,154	45,297,154	100.6

（支　出）

（単位　円）

予　算　額	決　算　額	不　用　額	執行率（%）
6,917,049,650	6,889,894,330	27,155,320	99.6

予算の執行については、水道料金、加入金などの回復傾向により増収となったことから予算額を上回る収入となった。また、支出においては、効率的な事業執行に努めた結果、主に営業費用に不用額が生じたものである。

ロ．資本的収入及び支出

（収　入）

（単位　円）

予　算　額	決　算　額	予算に対する増減	執行率（%）
592,648,941	554,487,068	△ 38,161,873	93.6

（支　出）

（単位　円）

予　算　額	決　算　額	翌年度繰越額	不　用　額	執行率（%）
2,640,482,550	2,562,300,467	0	78,182,083	97.0

収入の主な財源は、企業債及び補助金等であり、この財源と不足する財源については、損益勘定留保資金等で建設改良工事を実施した。

② 業務の状況

イ．給水人口及び戸数

区　　分	24 年 度 末	23 年 度 末	対前年度増減	増減率（%）
給水人口（人）	275,132	277,127	△1,995	△0.7
給水戸数（戸）	114,701	114,541	160	0.1
普 及 率（%）	97.5	97.5	0	−

ロ．配　水　量

（単位　㎥）

区　　分	24 年 度 末	23 年 度 末	対前年度増減	増減率（%）
年間総配水量	31,563,051	31,592,217	△29,166	△0.1
1日最大配水量	98,190	96,291	1,899	2.0
1日平均配水量	86,474	86,318	156	0.2

ハ．有　収　率

（単位　%）

24 年 度 末	23 年 度 末	対前年度増減
88.4	85.2	3.2

有収率が向上したのは、無効水量となる配水管等の漏水量及び調定減額水量の減少によるものである。

③　建設改良事業

建設改良事業の総額1,147,857,936円の内訳は、建設改良費420,991,909円、緊急時給水拠点確保等事業費158,118,450円、老朽管更新事業費105,287,027円、水道未普及地域解消事業費92,169,000円、東日本大震災災害復旧費371,291,550円である。

導送配水管延長は下記のとおりである。

（単位　m）

24　年　度　末	23　年　度　末	対前年度増減	増減率（%）
1,585,102	1,569,421	15,681	1.0

④　財政状況

イ．収益的収支の状況

本年度決算において、経常利益508,687,862円、純利益486,899,630円 となった。

経常収支比率は次のとおりである。

（単位：%）

24　年　度	23　年　度
107.8	101.4

ロ．資本的収支の状況

収入が554,487,068円、支出が2,562,300,467円となり不足する額2,007,813,399円は、損益勘定留保資金等で補てんした。

ハ．費用の構成等

○費用の構成等総費用（ 6,534,680,361円 ）に占める費用の比率で、受水費は40.0%を占めている。

（税抜）

区　　分	受　水　費	減価償却費	職員給与費	支 払 利 息	そ　の　他
金額（円）	2,612,995,082	1,534,886,243	847,858,028	468,769,241	1,070,171,767
比率（%）	40.0	23.5	13.0	7.1	16.4

（受託工事費及び特別損失を除く）

○料金収入に対する元利償還金比率

区　　分	料 金 収 入	元　利　償　還　金		
		元　　金	利　　息	計
金額(円)	6,686,249,720	1,404,650,895	468,769,241	1,873,420,136
比率(%)	100.0	21.0	7.0	28.0

○供給単価と給水原価

（単位　円）

供給単価	給水原価	差引
239.59	234.16	5.43

（有収水量１㎥あたり）

⑷ 主要事業

1　緊急時給水拠点確保等事業

本事業は、福島市地域防災計画等に基づき、災害時に重要な医療救護活動の拠点となる病院、慢性患者への継続した供給水確保が不可欠な人工透析施設病院、介護や援助を必要とする災害時要援護者の避難拠点施設等、人命の安全確保を図る上で給水優先度が特に高い施設への安定供給を図るため、国庫補助を導入し耐震機能を有する配水管の整備を実施するものである。

総事業費	1,335,285千円
事業期間	平成20～29年度（10年間）
事業内容	配水管布設　ダクタイル鋳鉄管（NS）φ100～400㎜　9,660m 実施設計（推進工ほか）

23年度までの実施内容	事業費	565,113千円
	事業内容	配水管布設　ダクタイル鋳鉄管（NS）φ100～400㎜　4,462m 実施設計（推進工ほか）
24年度実施内容	事業費	158,119千円
	事業内容	配水管布設　ダクタイル鋳鉄管（NS）φ100～400㎜　954m
今後の実施見込（～29年度）	事業費	612,053千円
	事業内容	配水管布設　ダクタイル鋳鉄管（NS）φ200～400㎜　4,244m 実施設計（推進工ほか）

2　老朽管更新事業

市内中心部に多く現存する、創設時から昭和30年代に整備した鋳鉄管は、衝撃に弱く耐震性に乏しいため、破損による被害の拡大が懸念される。

本事業は、早期更新に着手することで、耐震性の向上と安定供給を維持することを目的として、国庫補助を導入し実施するものである。

総事業費	1,357,878千円
事業期間	平成22～30年度（９年間）
事業内容	配水管布設　ダクタイル鋳鉄管（NS・K）φ75～400㎜　13,285m 実施設計（推進工ほか）

23年度までの実施内容	事業費	426,936千円
	事業内容	配水管布設　ダクタイル鋳鉄管（NS・K）φ75～300㎜　4,510m 実施設計（推進工ほか）
24年度実施内容	事業費	105,287千円
	事業内容	配水管布設　ダクタイル鋳鉄管（NS・K）　φ75～300㎜　993m
今後の実施見込（～30年度）	事業費	825,655千円
	事業内容	配水管布設　ダクタイル鋳鉄管（NS・K）φ75～400㎜　7,782m 実施設計（推進工ほか）

3　水道未普及地域解消事業

福島市上水道給水区域内の未給水地域である松川町水原地区において、現在、飲料水や生活用水を井戸水や裏山からの引き水に頼っており、渇水期の水不足や衛生面での不安を抱えていることから、公衆衛生の向上と公共の福祉の観点から上水道施設の整備を実施するものである。

当地区は、標高が高く急峻で入り組んだ地形で、供給元となる南部受水池から直接供給が困難であるため、一部を除き加圧ポンプ所で増圧して高台に新たに配水池を設けて供給する。また、新設配水池水系について、適正な水圧を確保するため、低区には減圧施設を、高区には直結加圧ポンプを整備する。

総事業費	565,754千円
事業期間	平成23～27年度（５年間）
事業内容	配水池整備　RC造　130㎥、加圧ポンプ所　φ40　3.7kw×２ 直結加圧ポンプ　φ20　0.75kw、減圧施設　φ50 送配水管布設　ダクタイル鋳鉄管（NS）　φ75～150㎜　6,243m ポリエチレン管　φ50㎜　5,959m

23年度までの実施内容	事業費	23,609千円
	事業内容	実施設計・測量業務・地質調査業務 用地買収・不動産鑑定評価　２ケ所 所有権移転登記業務委託　２件
24年度実施内容	事業費	92,169千円
	事業内容	配水池整備　RC造　130㎥、加圧ポンプ所　φ40　3.7kw×２ 配水管布設 ダクタイル鋳鉄管（NS）　φ75～100㎜　238m ポリエチレン管　φ50㎜　1,586m
今後の実施見込（～27年度）	事業費	542,145千円
	事業内容	直結加圧ポンプ　φ20　0.75kw、減圧施設　φ50 送配水管布設 ダクタイル鋳鉄管（NS）　φ75～150㎜　6,005m ポリエチレン管　φ50㎜　4,373m

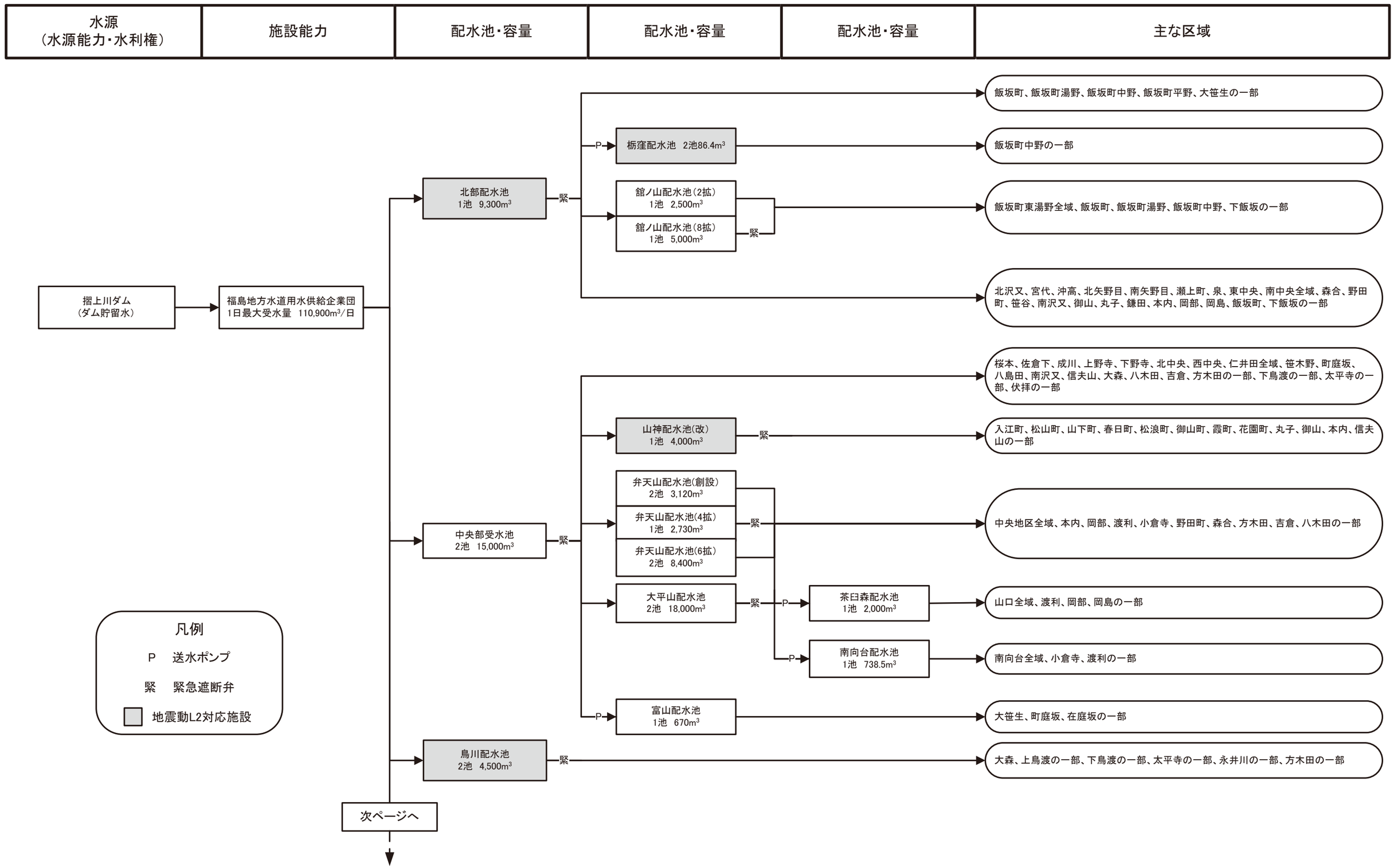
4　有収率向上対策事業

○漏水防止対策

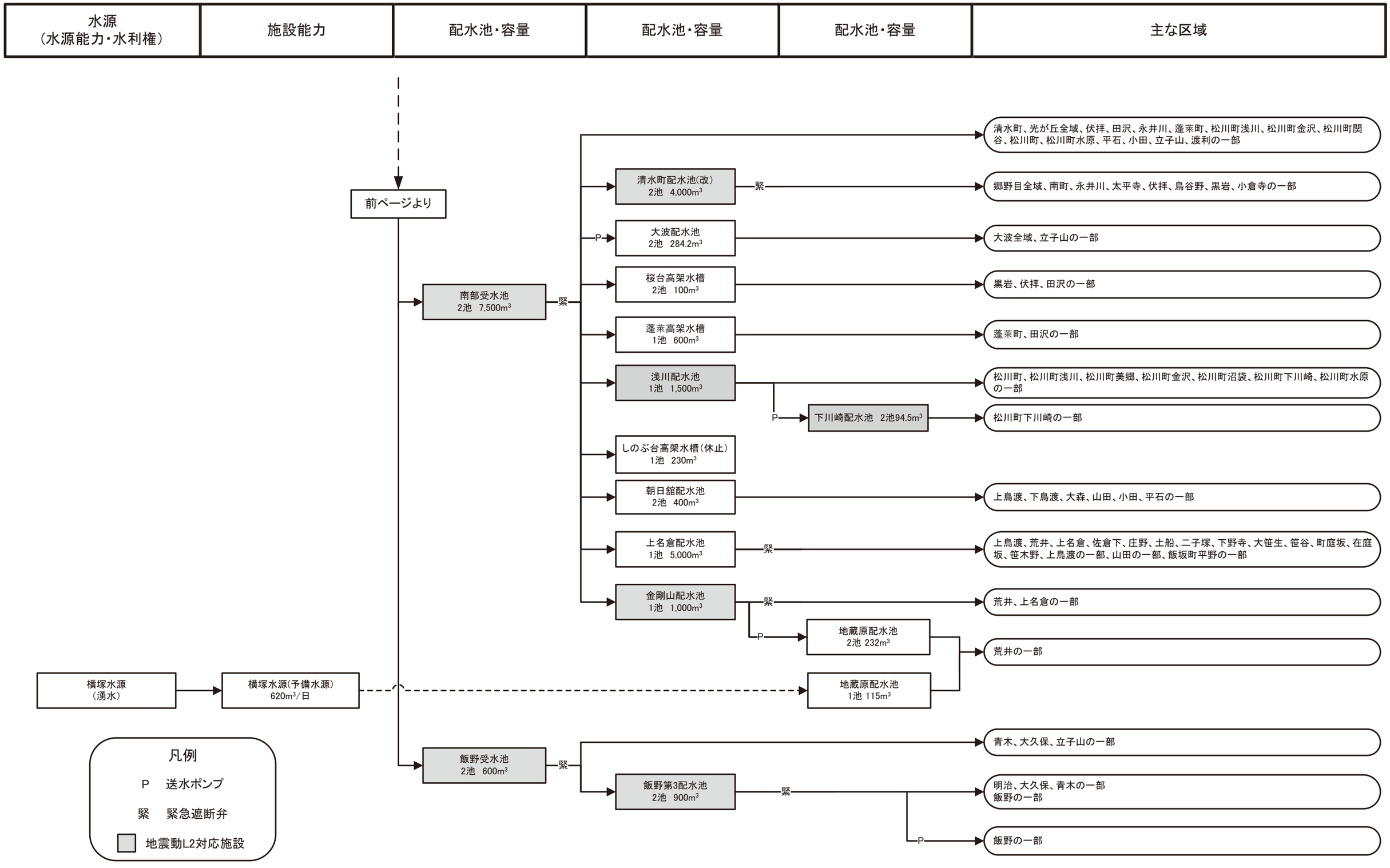
配・給水管路を路面及び戸別に漏水音聴調査を実施し、漏水の早期発見と迅速な対処に努めている。

区分＼年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度計画
漏水調査距離（km）	859	1,554	680	850	860	840
漏水発見件数（件）	198	416	265	311	269	－
推定漏水量（㎥／年）	566,000	1,547,000	1,056,000	1,232,000	972,000	－

上水道配水系統図


水源
（水源能力・水利権）
施設能力
配水池・容量
配水池・容量
配水池・容量
主な区域
摺上川ダム
（ダム貯留水）
福島地方水道用水供給企業団
1日最大受水量　110,900m³/日
北部配水池
1池　9,300m³
緊
P
栃窪配水池　2池86.4m³
舘ノ山配水池（2拡）
1池　2,500m³
舘ノ山配水池（8拡）
1池　5,000m³
緊
飯坂町、飯坂町湯野、飯坂町中野、飯坂町平野、大笹生の一部
飯坂町中野の一部
飯坂町東湯野全域、飯坂町、飯坂町湯野、飯坂町中野、下飯坂の一部
北沢又、宮代、沖高、北矢野目、南矢野目、瀬上町、泉、東中央、南中央全域、森合、野田町、笹谷、南沢又、御山、丸子、鎌田、本内、岡部、岡島、飯坂町、下飯坂の一部
中央部受水池
2池　15,000m³
緊
山神配水池(改)
1池　4,000m³
緊
弁天山配水池(創設)
2池　3,120m³
弁天山配水池(4拡)
1池　2,730m³
弁天山配水池(6拡)
2池　8,400m³
緊
大平山配水池
2池　18,000m³
緊
P
茶臼森配水池
1池　2,000m³
P
南向台配水池
1池　738.5m³
富山配水池
1池　670m³
P
桜本、佐倉下、成川、上野寺、下野寺、北中央、西中央、仁井田全域、笹木野、町庭坂、八島田、南沢又、信夫山、大森、八木田、吉倉、方木田の一部、下鳥渡の一部、太平寺の一部、伏拝の一部
入江町、松山町、山下町、春日町、松浪町、御山町、霞町、花園町、丸子、御山、本内、信夫山の一部
中央地区全域、本内、岡部、渡利、小倉寺、野田町、森合、方木田、吉倉、八木田の一部
山口全域、渡利、岡部、岡島の一部
南向台全域、小倉寺、渡利の一部
大笹生、町庭坂、在庭坂の一部
鳥川配水池
2池　4,500m³
緊
大森、上鳥渡の一部、下鳥渡の一部、太平寺の一部、永井川の一部、方木田の一部
次ページへ
凡例
P　送水ポンプ
緊　緊急遮断弁
地震動L2対応施設

上水道配水系統図


水源
（水源能力・水利権）
施設能力
配水池・容量
配水池・容量
配水池・容量
主な区域
前ページより
南部受水池
2池　7,500m³
緊
清水町配水池(改)
2池　4,000m³
緊
清水町、光が丘全域、伏拝、田沢、永井川、蓬莱町、松川町浅川、松川町金沢、松川町関谷、松川町、松川町水原、平石、小田、立子山、渡利の一部
郷野目全域、南町、永井川、太平寺、伏拝、鳥谷野、黒岩、小倉寺の一部
P
大波配水池
2池　284.2m³
大波全域、立子山の一部
桜台高架水槽
2池　100m³
黒岩、伏拝、田沢の一部
蓬莱高架水槽
1池　600m³
蓬莱町、田沢の一部
浅川配水池
1池　1,500m³
松川町、松川町浅川、松川町美郷、松川町金沢、松川町沼袋、松川町下川崎、松川町水原の一部
P
下川崎配水池　2池94.5m³
松川町下川崎の一部
しのぶ台高架水槽（休止）
1池　230m³
朝日舘配水池
2池　400m³
上鳥渡、下鳥渡、大森、山田、小田、平石の一部
上名倉配水池
1池　5,000m³
緊
上鳥渡、荒井、上名倉、佐倉下、庄野、土船、二子塚、下野寺、大笹生、笹谷、町庭坂、在庭坂、笹木野、上鳥渡の一部、山田の一部、飯坂町平野の一部
金剛山配水池
1池　1,000m³
緊
荒井、上名倉の一部
P
地蔵原配水池
2池 232m³
荒井の一部
横塚水源
（湧水）
横塚水源(予備水源)
620m³/日
地蔵原配水池
1池 115m³
飯野受水池
2池　600m³
緊
青木、大久保、立子山の一部
飯野第3配水池
2池　900m³
緊
明治、大久保、青木の一部
飯野の一部
P
飯野の一部
凡例
P　送水ポンプ
緊　緊急遮断弁
地震動L2対応施設

現況水系概要図（平成25年3月）

茂庭地区簡易水道

北部系
北部直送系
舘ノ山系
北部減圧系（中野）
舘ノ山減圧系
北部配水池
北部減圧系（平野）
北部減圧系（宮代）

中央部系
中央部受水池
富山系
上名倉系
中央部直送系
山神系
茶臼森系
渡利系
中央部減圧系
大波系

鳥川系
清水町系
南向台系
鳥川配水池
上名倉系
金剛山系
朝日舘系
桜台系
南部直送系

南部系
南部受水池
蓬莱系
南部減圧系
南部直送系

飯野系
飯野受水池
飯野直送系
飯野第３系
飯野減圧系
浅川系

高湯簡易水道
土湯簡易水道

凡　例

	南部系
	中央部系
	北部系
	飯野系
	鳥川系
	簡易水道

３．施設の概要

（１）現有施設能力……20

（２）系統別施設の概要……27

3．施設の概要

⑴ 現有施設能力

平成25年３月31日現在（単位：㎥／ｄ）

福島市上水道事業				
施設名		水源種別	水利権	施設能力
自己水	横塚水源地	湧水		※1
	飯野第一水源地	木幡川表流水	725（0.008㎥／ｓ）	※2
	自己水計		725（0.008㎥／ｓ）	0
※3 受水	北部配水池	浄水受水		109,830
	中央部受水池	〃		
	南部受水池	〃		
	鳥川配水池	〃		
	飯野受水池	〃		1,070
	受水計			110,900
計			725（0.008㎥／ｓ）	110,900

福島市土湯簡易水道事業			
施設名	水源種別	水利権	施設能力
鷲倉山水源地	湧水		750
屈坂水源地	〃		※4
計			750

福島市高湯簡易水道事業			
施設名	水源種別	水利権	施設能力
神ノ森浄水場	とく沢表流水		1,000
計			1,000

福島市茂庭地区簡易水道事業			
施設名	水源種別	水利権	施設能力
焼松山浄水場	草蒔沢表流水		323
計			323

合計		725（0.008㎥／ｓ）	112,973

※1　平成20年１月31日で休止。（予備水源としての能力は620㎥／ｄ）
※2　平成20年11月30日で廃止。（水利権は平成28年３月31日まで許可）
※3　受水は、福島地方水道用水供給事業からの浄水受水であり、水量は計画最大受水量を示す。
※4　平成21年３月６日認可変更において、予備水源扱いとしている。（能力50㎥／ｄ）

配 水 池 一 覧 表

番号	施設名	容量（㎥）	池数	計	構造	H.W.L（m）	L.W.L（m）	有効水深（m）	竣工年月
1	弁天山配水池	1,560	2	3,120	C	118.04	114.66	3.38	T.14. 3
		2,730	1	2,730	RC	118.16	114.66	3.50	S.38.12
		4,200	2	8,400	RC	118.16	114.66	3.50	S.48. 4
2	大平山配水池	9,000	2	18,000	RC	118.32	113.72	4.60	S.55. 1
3	茶臼森配水池	2,000	1	2,000	PC	220.00	216.00	4.00	S.49. 7
4	清水町配水池	2,000	2	4,000	RC	154.95	149.65	5.30	S.52. 9
5	大波配水池	142.1	2	284.2	RC	350.00	347.10	2.90	S.60. 1
6	南向台配水池	738.5	1	738.5	PC	199.80	195.00	4.80	S.60. 8
7	山神配水池	4,000	1	4,000	PC	120.00	114.00	6.00	S.42. 3
8	舘ノ山配水池	2,500	1	2,500	PC	156.00	148.00	8.00	S.45. 3
		5,000	1	5,000	PC	156.00	148.00	8.00	H. 5. 3
9	富山配水池	670	1	670	PC	216.50	212.00	4.50	S.46. 3
10	上名倉配水池	5,000	1	5,000	PC	201.00	195.00	6.00	S.56. 3
11	地蔵原配水池	115	2	230	RC	286.00	283.00	3.00	S.36. 2
		117	1	117	RC	286.00	283.00	3.00	H. 1. 2
12	しのぶ台高架水槽	230	1	230	PC	186.00	182.00	4.00	S.59.
13	朝日舘配水池	200	2	400	RC	175.00	171.00	4.00	S.43. 3
14	蓬莱高架水槽	600	1	600	PC	227.30	222.30	5.00	S.49. 6
15	浅川配水池	1,500	1	1,500	PC	247.00	241.00	6.00	S.58. 3
16	桜台高架水槽	50	2	100	SUS	209.10	206.50	2.60	S.55. 1
17	信夫山高区配水槽	10	1	10	SUS	266.10	263.60	2.50	H.16. 3
18	信夫山低区配水槽	18.7	1	18.7	FRP	212.30	210.00	2.30	S.49. 1
19	御山配水槽	22.5	1	22.5	RC	132.30	130.00	2.30	S.45. 7
20	絵馬平配水槽	37.5	2	75	SUS	250.75	248.25	2.50	H.16. 3
21	三本木配水槽	15	1	15	FRP	115.00	113.50	1.50	S.45.
22	北部配水池	9,300	1	9,300	PC	138.00	130.00	8.00	H.12. 3
23	中央部受水池	7,500	2	15,000	RC	160.00	155.00	5.00	H.15. 3
24	南部受水池	（外）3,880	1	7,500	PC	275.00	267.00	8.00	H.14.12
		（内）3,620	1						
25	金剛山配水池	1,000	1	1,000	PC	257.00	252.00	5.00	H.13. 3
26	下川崎配水池	47.25	2	94.5	RC	254.20	250.00	4.20	H.13. 3
27	高林高架水槽	23	1	23	SUS	255.55	253.00	2.55	H.13.12
28	栃窪配水池	43.2	2	86.4	RC	229.00	226.00	3.00	H.18. 3
29	飯野受水池	300	2	600	PC	280.00	277.00	3.00	H.14. 9
30	飯野第3配水池	450	2	900	PC	243.50	238.50	5.00	H.16. 2
31	千貫森配水槽	9	2	18	FRP	346.97	345.47	1.50	S.63.
32	鳥川配水池	2,250	2	4,500	PC	131.00	123.00	8.00	H.22. 3
33	油畑配水池	135	1	135	RC	487.60	484.50	3.10	S.27.12
		150	2	300	RC	487.60	484.50	3.10	S.48. 3
34	屈坂配水池	45	1	45	RC	512.00	509.00	3.00	S.29.11
35	神ノ森配水池	65	2	130	RC	824.90	822.40	2.50	S.38. 3
		130	1	130	RC	824.90	822.40	2.50	S.48. 3
		104	1	104	RC	824.90	822.40	2.50	S.48. 3
36	茂庭第1配水池	27.5	2	55	RC	320.00	318.00	2.00	H. 7. 3
37	茂庭第2配水池	140.65	2	281.3	RC	269.50	266.00	3.50	H. 7. 3
38	茂庭第3配水池	24.5	2	49	RC	235.00	232.00	3.00	H. 7. 3

⑵ 系統別施設の概要

名称等			概要		
施設管理センター	管理施設	管理本館	鉄筋コンクリート造り	構造	ラーメン構造
				建築面積	714.00㎡（18.00m×39.00m）
				延床面積	1,974.474㎡
				B F	528.771㎡
				1 F	516.840㎡ 電気室 事務室
				2 F	515.380㎡ 事務室 会議室
				3 F	413.483㎡ 中央管理室 会議室

ア．福島市上水道

ａ．北部系

名称等			概要			
北部配水池	配水施設	配水池	プレストレストコンクリート造り	構造	円筒型球型ドーム式	H.W.L＋138.00m
				内径	38.50m	L.W.L＋130.00m
				池数	1池	（有効水深 8.00m）
				有効容量	9,300㎥	
		薬液･電気設備室	鉄筋コンクリート平屋造り	1棟	床面積 54.0㎡	
		緊急遮断弁		φ600㎜	異常流量感知式 電動復帰型	1基
		次亜塩素酸ナトリウム注入機		型式	液中ピストンポンプ	
				注入能力	2.08～208cc/min	
				台数	2台（内1台予備）	
			薬液貯留槽	容量	8.0㎥ 1槽	
			薬液小出槽	容量	200ℓ 1槽	
舘ノ山配水池	配水施設	配水池	プレストレストコンクリート造り	内径	20.00m	H.W.L＋156.00m
				池数	1池	L.W.L＋148.00m
				有効容量	2,500㎥	（有効水深 8.00m）
			プレストレストコンクリート造り（8拡）	内径	29.00m	H.W.L＋156.00m
				池数	1池	L.W.L＋148.00m
				有効容量	5,000㎥	（有効水深 8.00m）
		薬液･電気設備室	鉄筋コンクリート平屋造り	1棟	床面積 40.94㎡	
		緊急遮断弁		φ250㎜	異常流量感知式 電動復帰型	1基
		次亜塩素酸ナトリウム注入機		型式	液中ピストンポンプ	
				注入能力	0.58～58cc/min	
				台数	2台（内1台予備）	
			薬液貯留槽	容量	2.0㎥ 1槽	
			薬液小出槽	容量	200ℓ 1槽	
堰坂加圧ポンプ所	配水施設	加圧ポンプ		型式	横軸多段渦巻ポンプ	
				口径	40㎜	
				揚水量	0.078㎥/min	
				揚程	62m	
				出力	3.7kW	
				台数	2台（内1台予備）	
		次亜塩素酸ナトリウム注入機		型式	液中ピストンポンプ	
				注入能力	0.035～3.5cc/min	
				台数	2台（内1台予備）	
			薬液小出槽	容量	50ℓ 1槽	

名称等			概要			
栃窪配水池	配水施設	配水池	鉄筋コンクリート造り	内法 池数 有効容量	3.6m×4.0m×3.8m 2池 86.4㎥	H.W.L＋229.00m L.W.L＋226.00m （有効水深　3.00m）

b．中央部系

名称等			概要			
中央部受水池	受水施設	受水池	鉄筋コンクリート造り	構造 内法 池数 有効容量	フラットスラブ構造 全長　64.0m　全幅　24.0m 2池 15,000㎥（7,500㎥×2池）	H.W.L＋160.00m L.W.L＋155.00m （有効水深　5.00m）
		緊急遮断弁		φ800㎜	異常流量感知式　電動復帰型　1基	
		受水池棟上屋	鉄筋コンクリート造り	地下1階	4棟（1棟当たり　延床面積　14.0㎡）	
		次亜塩素酸ナトリウム注入機 薬液貯留槽 薬液小出槽		型式 注入能力 台数 容量 容量	液中ピストンポンプ 2.08～208cc/min 2台（内1台予備） 4.0㎥　2槽 500ℓ　1槽	
	送水施設	送水ポンプ		型式 口径 揚水量 揚程 出力 台数	横軸多段渦巻ポンプ 65㎜ 0.35㎥/min 65m 7.5kW 3台（内1台予備）	
	管理施設	管理棟	鉄筋コンクリート造り	地上1階、地下2階　延床面積　537.79㎡		
富山配水池	配水施設	配水池	プレストレストコンクリート造り（創設）	内径 池数 有効容量	13.80m 1池 670㎥	H.W.L＋216.50m L.W.L＋212.00m （有効水深　4.50m）
安養寺加圧ポンプ所	配水施設	加圧ポンプ		形式 口径 揚水量 揚程 出力 台数	縦型渦巻ポンプ 40㎜ 0.05㎥/min 72m 2.5kW 2台（内1台予備）	
		次亜塩素酸ナトリウム注入機 薬液小出槽		形式 注入能力 台数 容量	液中ピストンポンプ 0.25～7.5cc/min 2台（内1台予備） PVC製容量　50ℓ　1槽	
	管理施設	管理棟	鉄筋コンクリート造り	建築面積 延床面積 1F	5.10m×3.50m＝17.85㎡ 17.85㎡ 17.85㎡　ポンプ設備　電気計装設備　薬注設備	
高林高架水槽	配水施設	高架水槽	ステンレス製パネルタンク	内法 有効容量	3.00m×3.00m×3.00m 23㎥	H.W.L＋255.55m L.W.L＋253.00m （有効水深　2.55m）
弁天山配水池	配水施設	配水池	無筋コンクリート造り（創設）	内法 池数 有効容量	21.36m×21.66m×3.64m 2池 3,120㎥（1,560㎥×2池）	H.W.L＋118.04m L.W.L＋114.66m （有効水深　3.38m）

名称等			概要				
弁天山配水池	配水施設	配水池	鉄筋コンクリート造り（4拡）	構造	扶壁T型梁式		
				内法	28.00m×28.00m×4.00m		H.W.L＋118.16m
				池数	1池		L.W.L＋114.66m
				有効容量	2,730㎥		（有効水深 3.50m）
			鉄筋コンクリート造り（6拡）	構造	扶壁T型梁式		
				内法	30.80m×39.60m×4.35m		H.W.L＋118.16m
				池数	隔壁で2分割		L.W.L＋114.66m
				有効容量	8,400㎥（4,200㎥×2池）		（有効水深 3.50m）
		薬液・電気設備室	鉄筋コンクリート平屋造り	1棟	延面積	76.94㎡	
		緊急遮断弁		φ400㎜	異常流量感知式 電動復帰型	1基	
		次亜塩素酸ナトリウム注入機		型式	液中ピストンポンプ		
				注入能力	0.58～116cc/min		
				台数	2台（内1台予備）		
			薬液貯留槽	容量	3.0㎥ 1槽		
			薬液小出槽	容量	300ℓ 1槽		
大平山配水池	配水施設	配水池	鉄筋コンクリート造り（7拡）	内法	40.00m×50.00m×5.30m		H.W.L＋118.32m
				池数	隔壁で2分割		L.W.L＋113.72m
				有効容量	9,000㎥/池×2池＝18,000㎥		（有効水深 4.60m）
		薬液・電気設備室	鉄筋コンクリート平屋造り	1棟	床面積	39.2㎡	
		緊急遮断弁		φ700㎜	異常流量感知式 電動復帰型	1基	
		次亜塩素酸ナトリウム注入機		型式	液中ピストンポンプ		
				注入能力	0.58～116cc/min		
				台数	2台（内1台予備）		
			薬液貯留槽	容量	3.0㎥ 1槽		
			薬液小出槽	容量	200ℓ 1槽		
御山配水槽	配水施設	配水槽	鉄筋コンクリート造り	有効容量	22.5㎥		H.W.L＋132.30m L.W.L＋130.00m （有効水深 2.30m）
三本木配水ポンプ所	配水施設	送水ポンプ（配水ポンプユニット）		形式	多段渦巻ポンプ		
				口径	40㎜		
				揚水量	0.15㎥/min		
				揚程	50m		
				出力	3.7kW		
				台数	2台（内1台予備）		
		受水槽	ステンレスパネルタンク	有効容量	4.0㎥		
三本木配水槽	配水施設	配水槽	FRP造り	有効容量	15.0㎥		H.W.L＋115.00m L.W.L＋113.50m （有効水深 1.50m）
信夫山第2ポンプ所	配水施設	送水ポンプ	高区	形式	多段渦巻ポンプ	揚程	160m
				口径	40㎜	出力	7.5kW
				揚水量	0.1㎥/min	台数	2台（内1台予備）
			低区	形式	多段渦巻ポンプ	揚程	90m
				口径	40㎜	出力	5.5kW
				揚水量	0.12㎥/min	台数	2台（内1台予備）
		受水槽	鉄筋コンクリート造り	有効容量	7.2㎥		
信夫山高区配水槽	配水施設	配水槽	SUS造り	有効容量	10.1㎥		H.W.L＋266.10m L.W.L＋263.60m （有効水深 2.50m）

名称等			概要			
信夫山低区配水槽	配水施設	配水槽	FRP造り	有効容量	18.7㎥	H.W.L＋212.30m L.W.L＋210.00m （有効水深　2.30m）
舘ノ前加圧ポンプ所	配水施設	ポンプ井	鉄筋コンクリート造り	内法 池数 有効容量	4.875m×7.00m×4.10m　（有効水深　3.50m） 隔壁で２分割 100㎥/池×２池＝200㎥	
		送水ポンプ		形式 口径 揚水量 揚程 出力 台数	多段タービンポンプ 150㎜ 1.75㎥/min 160.00m 75kW ３台（内１台予備）	
		送水管	ダクタイル鋳鉄管 圧力配管用炭素鋼々管	口径 長さ 口径 長さ	250㎜ 491.00m 250㎜ 1,080.00m	配水ポンプ～茶臼森配水池
	管理施設	管理棟	鉄筋コンクリート造り	建築面積 延床面積 １　F	17.38m×10.00m＝173.80㎡ 173.80㎡ 173.80㎡　ポンプ設備　電気計装設備　管理室	
茶臼森配水池	配水施設	配水池	プレストレストコンクリート造り（６拡）	内径 池数 有効容量	25.30m×6.50m １池 2,000㎥	H.W.L＋220.00m L.W.L＋216.00m （有効水深　4.00m）
南向台加圧ポンプ所	配水施設	ポンプ井	鉄筋コンクリート造り	内法 池数 有効容量	2.50m×7.50×3.70m 隔壁で２分割 90㎥（45㎥×２池）	H.W.L＋106.40m L.W.L＋104.00m （有効水深　2.40m）
		次亜塩素酸ナトリウム注入設備	薬液貯留槽	型式 注入能力 台数 容量	定容量制御ポンプ 30cc/min ２台（内１台予備） 200ℓ/２槽	
		加圧ポンプ		型式 口径 揚水量 揚程 出力 台数	横軸多段ポンプ 100㎜ 0.74㎥/min 114m 30kW ３台（内１台予備）	
	管理施設	管理棟	鉄筋コンクリート造り	建築面積 延床面積 B　F １　F	5.30m×7.40m＝39.22㎡ 51.14㎡ 39.22㎡　ポンプ設備　電気計装設備 11.92㎡　次亜塩素注入設備	
南向台配水池	配水施設	配水池	プレストレストコンクリート造り	内径 池数 有効容量	14.00m×5.73m １池 738.5㎥	H.W.L＋199.80m L.W.L＋195.00m （有効水深　4.80m）
絵馬平加圧ポンプ所	配水施設	配水ポンプ		形式 口径 揚水量 揚程 出力 台数	多段渦巻ポンプ 50㎜ 0.28㎥/min 68m 7.5kW ２台（内１台予備）	

名称等			概要		
絵馬平配水槽	配水施設	配水槽	SUS造り	有効容量 75㎥（37.5㎥×2池）	H.W.L＋250.75m L.W.L＋248.25m （有効水深 2.50m）
南向台減圧槽	配水施設	減圧配水槽	鉄筋コンクリート造り	有効容量 8.0㎥	H.W.L＋150.01m L.W.L＋148.01m （有効水深 2.00m）
山神配水池	配水施設	配水池	プレストレストコンクリート造り（5拡）	内径 30.00m 池数 1池 有効容量 4,000㎥	H.W.L＋120.00m L.W.L＋114.00m （有効水深 6.00m）
		薬液・電気設備室	鉄筋コンクリート平屋造り	1棟 延面積 52.1㎡	
		緊急遮断弁		φ200㎜ 異常流量感知式 電動復帰型 1基	
		次亜塩素酸ナトリウム注入機 薬液貯留槽 薬液小出槽		型式 液中ピストンポンプ 注入能力 0.315～63.3cc/min 台数 2台（内1台予備） 容量 1.5㎥ 1槽 容量 200ℓ 1槽	

c．鳥川系

名称等			概要		
鳥川配水池	配水施設	配水池	プレストレストコンクリート造り	構造 二重円筒形式（球形ドーム屋根） 外径 27.40m 内径 19.00m 有効容量 4,500㎥（2,250㎥×2池）	 H.W.L＋131.00m L.W.L＋123.00m （有効水深 8.00m）
		計装・滅菌室	鉄筋コンクリート平屋造り	1棟 延面積 193.61㎡	
		緊急遮断弁		φ400㎜ 異常流量感知式 電動復帰型 1基	

d．南部系

名称等			概要		
南部受水池	受水施設	受水池	プレストレストコンクリート造り	構造 二重円筒形式（球形ドーム屋根） 外径 35.3m 内径 24.5m 有効容量 7,500㎥（外3,880㎥ 内3,620㎥）	 H.W.L＋275.00m L.W.L＋267.00m （有効水深 8.00m）
		流量計室	鉄筋コンクリート造り	12.13m×13.67m×3.15m	
		緊急遮断弁室	鉄筋コンクリート造り	4.6m×6.59m×3.2m 弁室配管（配水管φ800 緊急遮断弁φ800）	
		管布設		送水管 φ800 L＝92m　バイパス管 φ700 L＝28m 送水管 φ700 L＝51m　排水管 φ350 L＝77m 流入管 φ700 L＝42m　配水管 φ200 L＝52m	
		薬液・電気設備室	鉄筋コンクリート平屋造り	1棟 床面積 36.575㎡	
		次亜塩素酸ナトリウム注入機（流入） 薬液小出槽		型式 液中ピストンポンプ 注入能力 2.08～208cc/min 台数 2台（内1台予備） 容量 200ℓ 1槽	

名称等			概要		
南部受水池	受水施設	次亜塩素酸ナトリウム注入機（蓬莱系） 薬液小出槽 薬液貯留槽（共通）	型式 注入能力 台数 容量 容量	液中ピストンポンプ 2.08～208cc/min ２台（内１台予備） 200ℓ　１槽 3.0㎥　１槽	
清水町配水池	配水施設	配水池	鉄筋コンクリート造り（６拡） 内法 池数 有効容量	16.96m×22.36m 隔壁で２分割 2,000㎥/池×２池＝4,000㎥	H.W.L＋154.95m L.W.L＋149.65m （有効水深　5.30m）
		緊急遮断弁	φ300㎜　異常流量感知式　電動復帰型　１基		
		薬液･電気設備室	鉄筋コンクリート平屋造り　１棟　床面積　100.0㎡		
		次亜塩素酸ナトリウム注入機 薬液小出槽	型式 注入能力 台数 容量	液中ピストンポンプ 2.0～20cc/min ２台（内１台予備） 200ℓ　１槽	
蓬莱高架水槽	配水施設	高架水槽	プレストレストコンクリート造り 内径 池数 有効容量	12.40m×5.00m １池 600㎥	H.W.L＋227.30m L.W.L＋222.30m （有効水深　5.00m）
桜台高架水槽	配水施設	高架水槽	ステンレスパネル造り 内法 池数 有効容量	6.0m×6.0m×3.5m ２池 100㎥（50㎥×２池）	H.W.L＋209.10m L.W.L＋206.50m （有効水深　2.60m）
大波加圧ポンプ所	配水施設	ポンプ井	鉄筋コンクリート造り 内法 池数 有効容量	2.00m×2.00m×3.15m　（有効水深　2.65m） 隔壁で２分割 21.2㎥（10.6㎥×２池）	
		加圧ポンプ	型式 口径 揚水量 揚程 出力 台数	多段渦巻ポンプ 100㎜×80㎜ 1.0㎥/min 162.7m 45kW ２台（内１台予備）	
		次亜塩素酸ナトリウム注入機 薬液小出槽	型式 注入能力 台数 容量	液中ピストンポンプ 0.08～7.5cc/min ２台（内１台予備） 100ℓ　１槽	
	管理施設	管理棟	鉄筋コンクリート造り 建築面積 延床面積 １F	4.55m×8.025m＝36.51㎡ 36.51㎡ 36.51㎡　ポンプ設備　電気計装設備　薬注設備　管理室	
大波配水池	配水施設	配水池	鉄筋コンクリート造り 内法 池数 有効容量	7.00m×7.00m×3.40m ２池 284.20㎥（142.10㎥×２池）	H.W.L＋350.00m L.W.L＋347.10m （有効水深　2.90m）
浅川配水池	配水施設	配水池	プレストレストコンクリート造り 内径 池数 有効容量	18.00m（h=7.20m） １池 1,500㎥	H.W.L＋247.00m L.W.L＋241.00m （有効水深　6.00m）
		薬液･電気設備室	鉄筋コンクリート平屋造り　１棟　延面積　52.10㎡		

名称等			概要		
下川崎加圧ポンプ所	配水施設	加圧ポンプ		型式　縦型渦巻ポンプ 口径　40㎜ 揚水量　0.05㎥/min 揚程　37m 出力　2.2kW 台数　2台（内1台予備）	
		次亜塩素酸ナトリウム注入機 薬液小出槽		型式　液中ピストンポンプ 注入能力　0.25～7.50cc/min 台数　2台（内1台予備） 容量　50ℓ　1槽	
	管理施設	管理棟	鉄筋コンクリート造り	建築面積　5.10m×3.50m＝17.85㎡ 延床面積　17.85㎡ 1F　17.85㎡　ポンプ設備　電気計装設備　薬注設備	
下川崎配水池	配水施設	配水池	鉄筋コンクリート造り	内法　2.50m×4.50m×5.10m 池数　2池 有効容量　94.50㎥（47.25㎥×2池）	H.W.L＋254.20m L.W.L＋250.00m （有効水深　4.20m）
上名倉配水池	配水施設	配水池	プレストレストコンクリート造り	内径　32.60m（h=6.25m） 池数　1池 有効容量　5,000㎥	H.W.L＋201.00m L.W.L＋195.00m （有効水深　6.00m）
		緊急遮断弁		φ400㎜　異常流量感知式　電動復帰型　1基	
		薬液･電気設備室	鉄筋コンクリート平屋造り	1棟　床面積　40.94㎡	
		次亜塩素酸ナトリウム注入機 薬液貯留槽 薬液小出槽		型式　液中ピストンポンプ 注入能力　2.08～208cc/min 台数　2台（内1台予備） 容量　3.0㎥　1槽 容量　200ℓ　1槽	
朝日館配水池	配水施設	配水池	鉄筋コンクリート造り （2拡）	内法　6.30m×8.00m×4.50m 池数　隔壁で2分割 有効容量　200㎥/池×2池＝400㎥	H.W.L＋175.00m L.W.L＋171.00m （有効水深　4.00m）
しのぶ台高架水槽	配水施設	高架水槽	プレストレストコンクリート造り	内径　8.60m（h=5.40m） 池数　1池 有効容量　230㎥	H.W.L＋186.00m L.W.L＋182.00m （有効水深　4.00m）
金剛山配水池	配水施設	配水池	プレストレストコンクリート造り	内径　16m 池数　1池 有効容量　1,000㎥	H.W.L＋257.00m L.W.L＋252.00m （有効水深　5.00m）
		緊急遮断弁		φ150㎜　異常流量感知式　電動復帰型　1基	
		次亜塩素酸ナトリウム注入機 薬液貯留槽 薬液小出槽		型式　液中ピストンポンプ 注入能力　0.15～15cc/min 台数　2台（内1台予備） 容量　1.5㎥　1槽 容量　200ℓ　1槽	
	管理施設	管理室	鉄筋コンクリート平屋造り	1棟　床面積　28.0㎡	
金剛山配水ポンプ所	配水施設	加圧ポンプ		型式　多段渦巻ポンプ 口径　65㎜ 揚水量　0.3㎥/min 揚程　40m 出力　5.5kW 台数　2台（内1台予備）	

名称等			概要			
地蔵原配水池	配水施設	配水池	鉄筋コンクリート造り （創設）	内法 池数 有効容量	3.50m×11.00m×3.45m 隔壁で2分割 115㎥×2池＝230㎥（1池予備）	H.W.L＋286.00m L.W.L＋283.00m （有効水深 3.00m）
			鉄筋コンクリート造り （7拡）	内法 池数 有効容量	3.0m×13.0m×3.5m 1池 117㎥	H.W.L＋286.00m L.W.L＋283.00m （有効水深 3.00m）

e．飯野系

名称等			概要			
飯野受水池	受水施設	受水池	プレストレストコンクリート造り	構造 内径 池数 有効容量	円筒型球型ドーム式 11.40m 2池 600㎥（300㎥×2池）	 H.W.L＋280.00m L.W.L＋277.00m （有効水深 3.00m）
		計装・滅菌室	鉄筋コンクリート平屋造り	1棟		
		緊急遮断弁		φ150㎜ 異常流量感知式 電動復帰型 1基		
		次亜塩素酸ナトリウム注入機 薬液小出槽		型式 注入能力 台数 容量	液中ピストンポンプ 0.25～7.5cc/min 2台（内1台予備） 200ℓ 1槽	
	送水施設	送水ポンプ		型式 口径 揚水量 揚程 出力 台数	多段渦巻ポンプ 80㎜ 0.15㎥/min 88m 5.5kW 2台（内1台予備）	
千貫森配水槽	配水施設	配水槽	FRP造り	有効容量	18㎥（9.0㎥×2池）	H.W.L＋346.97m L.W.L＋345.47m （有効水深 1.50m）
第3配水池	配水施設	配水池	プレストレストコンクリート造り	内径 池数 有効容量	24.85m×8.00m×5.70m 2池 900㎥（450㎥×2池）	H.W.L＋243.50m L.W.L＋238.50m （有効水深 5.00m）
		計装・滅菌室	鉄筋コンクリート平屋造り	1棟		
		緊急遮断弁		φ150㎜ 異常流量感知式 電動復帰型 1基		
		次亜塩素酸ナトリウム注入機		型式 注入能力 台数 容量	液中ピストンポンプ 0.25～7.5cc/min 2台（内1台予備） 100ℓ 1槽	
第2加圧ポンプ所	配水施設	配水ポンプ		型式 口径 揚水量 揚程 出力 台数	多段渦巻ポンプ 50㎜ 0.262㎥/min 52m 5.5kW 3台（自動交換運転）	

f．横塚系（予備水源）

名称等			概要		
横塚水源	水源		湧水		福島市荒井字横塚24番13号
	取水施設	集水桝	鉄筋コンクリート造り	内法	1.00m×27.00m×2.50m
				集水渠孔	口径　20㎜
	導水施設	導水管	ダクタイル鋳鉄管	口径	150㎜
				長さ	391.0m
			耐衝撃性硬質塩化ビニル管	口径	75㎜
				長さ	182.5m
	浄水施設	次亜塩素酸ナトリウム注入機		型式	液中ピストンポンプ
				注入能力	0.1～10cc/min
				台数	２台（内１台予備）
			薬液貯留槽	容量	900ℓ　２槽

イ．土湯簡易水道

名称等				概要		
鷲倉山系	水源		湧水		福島市土湯温泉町字鷲倉山国有林37林班い小班	
	取水施設	第１水源	鉄筋コンクリート造り	内法	2.00m×8.50m×2.00m　（取水ドーム）	
				集水桝	内径φ1,200×2,600　（有孔マンホール）	
		第２水源		集水桝	内径φ1,200×2,000　（有孔マンホール）	
	導水施設	導水管	ダクタイル鋳鉄管	口径	150㎜	長さ　1,238.30m
			硬質塩化ビニル管	口径	150㎜	長さ　20.90m
			〃	口径	100㎜	長さ　74.10m
			〃	口径	75㎜	長さ　42.80m
			１号減圧槽　鉄筋コンクリート造り	内法	1.00m×1.00m×1.00m	
			２号減圧槽　鉄筋コンクリート造り	内法	1.00m×0.90m×1.35m	
	油畑配水池	浄水施設	紫外線照射設備室	鉄筋コンクリート造り	半地下式	5.00m×5.50m×2.85m
			紫外線照射装置	型式	YGMVS6503VSFC	
				処理水量	750㎥/d	
				ランプ出力	65W	
				ランプ本数	３本	
			次亜塩素酸ナトリウム注入機	型式	液中ピストンポンプ	
				注入能力	0.1～10.4cc/min	
				台数	２台（内１台予備）	
			薬液小出槽	容量	200ℓ　１槽	
		配水施設	配水池	鉄筋コンクリート造り	内法	4.50m×10.00m×3.50m　H.W.L＋487.60m
			（創設）		池数	１池　L.W.L＋484.50m
					有効容量	135㎥　（有効水深　3.10m）
			配水池	鉄筋コンクリート造り	内法	7.00m×7.00m×3.50m　H.W.L＋487.60m
			（１拡）		池数	隔壁で２分割　L.W.L＋484.50m
					有効容量	300㎥（150㎥×２池）　（有効水深　3.10m）
屈坂系	水源		湧水		福島市土湯温泉町字屈坂71番7号	
	取水施設	集水埋渠	有孔ヒューム管	口径	75㎜	
				長さ	42.00m	

名称等				概要				
屈坂系	取水施設	取水壁		鉄筋コンクリート造り	内径	7.04m	高さ	0.95m
					〃	1.60m	〃	0.70m
					〃	2.40m	〃	0.70m
	導水施設	導水管		硬質塩化ビニール管	口径	50㎜		
					長さ	201.00m		
	浄水施設	次亜塩素酸ナトリウム注入機			型式	液中ピストンポンプ		
					注入能力	0.11～1.16cc/min		
					台数	1台		
					容量	50ℓ 1槽		
	配水施設	配水池	屈坂配水池	鉄筋コンクリート造り（創設）	内法	3.00m×5.00m×3.50m		H.W.L +512.00m
					池数	1池		L.W.L +509.00m
					有効容量	45㎥		（有効水深 3.00m）
		加圧ポンプ	屈坂加圧ポンプ所		型式	多段タービンポンプ		
					口径	65㎜		
					揚水量	0.36㎥/min		
					揚程	65.00m		
					出力	7.50kW		
					台数	2台（内1台予備）		

ウ．高湯簡易水道

名称等			概要				
水源		表流水	とく沢	福島市町庭坂字神ノ森1番1号			
取水施設	止水堰		鉄筋コンクリート造り	内法	2.50m×5.00m		
	取水桝		鉄筋コンクリート造り	内法	0.80m×0.80m×1.70m		
導水施設	導水管		ダクタイル鋳鉄管	口径	100㎜	長さ	1,797.40m
			ポリエチレン管	〃	100㎜	〃	12.20m
	減圧槽		鉄筋コンクリート造り	内法	1.30m×1.30m×2.00m		
				箇所数	3ヶ所		
神ノ森浄水場 浄水施設	着水井		鉄筋コンクリート造り	内法	2.85m×1.50m×1.70m （有効水深 1.50m）		
				池数	1池		
				有効容量	6.40㎥		
	普通沈でん池		鉄筋コンクリート造り	内法	2.00m×10.00m×3.00m （有効水深 2.70m）		
				池数	2池		
				有効容量	108㎥（54㎥×2池）		
				処理水量	1,000㎥/d（500㎥/d×2池）		
				沈でん方式	自然沈降		
	緩速ろ過池		鉄筋コンクリート造り（5号）	内法	7.00m×10.50m×2.60m		ろ過速度5.0m/d
				池数	1池		
				ろ過面積	73.50㎡		
			鉄筋コンクリート造り（1号）	内法	7.40m×10.50m×2.60m		処理水量1,000.00㎥/d
				池数	1池		
				ろ過面積	77.70㎡		
			鉄筋コンクリート造り	内法	3.50m×7.00m×2.60m		予備池
				池数	3池		
				ろ過面積	73.50㎡（24.50㎡×3池）		

名称等			概要			
神ノ森浄水場	浄水施設	次亜塩素酸ナトリウム注入機		型式	液中ピストンポンプ	
				注入能力	0.1～10.4cc/min	
				台数	2台（内1台予備）	
			薬液貯留槽	容量	1.5㎥　1槽	
			薬液小出槽	容量	200ℓ　1槽	
	配水施設	配水池	鉄筋コンクリート造り（創設）	内法	4.00m×6.50m×2.95m	H.W.L＋824.90m
				池数	隔壁で2分割	L.W.L＋822.40m
				有効容量	130㎥（65㎥×2池）	（有効水深　2.50m）
			鉄筋コンクリート造り（1拡）	内法	6.50m×8.00m×2.95m	H.W.L＋824.90m
				池数	1池	L.W.L＋822.40m
				有効容量	130㎥	（有効水深　2.50m）
			鉄筋コンクリート造り（1拡）	内法	6.40m×6.50m×2.95m	H.W.L＋824.90m
				池数	1池	L.W.L＋822.40m
				有効容量	104㎥	（有効水深　2.50m）
	管理施設	管理棟	鉄筋コンクリート造り	建築面積	291.00㎡	
				延床面積	291.00㎡	
				1F	291.00㎡	
		沈でん池上屋	木造スレート葺	建築面積	281.58㎡	
				延床面積	281.58㎡	
		管理室	木造カラー鉄板葺	建築面積	9.72㎡	
				延床面積	9.72㎡	

エ．茂庭地区簡易水道

名称等			概要			
水源			表流水	草蒔沢	福島市飯坂町茂庭字茂庭国有林142ヘ林小班	
取水施設		取水ダム	鉄筋コンクリート造り	内法	堤長18.5m　堤高3.0m　重力式	
		沈砂池	鉄筋コンクリート造り	内法	0.90m×7.00m×2.10m（有効水深　1.50m）	
				池数	2池	
導水施設		導水管	ダクタイル鋳鉄管	口径	100㎜　長さ	101.65m
			硬質塩化ビニール管	〃	100㎜　〃	706.31m
茂庭焼松山浄水場	浄水施設	前処理装置	SS造り	内法	φ1150㎜×3.90m	
				設置数	2基	
				処理水量	240.0㎥/d/基	
			凝集剤注入設備	形式	液中ピストンポンプ	
				注入能力	1.5～10.0cc/min	
				台数	2台（内1台予備）	
			薬液小出槽	容量	200ℓ　1槽	
		緩速ろ過池	鉄筋コンクリート造り	内法	4.00m×10.10m×2.50m	
				池数	3池（内1池予備）	
				ろ過面積	40.40㎡/池	
				ろ過速度	4.0m/日	
				処理水量	323㎥/日	
		次亜塩素酸ナトリウム注入機		型式	液中ピストンポンプ	
				注入能力	0.25～7.5cc/min	
				台数	2台（内1台予備）	
			薬液小出槽	容量	100ℓ　1槽	

名称等			概要			
茂庭焼松山浄水場	配水施設	配水池（第１）	鉄筋コンクリート造り	内法 池数 有効容量	2.50m×5.50m×2.50m ２池 27.5㎥/池×２池＝55.0㎥	H.W.L＋320.00m L.W.L＋318.00m （有効水深　2.00m）
	管理施設	管理棟	鉄骨建	建築面積 延床面積	378.08㎡ 378.08㎡	
第2配水池	配水施設	配水池	鉄筋コンクリート造り	内法 池数 有効容量	9.80m×4.10m×4.00m ２池 140.65㎥/池×２池＝281.3㎥	H.W.L＋269.50m L.W.L＋266.00m （有効水深　3.50m）
第3配水池	配水施設	配水池	鉄筋コンクリート造り	内法 池数 有効容量	1.90m×4.30m×3.50m ２池 24.50㎥/池×２池＝49.0㎥	H.W.L＋235.00m L.W.L＋232.00m （有効水深　3.00m）

４．浄水の状況

（１）月別取水量……40

（２）月別配水量……41

（３）電力消費量推移（グラフ)……43

（４）電力使用量及び本体料金……44

（５）電力使用量及び電気料金（動力費)……46

（６）水質検査成績……47

（７）月別浄水薬品使用量……64

(1) 月別取水量

（単位：㎥）

区分＼月別	土湯簡易水道		高湯簡易水道		茂庭地区簡易水道		簡易水道計	
	鷲倉山水源地		神ノ森浄水場		茂庭焼松山浄水場			
	月　量	日平均	月　量	日平均	月　量	日平均	月　量	日平均
4	7,768	259	7,676	256	3,914	130	19,358	645
5	8,008	258	5,816	188	4,402	142	18,226	588
6	7,224	241	6,034	201	5,401	180	18,659	622
7	8,178	264	5,597	181	5,754	186	19,529	630
8	8,506	274	6,283	203	5,705	184	20,494	661
9	7,632	254	5,288	176	4,979	166	17,899	597
10	7,128	230	6,277	202	5,129	165	18,534	598
11	6,795	227	5,798	193	4,306	144	16,899	563
12	6,557	212	5,778	186	4,299	139	16,634	537
1	6,754	218	5,592	180	4,393	142	16,739	540
2	5,971	213	4,961	177	4,101	146	15,033	537
3	6,675	215	5,805	187	4,500	145	16,980	548
計	87,196		70,905		56,883		214,984	
平均	7,266	238	5,909	193	4,740	155	17,915	587
最大	8月 8,506	8月 274	4月 7,676	4月 256	7月 5,754	7月 186	8月 20,494	8月 661
最小	2月 5,971	12月 212	2月 4,961	9月 176	4月 3,914	4月 130	2月 15,033	12月 537
日最大	7月31日 353		12月16日 337		7月9日 275		9月16日 759	

(2) 月別配水量

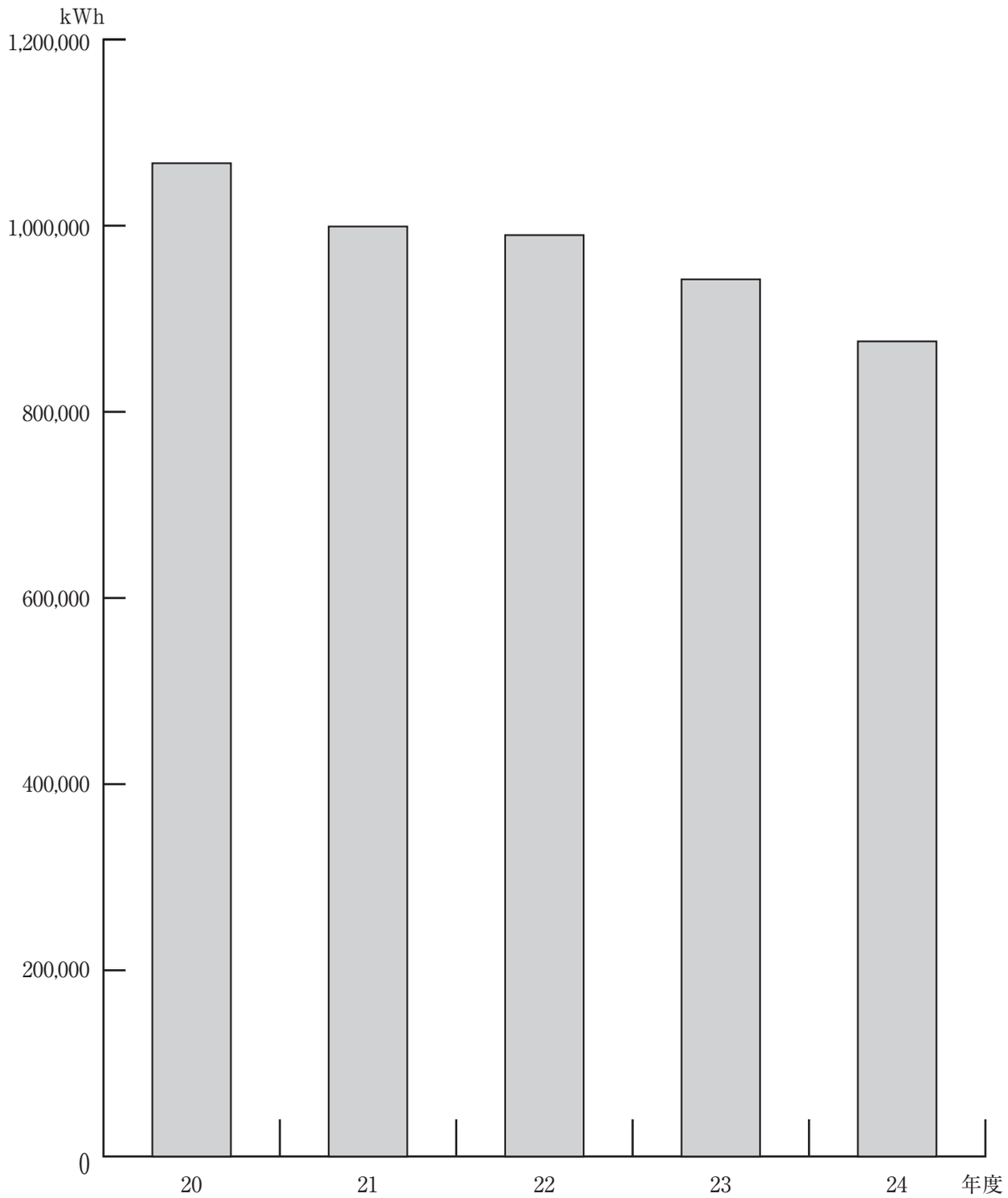
（単位：㎥）

区分＼月別	福島自己水源		企業団受水											
	横塚水源		南部受水池		中央部受水池		北部配水池		飯野受水池		鳥川配水池		小計	
	月量	日平均	月量	日平均	月量	日平均	月量	日平均	月量	日平均	月量	日平均	月量	日平均
4	0	0	439,968	14,666	1,157,446	38,582	767,629	25,588	43,197	1,440	116,837	3,895	2,525,077	84,169
5	0	0	457,426	14,756	1,202,292	38,784	798,510	25,758	44,144	1,424	120,788	3,896	2,623,160	84,618
6	0	0	495,493	16,516	1,190,667	39,689	782,657	26,089	45,008	1,500	100,116	3,337	2,613,941	87,131
7	0	0	615,464	19,854	1,251,290	40,364	835,418	26,949	49,134	1,585	0	0	2,751,306	88,752
8	0	0	638,252	20,589	1,299,832	41,930	876,919	28,288	51,814	1,671	0	0	2,866,817	92,478
9	0	0	593,497	19,783	1,191,492	39,716	815,760	27,192	47,130	1,571	0	0	2,647,879	88,263
10	0	0	582,868	18,802	1,197,615	38,633	809,751	26,121	48,584	1,567	0	0	2,638,818	85,123
11	0	0	542,718	18,091	1,126,679	37,556	771,939	25,731	44,869	1,496	20,558	685	2,506,763	83,559
12	0	0	548,235	17,685	1,085,723	35,023	813,087	26,229	48,568	1,567	109,815	3,542	2,605,428	84,046
1	0	0	551,093	17,777	1,071,848	34,576	812,374	26,206	49,795	1,606	108,423	3,498	2,593,533	83,662
2	0	0	502,431	17,944	981,260	35,045	729,088	26,039	44,141	1,576	99,398	3,550	2,356,318	84,154
3	0	0	552,358	17,818	1,095,355	35,334	815,392	26,303	47,686	1,538	108,236	3,491	2,619,027	84,485
計	0	0	6,519,803		13,851,499		9,628,524		564,070		784,171		31,348,067	
平均	0	0	543,317	17,813	1,154,292	37,845	802,377	26,307	47,006	1,541	65,348	2,142	2,612,339	85,885
最大	4月 0	4月 0	8月 638,252	8月 20,589	8月 1,299,832	8月 41,930	8月 876,919	8月 28,288	8月 51,814	8月 1,671	5月 120,788	5月 3,896	8月 2,866,817	8月 92,478
最小	4月 0	4月 0	4月 439,968	4月 14,666	2月 981,260	1月 34,576	2月 729,088	4月 25,588	4月 43,197	5月 1,424	7月 0	7月 0	2月 2,356,318	11月 83,559
日最大			8月24日 22,856		8月3日 44,298		12月31日 30,193		1月29日 1,944		12月30日 4,337		8月24日 97,552	

（単位：㎥）

区分／月別	福島市上水道　計		土湯簡易水道 鷲倉山水源地		高湯簡易水道 神ノ森浄水場		茂庭地区簡易水道 茂庭焼松山浄水場		簡易水道計		合　計	
	月　量	日平均	月　量	日平均	月　量	日平均	月　量	日平均	月　量	日平均	月　量	日平均
4	2,525,077	84,169	7,768	259	7,676	256	3,914	130	19,358	645	2,544,435	84,815
5	2,623,160	84,618	8,008	258	5,816	188	4,402	142	18,226	588	2,641,386	85,206
6	2,613,941	87,131	7,224	241	6,034	201	5,401	180	18,659	622	2,632,600	87,753
7	2,751,306	88,752	8,178	264	5,597	181	5,754	186	19,529	630	2,770,835	89,382
8	2,866,817	92,478	8,506	274	6,283	203	5,705	184	20,494	661	2,887,311	93,139
9	2,647,879	88,263	7,632	254	5,288	176	4,979	166	17,899	597	2,665,778	88,859
10	2,638,818	85,123	7,128	230	6,277	202	5,129	165	18,534	598	2,657,352	85,721
11	2,506,763	83,559	6,795	227	5,798	193	4,306	144	16,899	563	2,523,662	84,122
12	2,605,428	84,046	6,557	212	5,778	186	4,299	139	16,634	537	2,622,062	84,583
1	2,593,533	83,662	6,754	218	5,592	180	4,393	142	16,739	540	2,610,272	84,202
2	2,356,318	84,154	5,971	213	4,961	177	4,101	146	15,033	537	2,371,351	84,691
3	2,619,027	84,485	6,675	215	5,805	187	4,500	145	16,980	548	2,636,007	85,032
計	31,348,067		87,196		70,905		56,883		214,984		31,563,051	
平均	2,612,339	85,885	7,266	238	5,909	193	4,740	155	17,915	587	2,630,254	86,237
最大	8月 2,866,817	8月 92,478	8月 8,506	8月 274	4月 7,676	4月 256	7月 5,754	7月 186	8月 20,494	8月 661	8月 2,887,311	8月 93,139
最小	2月 2,356,318	11月 83,559	2月 5,971	12月 212	2月 4,961	9月 176	4月 3,914	4月 130	2月 15,033	12月 537	2月 2,371,351	11月 84,122
日最大	8月24日 97,552		7月31日 353		12月16日 337		7月9日 275		9月16日 759		8月24日 98,190	

⑶ 電力消費量推移（グラフ）



（単位：kWh）

年　　度	20	21	22	23	24
電力消費量	1,067,117	999,149	989,919	942,447	876,099

(4) 電力使用量及び本体料金

（単位：kWh、円）

区分＼施設名	施設管理センター		舘ノ前加圧ポンプ所		大波加圧ポンプ所	
	電力量	電力料金	電力量	電力料金	電力量	電力料金
平成24年度	0	0	394,242	5,230,001	144,964	2,349,197
平成23年度	106,822	1,784,788	362,945	4,635,832	139,936	2,217,542
増△減	△ 106,822	△ 1,784,788	31,297	594,169	5,028	131,655
前年度比％	−	−	108.62	112.82	103.59	105.94

南向台加圧ポンプ所		加圧ポンプ所(渡利系)		清水系滝渡1・2・3号井		下川崎加圧ポンプ所	
電力量	電力料金	電力量	電力料金	電力量	電力料金	電力量	電力料金
151,003	2,270,547	26,304	695,337	34,999	558,322	8,064	135,805
148,406	2,156,161	27,042	686,443	35,850	546,880	7,067	120,520
2,597	114,386	△ 738	8,894	△851	11,442	997	15,285
101.75	105.31	97.27	101.30	97.63	102.09	114.11	112.68

しのぶ台高架水槽		朝日舘配水池		金剛山配水池		屈坂加圧ポンプ所	
電力量	電力料金	電力量	電力料金	電力量	電力料金	電力量	電力料金
0	3,444	94	8,357	16,956	309,789	13,903	285,384
0	3,433	115	8,530	11,743	238,535	14,497	283,266
0	11	△ 21	△ 173	5,213	71,254	△ 594	2,118
−	100.32	81.74	97.97	144.39	129.87	95.90	100.75

神ノ森浄水場		安養寺加圧ポンプ所		南部受水池		蓬莱高架水槽	
電力量	電力料金	電力量	電力料金	電力量	電力料金	電力量	電力料金
380	17,613	6,014	111,529	410	83,551	0	3,444
373	17,367	3,877	83,289	506	84,417	0	3,444
7	246	2,137	28,240	△ 96	△ 866	0	0
101.88	101.42	155.12	133.91	81.03	98.97	−	100.00

桜台高架水槽		浅川配水池		舘ノ山配水池		北部配水池	
電力量	電力料金	電力量	電力料金	電力量	電力料金	電力量	電力料金
0	3,444	310	16,799	2,418	42,373	1,794	34,583
0	3,444	326	16,800	2,064	36,523	2,105	36,693
0	0	△ 16	△ 1	354	5,850	△ 311	△ 2,110
−	100.00	95.09	99.99	117.15	116.02	85.23	94.25

上名倉配水池		山神配水池		中央部受水池		弁天山配水池	
電力量	電力料金	電力量	電力料金	電力量	電力料金	電力量	電力料金
395	17,789	6,543	91,391	29,285	810,345	2,951	64,298
388	17,513	5,585	76,966	36,824	875,403	2,921	62,354
7	276	958	14,425	△ 7,539	△ 65,058	30	1,944
101.80	101.58	117.15	118.74	79.53	92.57	101.03	103.12

大平山配水池		清水町配水池		堰坂加圧ポンプ所		飯野第２加圧ポンプ所	
電力量	電力料金	電力量	電力料金	電力量	電力料金	電力量	電力料金
0	6,900	98	97,762	11,645	257,412	4,471	315,610
25	8,927	99	97,726	10,737	239,582	3,079	295,667
△ 25	△ 2,027	△ 1	36	908	17,830	1,392	19,943
−	77.29	98.99	100.04	108.46	107.44	145.21	106.75

飯野受水池		鳥川配水池		清水原加圧ポンプ所		合計	
電力量	電力料金	電力量	電力料金	電力量	電力料金	電力量	電力料金
7,929	186,577	750	15,506	10,177	214,023	876,099	14,237,132
8,873	193,304	766	15,291	9,476	198,908	942,447	15,045,548
△ 944	△ 6,727	△ 16	215	701	15,115	△ 66,348	△ 808,416
89.36	96.52	97.91	101.41	107.40	107.60	92.96	94.63

(5) 電力使用量及び電気料金（動力費）

	電力量	電気料金		
	［kWh］	税抜料金［円］	消費税［円］	税込料金［円］
施設管理センター	0	0	0	0
舘ノ前加圧ポンプ所	394,242	5,230,001	261,494	5,491,495
大波加圧ポンプ所	144,964	2,349,197	117,454	2,466,651
南向台加圧ポンプ所	151,003	2,270,547	113,522	2,384,069
加圧ポンプ所（渡利系）	26,304	695,337	34,748	730,085
清水灌漑１・２・３号	34,999	558,322	27,898	586,220
桜台高架水槽	0	3,444	168	3,612
蓬莱高架水槽	0	3,444	168	3,612
南部受水池	410	83,551	4,170	87,721
金剛山配水池	16,956	309,789	15,482	325,271
神ノ森浄水場	380	17,613	874	18,487
屈坂加圧ポンプ所	13,903	285,384	14,265	299,649
しのぶ台高架水槽	0	3,444	168	3,612
朝日舘配水池	94	8,357	412	8,769
下川崎加圧ポンプ所	8,064	135,805	6,784	142,589
安養寺加圧ポンプ所	6,014	111,529	5,571	117,100
中央部受水池	29,285	810,345	40,511	850,856
北部配水池	1,794	34,583	1,723	36,306
舘ノ山配水池	2,418	42,373	2,114	44,487
浅川配水池	310	16,799	833	17,632
上名倉配水池	395	17,789	884	18,673
山神配水池	6,543	91,391	4,563	95,954
弁天山配水池	2,951	64,298	3,208	67,506
大平山配水池	0	6,900	336	7,236
清水町配水池	98	97,762	4,882	102,644
堰坂加圧ポンプ所	11,645	257,412	12,865	270,277
飯野第２加圧ポンプ所	4,471	315,610	15,774	331,384
飯野受水池	7,929	186,577	9,324	195,901
鳥川配水池	750	15,506	769	16,275
清水原加圧ポンプ所	10,177	214,023	10,695	224,718
計	876,099	14,237,132	711,659	14,948,791

⑹ 水質検査成績

平成24年度の水質検査は、『福島市水道局　平成24年度　水質検査計画』に基づき実施しました。この年報では、水質基準項目の検査結果について掲載しています。

『福島市水道局　平成24年度　水質検査計画』の概要

基　本　方　針

⑴　検査項目は、水道法で定められている「毎日検査」、「水質基準項目」、水質管理上留意すべき項目として設定されている「水質管理目標設定項目」とします。また、水道局独自の検査項目として水源の水質調査等を実施します。

⑵　検査地点については、水道法で検査が義務付けられている給水栓（蛇口）や各水源とします。

⑶　検査頻度については、法令に基づき実施します。

原水及び水道水の水質状況

事業名	上水道事業	簡易水道事業			
浄水施設名	すりかみ浄水場（浄水受水）	土湯簡易水道		高湯簡易水道	茂庭地区簡易水道
		鷲倉山水源地	屈坂水源地	神ノ森浄水場	茂庭焼松山浄水場
水源	貯留水（摺上川ダム）	湧水	湧水	表流水（とく沢）	表流水（布入川）
原水の汚染の恐れがある要因	水道水源保護条例により水質が保全され、人為的な汚染の可能性は低い。	周辺環境からみて人為的な汚染の可能性は低い。	周辺環境からみて人為的な汚染の可能性は低い。	降雨等による濁水と落葉。	降雨等による濁水と落葉。
水質管理上注目すべき項目	ジクロロ酢酸、pH値、2－メチルイソボルネオール、ジェオスミン、総トリハロメタン	塩素酸、pH値、濁度	塩素酸、pH値、濁度	塩素酸、濁度、色度	塩素酸、濁度、色度
備考	福島地方水道用水供給企業団（すりかみ浄水場）から浄水受水		休止中		

本市の水道水は、各浄水施設で適切に原水を処理したものであり、これまでの検査結果から見ても水質基準を満たしている。

検査地点
- 各簡易水道の水源５箇所
- 各簡易水道の原水３箇所
- 各配水池系23箇所の給水栓（蛇口）

検査項目と頻度
- 毎日検査（色、濁り、消毒の残留効果）…１日１回以上
- 水質基準項目…１ヶ月に１回以上
- 水質管理目標設定項目（水質基準項目に準ずる項目）…年２回以上
- 独自検査項目…水源水質検査：年１回
  クリプトスポリジウム試験等：随時

水質検査体制　福島地方水道用水供給企業団との『共同水質検査体制』により、主な水質検査業務を企業団へ委託して実施します。クリプトスポリジウム等の検査を実施する場合は、水道法第20条第３項による厚生労働大臣の登録を受けた水質検査機関へ委託して実施します。また、末端給水栓における毎日検査は各配水池系の市民の方々へ委託しています。

検 査 地 点 一 覧 表

上水道

番　号	水　系　名	検　　査　　地　　点	配　　水　　系　　統
1	企業団受水	野田町地内　給水栓	弁天山配水池系
2		山口地内　給水栓	大平山配水池系
3		岡島地内　給水栓	茶臼森配水池系
4		御山地内　給水栓	山神配水池系
5		渡利中山地内　給水栓	南向台配水池/絵馬平配水槽系
6		岡部地内　給水栓	北部配水池系
7		東湯野地内　給水栓	舘ノ山配水池系
8		中野地内　給水栓	北部直送/栃窪配水池系
9		上鳥渡地内　給水栓	中央部受水池系
10		大笹生地内　給水栓	富山配水池系
11		水原地内　給水栓	南部受水池系
12		下川崎地内　給水栓	浅川/下川崎配水池系
13		郷野目地内　給水栓	清水町配水池系
14		大笹生地内　給水栓	上名倉配水池系
15		荒井地内　給水栓	金剛山/地蔵原配水池系
16		平石地内　給水栓	朝日舘配水池系
17		永井川地内　給水栓	鳥川配水池系
18		大波地内　給水栓	大波配水池系
19		飯野西宮平地内　給水栓	飯野受水池系
20		飯野明治地内　給水栓	飯野第３配水池系
水源－1	横　塚　水　源	横塚水源地　湧水井　原水	休止中

簡易水道

番　号	水　系　名	検　　査　　地　　点	配　　水　　系　　統
水源－2	鷲倉山水系	鷲倉山水源地　第一湧水井	
水源－3		鷲倉山水源地　第二湧水井	
原水－1		油畑配水池　着水井	
21		土湯地内　給水栓	油畑/屈坂配水池系
水源－4	屈　坂　水　系	屈坂水源地　湧水井	休止中
水源－5	神ノ森水系	神ノ森水源地　取水口　（とく沢）	
原水－2		神ノ森浄水場　着水井	浄水場入口
22		高湯地内　給水栓	神ノ森浄水場配水池系
水源－6	茂　庭　水　系	草蒔沢水源地　取水口　（布入川）	
原水－3		茂庭焼松山浄水場　着水井	浄水場入口
23		茂庭地内　給水栓	松森沢/小芦平配水池系

＊“水源－1，4”は、年４回検査を実施し、“水源－2，3，5，6”は、年１回検査を実施。

	検査項目	区分	福島上水道 企業団受水：弁天山配水池系 給水栓（野田町）			福島上水道 企業団受水：大平山配水池系 給水栓（山口）		
			最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値
1	気温	℃	30.0	6.0	17.7	33.1	4.0	17.5
2	水温	℃	25.0	5.0	13.7	21.0	3.5	12.7
3	残留塩素	mg/L	0.4	0.2	0.4	0.4	0.3	0.4
4	一般細菌	個/mL	0	0	0	1	0	0
5	大腸菌	—	—	—	0/12	—	—	0/12
6	カドミウム及びその化合物	mg/L	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
7	水銀及びその化合物	mg/L	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005
8	セレン及びその化合物	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
9	鉛及びその化合物	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
10	ヒ素及びその化合物	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
11	六価クロム化合物	mg/L	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
12	シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
13	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
14	フッ素及びその化合物	mg/L	0.12	0.07	0.09	0.12	0.07	0.09
15	ホウ素及びその化合物	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
16	四塩化炭素	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
17	1,4-ジオキサン	mg/L	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
18	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
19	ジクロロメタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
20	テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
21	トリクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
22	ベンゼン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
23	塩素酸	mg/L	<0.06	<0.06	<0.06	<0.06	<0.06	<0.06
24	クロロ酢酸	mg/L	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
25	クロロホルム	mg/L	0.0067	0.0053	0.0063	0.0085	0.0057	0.0070
26	ジクロロ酢酸	mg/L	0.004	0.003	0.004	0.005	0.003	0.004
27	ジブロモクロロメタン	mg/L	0.0009	0.0007	0.0008	0.0009	0.0008	0.0009
28	臭素酸	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
29	総トリハロメタン	mg/L	0.0105	0.0087	0.0098	0.0125	0.0094	0.0108
30	トリクロロ酢酸	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
31	ブロモジクロロメタン	mg/L	0.0031	0.0026	0.0028	0.0032	0.0028	0.0030
32	ブロモホルム	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
33	ホルムアルデヒド	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
34	亜鉛及びその化合物	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
35	アルミニウム及びその化合物	mg/L	0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
36	鉄及びその化合物	mg/L	0.02	<0.01	0.01	<0.01	<0.01	<0.01
37	銅及びその化合物	mg/L	0.02	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
38	ナトリウム及びその化合物	mg/L	5.9	5.0	5.4	5.6	5.1	5.3
39	マンガン及びその化合物	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
40	塩化物イオン	mg/L	8.6	5.9	6.7	7.3	5.8	6.5
41	カルシウム，マグネシウム等（硬度）	mg/L	24	16	19	23	17	20
42	蒸発残留物	mg/L	52	45	49	54	46	49
43	陰イオン界面活性剤	mg/L	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
44	ジェオスミン	mg/L	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
45	2-メチルイソボルネオール	mg/L	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
46	非イオン界面活性剤	mg/L	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
47	フェノール類	mg/L	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
48	有機物（全有機炭素（TOC）の量）	mg/L	0.50	<0.3	0.41	0.50	0.30	0.40
49	pH値	—	7.4	7.0	7.2	7.4	7.1	7.3
50	味	—	—	—	異常なし	—	—	異常なし
51	臭気	—	—	—	異常なし	—	—	異常なし
52	色度	度	<1	<1	<1	<1	<1	<1
53	濁度	度	0	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
54	電気伝導率	μs/cm	77	59	66	76	60	67
55	嫌気性芽胞菌	個/100mL	—	—	—	—	—	—

注）5.大腸菌・・・検出回数／実施回数で表記

	検査項目	区分	福島上水道 企業団受水:茶臼森配水池系 給水栓(岡島)			福島上水道 企業団受水:山神配水池系 給水栓(御山)		
			最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値
1	気温	℃	30.5	6.0	17.6	28.2	4.8	17.2
2	水温	℃	26.0	4.7	15.2	22.5	5.0	12.8
3	残留塩素	mg/L	0.4	0.2	0.3	0.5	0.4	0.4
4	一般細菌	個/mL	1	0	0	1	0	0
5	大腸菌	—	—	—	0/12	—	—	0/12
6	カドミウム及びその化合物	mg/L	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
7	水銀及びその化合物	mg/L	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005
8	セレン及びその化合物	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
9	鉛及びその化合物	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
10	ヒ素及びその化合物	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
11	六価クロム化合物	mg/L	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
12	シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
13	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
14	フッ素及びその化合物	mg/L	0.12	0.07	0.09	0.13	0.07	0.09
15	ホウ素及びその化合物	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
16	四塩化炭素	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
17	1,4-ジオキサン	mg/L	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
18	シス-1,2-ジクロロエチレン及び トランス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
19	ジクロロメタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
20	テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
21	トリクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
22	ベンゼン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
23	塩素酸	mg/L	<0.06	<0.06	<0.06	<0.06	<0.06	<0.06
24	クロロ酢酸	mg/L	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
25	クロロホルム	mg/L	0.0100	0.0075	0.0084	0.0070	0.0056	0.0064
26	ジクロロ酢酸	mg/L	0.005	0.002	0.003	0.004	0.002	0.003
27	ジブロモクロロメタン	mg/L	0.0011	0.0009	0.0010	0.0009	0.0007	0.0008
28	臭素酸	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
29	総トリハロメタン	mg/L	0.0147	0.0120	0.0130	0.0109	0.0092	0.0101
30	トリクロロ酢酸	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
31	ブロモジクロロメタン	mg/L	0.0038	0.0035	0.0036	0.0032	0.0026	0.0028
32	ブロモホルム	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
33	ホルムアルデヒド	mg/L	0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
34	亜鉛及びその化合物	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
35	アルミニウム及びその化合物	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	0.01	<0.01	<0.01
36	鉄及びその化合物	mg/L	0.02	0.01	0.01	0.01	<0.01	<0.01
37	銅及びその化合物	mg/L	0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
38	ナトリウム及びその化合物	mg/L	5.6	5.1	5.3	5.9	5.0	5.4
39	マンガン及びその化合物	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
40	塩化物イオン	mg/L	7.4	5.9	6.5	8.6	5.9	6.8
41	カルシウム，マグネシウム等(硬度)	mg/L	23	16	19	25	17	20
42	蒸発残留物	mg/L	54	44	50	54	43	48
43	陰イオン界面活性剤	mg/L	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
44	ジェオスミン	mg/L	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
45	2-メチルイソボルネオール	mg/L	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
46	非イオン界面活性剤	mg/L	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
47	フェノール類	mg/L	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
48	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/L	0.50	0.30	0.41	0.50	0.30	0.43
49	pH値	—	7.3	7.0	7.2	7.4	7.0	7.2
50	味	—	—	—	異常なし	—	—	異常なし
51	臭気	—	—	—	異常なし	—	—	異常なし
52	色度	度	<1	<1	<1	<1	<1	<1
53	濁度	度	<0.1	<0.1	<0.1	0	<0.1	<0.1
54	電気伝導率	μs/cm	75	59	66	77	59	67
55	嫌気性芽胞菌	個/100mL	—	—	—	—	—	—

注) 5.大腸菌・・・検出回数／実施回数で表記

	区分		福島上水道			福島上水道		
			企業団受水：南向台配水池/絵馬平配水槽系			企業団受水：北部配水池系		
			給水栓（渡利中山）			給水栓（岡部高畑）		
	検査項目		最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値
1	気温	℃	28.0	2.5	14.1	30.2	4.7	17.0
2	水温	℃	26.7	5.5	14.9	23.0	4.2	12.0
3	残留塩素	mg/L	0.4	0.2	0.2	0.5	0.4	0.4
4	一般細菌	個/mL	0	0	0	0	0	0
5	大腸菌	—	—	—	0/12	—	—	0/12
6	カドミウム及びその化合物	mg/L	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
7	水銀及びその化合物	mg/L	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005
8	セレン及びその化合物	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
9	鉛及びその化合物	mg/L	0.004	<0.001	0.002	<0.001	<0.001	<0.001
10	ヒ素及びその化合物	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
11	六価クロム化合物	mg/L	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
12	シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
13	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
14	フッ素及びその化合物	mg/L	0.14	0.06	0.09	0.12	0.07	0.09
15	ホウ素及びその化合物	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
16	四塩化炭素	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
17	1,4-ジオキサン	mg/L	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
18	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
19	ジクロロメタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
20	テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
21	トリクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
22	ベンゼン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
23	塩素酸	mg/L	<0.06	<0.06	<0.06	<0.06	<0.06	<0.06
24	クロロ酢酸	mg/L	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
25	クロロホルム	mg/L	0.0091	0.0079	0.0085	0.0086	0.0056	0.0068
26	ジクロロ酢酸	mg/L	0.005	<0.002	<0.002	0.005	0.003	0.004
27	ジブロモクロロメタン	mg/L	0.0011	0.0009	0.0010	0.0009	0.0008	0.0009
28	臭素酸	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
29	総トリハロメタン	mg/L	0.0140	0.0120	0.0131	0.0126	0.0093	0.0106
30	トリクロロ酢酸	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
31	ブロモジクロロメタン	mg/L	0.0040	0.0032	0.0036	0.0032	0.0028	0.0030
32	ブロモホルム	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
33	ホルムアルデヒド	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
34	亜鉛及びその化合物	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
35	アルミニウム及びその化合物	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
36	鉄及びその化合物	mg/L	0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
37	銅及びその化合物	mg/L	0.02	<0.01	0.01	<0.01	<0.01	<0.01
38	ナトリウム及びその化合物	mg/L	5.7	5.1	5.4	5.6	5.0	5.3
39	マンガン及びその化合物	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
40	塩化物イオン	mg/L	7.3	5.8	6.6	7.5	5.7	6.5
41	カルシウム，マグネシウム等（硬度）	mg/L	24	18	20	24	17	20
42	蒸発残留物	mg/L	54	47	50	55	48	51
43	陰イオン界面活性剤	mg/L	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
44	ジェオスミン	mg/L	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
45	2-メチルイソボルネオール	mg/L	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
46	非イオン界面活性剤	mg/L	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
47	フェノール類	mg/L	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
48	有機物（全有機炭素（TOC）の量）	mg/L	0.50	<0.3	0.40	0.50	0.30	0.42
49	pH値	—	7.7	7.2	7.4	7.5	7.1	7.3
50	味	—	—	—	異常なし	—	—	異常なし
51	臭気	—	—	—	異常なし	—	—	異常なし
52	色度	度	<1	<1	<1	<1	<1	<1
53	濁度	度	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
54	電気伝導率	μs/cm	82	63	69	78	61	68
55	嫌気性芽胞菌	個/100mL	—	—	—	—	—	—

注）5.大腸菌・・・検出回数／実施回数で表記

	区分		福島上水道			福島上水道		
			企業団受水:舘ノ山配水池系			企業団受水:北部直送/栃窪配水池系		
			給水栓(東湯野)			給水栓(中野)		
	検査項目		最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値
1	気温	℃	32.2	1.2	16.4	28.8	4.0	15.5
2	水温	℃	26.0	6.0	15.6	25.5	4.0	14.6
3	残留塩素	mg/L	0.5	0.4	0.4	0.4	0.2	0.4
4	一般細菌	個/mL	0	0	0	0	0	0
5	大腸菌	—	—	—	0/12	—	—	0/12
6	カドミウム及びその化合物	mg/L	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
7	水銀及びその化合物	mg/L	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005
8	セレン及びその化合物	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
9	鉛及びその化合物	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
10	ヒ素及びその化合物	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
11	六価クロム化合物	mg/L	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
12	シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
13	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
14	フッ素及びその化合物	mg/L	0.12	0.07	0.09	0.11	0.07	0.09
15	ホウ素及びその化合物	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
16	四塩化炭素	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
17	1,4-ジオキサン	mg/L	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
18	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
19	ジクロロメタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
20	テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
21	トリクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
22	ベンゼン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
23	塩素酸	mg/L	<0.06	<0.06	<0.06	<0.06	<0.06	<0.06
24	クロロ酢酸	mg/L	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
25	クロロホルム	mg/L	0.0084	0.0065	0.0075	0.0099	0.0059	0.0079
26	ジクロロ酢酸	mg/L	0.004	0.002	0.003	0.004	<0.002	0.003
27	ジブロモクロロメタン	mg/L	0.0009	0.0008	0.0009	0.0010	0.0009	0.0009
28	臭素酸	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
29	総トリハロメタン	mg/L	0.0123	0.0104	0.0115	0.0145	0.0097	0.0122
30	トリクロロ酢酸	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
31	ブロモジクロロメタン	mg/L	0.0034	0.0030	0.0032	0.0038	0.0029	0.0034
32	ブロモホルム	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
33	ホルムアルデヒド	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
34	亜鉛及びその化合物	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
35	アルミニウム及びその化合物	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
36	鉄及びその化合物	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
37	銅及びその化合物	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
38	ナトリウム及びその化合物	mg/L	5.7	5.0	5.3	5.7	5.0	5.3
39	マンガン及びその化合物	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
40	塩化物イオン	mg/L	7.5	5.8	6.4	7.5	5.8	6.4
41	ｶﾙｼｳﾑ，ﾏｸﾞﾈｼｳﾑ等(硬度)	mg/L	24	17	20	23	16	19
42	蒸発残留物	mg/L	52	45	48	50	44	47
43	陰イオン界面活性剤	mg/L	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
44	ジェオスミン	mg/L	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
45	2-メチルイソボルネオール	mg/L	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
46	非イオン界面活性剤	mg/L	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
47	フェノール類	mg/L	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
48	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/L	0.60	0.30	0.41	0.50	0.30	0.42
49	pH値	—	7.4	7.1	7.3	7.3	7.1	7.2
50	味	—	—	—	異常なし	—	—	異常なし
51	臭気	—	—	—	異常なし	—	—	異常なし
52	色度	度	<1	<1	<1	<1	<1	<1
53	濁度	度	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
54	電気伝導率	μs/cm	76	60	67	75	59	66
55	嫌気性芽胞菌	個/100mL	—	—	—	—	—	—

注) 5.大腸菌・・・検出回数／実施回数で表記

	検査項目	区分	福島上水道 企業団受水:中央部受水池系 給水栓(上鳥渡)			福島上水道 企業団受水:富山配水池系 給水栓(大笹生)		
			最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値
1	気温	℃	32.1	3.0	16.6	30.2	5.0	18.2
2	水温	℃	19.8	3.3	10.8	29.0	4.2	15.6
3	残留塩素	mg/L	0.6	0.4	0.4	0.4	0.2	0.3
4	一般細菌	個/mL	0	0	0	0	0	0
5	大腸菌	—	—	—	0/12	—	—	0/12
6	カドミウム及びその化合物	mg/L	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
7	水銀及びその化合物	mg/L	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005
8	セレン及びその化合物	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
9	鉛及びその化合物	mg/L	0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
10	ヒ素及びその化合物	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
11	六価クロム化合物	mg/L	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
12	シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
13	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
14	フッ素及びその化合物	mg/L	0.12	0.06	0.08	0.12	0.07	0.09
15	ホウ素及びその化合物	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
16	四塩化炭素	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
17	1,4-ジオキサン	mg/L	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
18	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
19	ジクロロメタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
20	テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
21	トリクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
22	ベンゼン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
23	塩素酸	mg/L	<0.06	<0.06	<0.06	<0.06	<0.06	<0.06
24	クロロ酢酸	mg/L	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
25	クロロホルム	mg/L	0.0072	0.0047	0.0058	0.0127	0.0070	0.0092
26	ジクロロ酢酸	mg/L	0.005	0.003	0.004	0.004	<0.002	0.002
27	ジブロモクロロメタン	mg/L	0.0008	0.0007	0.0007	0.0013	0.0010	0.0011
28	臭素酸	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
29	総トリハロメタン	mg/L	0.0107	0.0077	0.0091	0.0194	0.0116	0.0144
30	トリクロロ酢酸	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
31	ブロモジクロロメタン	mg/L	0.0028	0.0023	0.0025	0.0054	0.0035	0.0041
32	ブロモホルム	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
33	ホルムアルデヒド	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
34	亜鉛及びその化合物	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
35	アルミニウム及びその化合物	mg/L	0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
36	鉄及びその化合物	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
37	銅及びその化合物	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
38	ナトリウム及びその化合物	mg/L	5.9	5.0	5.4	5.5	5.1	5.3
39	マンガン及びその化合物	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
40	塩化物イオン	mg/L	7.4	5.9	6.6	7.5	5.9	6.5
41	カルシウム，マグネシウム等(硬度)	mg/L	24	17	19	23	18	20
42	蒸発残留物	mg/L	54	45	48	54	49	51
43	陰イオン界面活性剤	mg/L	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
44	ジェオスミン	mg/L	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
45	2-メチルイソボルネオール	mg/L	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
46	非イオン界面活性剤	mg/L	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
47	フェノール類	mg/L	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
48	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/L	0.50	0.30	0.43	0.50	0.30	0.40
49	pH値	—	7.3	7.0	7.2	7.5	7.3	7.4
50	味	—	—	—	異常なし	—	—	異常なし
51	臭気	—	—	—	異常なし	—	—	異常なし
52	色度	度	<1	<1	<1	<1	<1	<1
53	濁度	度	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
54	電気伝導率	μs/cm	77	58	66	77	63	68
55	嫌気性芽胞菌	個/100mL	—	—	—	—	—	—

注) 5.大腸菌・・・検出回数／実施回数で表記

	区分		福島上水道			福島上水道		
			企業団受水：南部受水池系			企業団受水：浅川/下川崎配水池系		
			給水栓（松川町水原）			給水栓（下川崎）		
	検査項目		最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値
1	気温	℃	29.5	2.0	16.0	30.0	3.3	16.7
2	水温	℃	26.0	5.0	14.1	27.9	1.5	14.0
3	残留塩素	mg/L	0.4	0.2	0.3	0.4	0.1	0.3
4	一般細菌	個/mL	0	0	0	0	0	0
5	大腸菌	—	—	—	0/12	—	—	0/12
6	カドミウム及びその化合物	mg/L	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
7	水銀及びその化合物	mg/L	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005
8	セレン及びその化合物	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
9	鉛及びその化合物	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
10	ヒ素及びその化合物	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
11	六価クロム化合物	mg/L	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
12	シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
13	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
14	フッ素及びその化合物	mg/L	0.14	0.06	0.09	0.14	0.06	0.09
15	ホウ素及びその化合物	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
16	四塩化炭素	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
17	1,4-ジオキサン	mg/L	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
18	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
19	ジクロロメタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
20	テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
21	トリクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
22	ベンゼン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
23	塩素酸	mg/L	<0.06	<0.06	<0.06	<0.06	<0.06	<0.06
24	クロロ酢酸	mg/L	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
25	クロロホルム	mg/L	0.0089	0.0074	0.0081	0.0118	0.0081	0.0093
26	ジクロロ酢酸	mg/L	0.004	<0.002	<0.002	0.005	<0.002	<0.002
27	ジブロモクロロメタン	mg/L	0.0011	0.0008	0.0010	0.0012	0.0010	0.0011
28	臭素酸	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
29	総トリハロメタン	mg/L	0.0141	0.0118	0.0126	0.0171	0.0132	0.0143
30	トリクロロ酢酸	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
31	ブロモジクロロメタン	mg/L	0.0041	0.0031	0.0035	0.0042	0.0035	0.0039
32	ブロモホルム	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
33	ホルムアルデヒド	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
34	亜鉛及びその化合物	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
35	アルミニウム及びその化合物	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
36	鉄及びその化合物	mg/L	0.05	<0.01	0.03	0.04	<0.01	0.01
37	銅及びその化合物	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
38	ナトリウム及びその化合物	mg/L	5.7	5.1	5.3	5.7	5.1	5.4
39	マンガン及びその化合物	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
40	塩化物イオン	mg/L	7.3	5.9	6.6	7.3	5.8	6.6
41	カルシウム，マグネシウム等（硬度）	mg/L	23	17	20	25	18	21
42	蒸発残留物	mg/L	55	45	49	54	46	50
43	陰イオン界面活性剤	mg/L	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
44	ジェオスミン	mg/L	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
45	2-メチルイソボルネオール	mg/L	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
46	非イオン界面活性剤	mg/L	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
47	フェノール類	mg/L	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
48	有機物（全有機炭素（TOC）の量）	mg/L	0.50	0.30	0.42	0.50	0.30	0.38
49	pH値	—	7.4	7.1	7.3	7.6	7.3	7.5
50	味	—	—	—	異常なし	—	—	異常なし
51	臭気	—	—	—	異常なし	—	—	異常なし
52	色度	度	<1	<1	<1	<1	<1	<1
53	濁度	度	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
54	電気伝導率	μs/cm	75	61	67	77	63	69
55	嫌気性芽胞菌	個/100mL	—	—	—	—	—	—

注）5.大腸菌・・・検出回数／実施回数で表記

	検査項目	区分	福島上水道 企業団受水:清水町配水池系 給水栓(郷野目)			福島上水道 企業団受水:上名倉配水池系 給水栓(大笹生)		
			最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値
1	気温	℃	31.0	7.0	18.5	35.0	7.0	20.7
2	水温	℃	25.0	4.2	15.4	25.0	5.0	14.0
3	残留塩素	mg/L	0.6	0.4	0.4	0.4	0.2	0.4
4	一般細菌	個/mL	58	0	8	0	0	0
5	大腸菌	—	—	—	0/12	—	—	0/12
6	カドミウム及びその化合物	mg/L	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
7	水銀及びその化合物	mg/L	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005
8	セレン及びその化合物	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
9	鉛及びその化合物	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
10	ヒ素及びその化合物	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
11	六価クロム化合物	mg/L	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
12	シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
13	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
14	フッ素及びその化合物	mg/L	0.12	0.07	0.09	0.12	0.07	0.09
15	ホウ素及びその化合物	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
16	四塩化炭素	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
17	1,4-ジオキサン	mg/L	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
18	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
19	ジクロロメタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
20	テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
21	トリクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
22	ベンゼン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
23	塩素酸	mg/L	<0.06	<0.06	<0.06	<0.06	<0.06	<0.06
24	クロロ酢酸	mg/L	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
25	クロロホルム	mg/L	0.0069	0.0050	0.0063	0.0094	0.0068	0.0080
26	ジクロロ酢酸	mg/L	0.004	0.003	0.004	0.004	0.002	0.003
27	ジブロモクロロメタン	mg/L	0.0009	0.0007	0.0008	0.0011	0.0008	0.0010
28	臭素酸	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
29	総トリハロメタン	mg/L	0.0103	0.0085	0.0098	0.0137	0.0112	0.0124
30	トリクロロ酢酸	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
31	ブロモジクロロメタン	mg/L	0.0030	0.0026	0.0028	0.0035	0.0033	0.0034
32	ブロモホルム	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
33	ホルムアルデヒド	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
34	亜鉛及びその化合物	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
35	アルミニウム及びその化合物	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
36	鉄及びその化合物	mg/L	0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
37	銅及びその化合物	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
38	ナトリウム及びその化合物	mg/L	5.8	5.0	5.3	5.5	5.1	5.3
39	マンガン及びその化合物	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
40	塩化物イオン	mg/L	8.6	5.9	6.7	7.5	5.9	6.5
41	カルシウム，マグネシウム等(硬度)	mg/L	24	17	19	23	17	20
42	蒸発残留物	mg/L	53	42	46	55	43	50
43	陰イオン界面活性剤	mg/L	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
44	ジェオスミン	mg/L	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
45	2-メチルイソボルネオール	mg/L	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
46	非イオン界面活性剤	mg/L	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
47	フェノール類	mg/L	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
48	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/L	0.60	0.30	0.43	0.50	0.30	0.40
49	pH値	—	7.4	7.1	7.2	7.4	7.2	7.3
50	味	—	—	—	異常なし	—	—	異常なし
51	臭気	—	—	—	異常なし	—	—	異常なし
52	色度	度	<1	<1	<1	<1	<1	<1
53	濁度	度	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
54	電気伝導率	μs/cm	77	59	67	76	60	67
55	嫌気性芽胞菌	個/100mL	—	—	—	—	—	—

注) 5.大腸菌・・・検出回数／実施回数で表記

	区分		福島上水道			福島上水道		
			企業団受水:金剛山/地蔵原配水池系			企業団受水:朝日舘配水池系		
			給水栓(荒井)			給水栓(平石)		
	検査項目		最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値
1	気温	℃	29.0	3.0	14.6	32.7	2.0	17.1
2	水温	℃	24.0	5.2	13.6	29.0	3.6	15.7
3	残留塩素	mg/L	0.4	0.2	0.4	0.5	0.4	0.4
4	一般細菌	個/mL	0	0	0	0	0	0
5	大腸菌	—	—	—	0/12	—	—	0/12
6	カドミウム及びその化合物	mg/L	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
7	水銀及びその化合物	mg/L	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005
8	セレン及びその化合物	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
9	鉛及びその化合物	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
10	ヒ素及びその化合物	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
11	六価クロム化合物	mg/L	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
12	シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
13	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
14	フッ素及びその化合物	mg/L	0.12	0.07	0.09	0.12	0.05	0.08
15	ホウ素及びその化合物	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
16	四塩化炭素	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
17	1,4-ジオキサン	mg/L	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
18	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
19	ジクロロメタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
20	テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
21	トリクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
22	ベンゼン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
23	塩素酸	mg/L	0.10	<0.06	<0.06	<0.06	<0.06	<0.06
24	クロロ酢酸	mg/L	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
25	クロロホルム	mg/L	0.0127	0.0072	0.0094	0.0107	0.0061	0.0082
26	ジクロロ酢酸	mg/L	0.005	0.003	0.004	0.004	0.002	0.003
27	ジブロモクロロメタン	mg/L	0.0011	0.0010	0.0011	0.0011	0.0009	0.0010
28	臭素酸	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
29	総トリハロメタン	mg/L	0.0180	0.0115	0.0142	0.0155	0.0102	0.0127
30	トリクロロ酢酸	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
31	ブロモジクロロメタン	mg/L	0.0042	0.0033	0.0038	0.0039	0.0031	0.0035
32	ブロモホルム	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
33	ホルムアルデヒド	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
34	亜鉛及びその化合物	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
35	アルミニウム及びその化合物	mg/L	0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
36	鉄及びその化合物	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
37	銅及びその化合物	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
38	ナトリウム及びその化合物	mg/L	5.9	5.1	5.4	5.9	5.1	5.3
39	マンガン及びその化合物	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
40	塩化物イオン	mg/L	7.2	5.9	6.5	7.3	5.8	6.5
41	カルシウム，マグネシウム等(硬度)	mg/L	26	18	21	25	16	19
42	蒸発残留物	mg/L	53	49	50	55	43	48
43	陰イオン界面活性剤	mg/L	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
44	ジェオスミン	mg/L	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
45	2-メチルイソボルネオール	mg/L	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
46	非イオン界面活性剤	mg/L	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
47	フェノール類	mg/L	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
48	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/L	0.50	0.30	0.41	0.50	0.30	0.42
49	pH値	—	7.8	7.3	7.6	7.4	7.1	7.2
50	味	—	—	—	異常なし	—	—	異常なし
51	臭気	—	—	—	異常なし	—	—	異常なし
52	色度	度	<1	<1	<1	<1	<1	<1
53	濁度	度	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
54	電気伝導率	μS/cm	79	62	70	78	59	67
55	嫌気性芽胞菌	個/100mL	—	—	—	—	—	—

注) 5.大腸菌・・・検出回数／実施回数で表記

	検査項目	区分	福島上水道 企業団受水:鳥川配水池系 給水栓(永井川)			福島上水道 企業団受水:大波配水池系 給水栓(大波)		
			最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値
1	気温	℃	30.0	6.7	18.1	31.0	6.5	18.1
2	水温	℃	22.0	4.5	13.1	26.0	6.0	15.5
3	残留塩素	mg/L	0.5	0.3	0.4	0.4	0.2	0.3
4	一般細菌	個/mL	0	0	0	0	0	0
5	大腸菌	—	—	—	0/12	—	—	0/12
6	カドミウム及びその化合物	mg/L	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
7	水銀及びその化合物	mg/L	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005
8	セレン及びその化合物	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
9	鉛及びその化合物	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
10	ヒ素及びその化合物	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
11	六価クロム化合物	mg/L	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
12	シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
13	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
14	フッ素及びその化合物	mg/L	0.13	0.07	0.09	0.12	0.07	0.09
15	ホウ素及びその化合物	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
16	四塩化炭素	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
17	1,4-ジオキサン	mg/L	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
18	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
19	ジクロロメタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
20	テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
21	トリクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
22	ベンゼン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
23	塩素酸	mg/L	<0.06	<0.06	<0.06	0.08	<0.06	<0.06
24	クロロ酢酸	mg/L	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
25	クロロホルム	mg/L	0.0060	0.0047	0.0057	0.0129	0.0086	0.0101
26	ジクロロ酢酸	mg/L	0.004	0.003	0.003	0.005	<0.002	<0.002
27	ジブロモクロロメタン	mg/L	0.0008	0.0006	0.0008	0.0013	0.0010	0.0012
28	臭素酸	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
29	総トリハロメタン	mg/L	0.0095	0.0080	0.0090	0.0194	0.0136	0.0156
30	トリクロロ酢酸	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
31	ブロモジクロロメタン	mg/L	0.0028	0.0024	0.0026	0.0052	0.0037	0.0043
32	ブロモホルム	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
33	ホルムアルデヒド	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
34	亜鉛及びその化合物	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
35	アルミニウム及びその化合物	mg/L	0.01	<0.01	<0.01	0.01	<0.01	<0.01
36	鉄及びその化合物	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	0.01	<0.01	<0.01
37	銅及びその化合物	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
38	ナトリウム及びその化合物	mg/L	5.9	5.0	5.3	5.6	5.1	5.3
39	マンガン及びその化合物	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
40	塩化物イオン	mg/L	8.1	6.0	6.7	7.7	6.0	6.7
41	カルシウム，マグネシウム等(硬度)	mg/L	24	16	19	24	19	21
42	蒸発残留物	mg/L	54	44	48	56	48	53
43	陰イオン界面活性剤	mg/L	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
44	ジェオスミン	mg/L	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
45	2-メチルイソボルネオール	mg/L	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
46	非イオン界面活性剤	mg/L	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
47	フェノール類	mg/L	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
48	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/L	0.50	<0.3	0.42	0.50	0.30	0.40
49	pH値	—	7.3	7.0	7.1	8.1	7.5	7.8
50	味	—	—	—	異常なし	—	—	異常なし
51	臭気	—	—	—	異常なし	—	—	異常なし
52	色度	度	<1	<1	<1	<1	<1	<1
53	濁度	度	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
54	電気伝導率	μs/cm	77	58	66	78	66	70
55	嫌気性芽胞菌	個/100mL	—	—	—	—	—	—

注) 5.大腸菌・・・検出回数／実施回数で表記

	検査項目	区分	福島上水道 企業団受水:飯野受水池系 給水栓(西宮平)			福島上水道 企業団受水:飯野第三3配水池系 給水栓(明治)		
			最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値
1	気温	℃	29.0	3.0	14.9	30.2	1.8	15.0
2	水温	℃	26.0	4.0	14.3	24.8	5.0	13.7
3	残留塩素	mg/L	0.5	0.4	0.4	0.4	0.2	0.3
4	一般細菌	個/mL	0	0	0	0	0	0
5	大腸菌	—	—	—	0/12	—	—	0/12
6	カドミウム及びその化合物	mg/L	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
7	水銀及びその化合物	mg/L	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005
8	セレン及びその化合物	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
9	鉛及びその化合物	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
10	ヒ素及びその化合物	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
11	六価クロム化合物	mg/L	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
12	シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
13	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
14	フッ素及びその化合物	mg/L	0.13	0.06	0.09	0.14	0.06	0.10
15	ホウ素及びその化合物	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
16	四塩化炭素	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
17	1,4-ジオキサン	mg/L	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
18	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
19	ジクロロメタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
20	テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
21	トリクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
22	ベンゼン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
23	塩素酸	mg/L	<0.06	<0.06	<0.06	<0.06	<0.06	<0.06
24	クロロ酢酸	mg/L	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
25	クロロホルム	mg/L	0.0077	0.0072	0.0074	0.0086	0.0072	0.0077
26	ジクロロ酢酸	mg/L	0.004	<0.002	0.002	0.004	0.002	0.003
27	ジブロモクロロメタン	mg/L	0.0011	0.0008	0.0009	0.0011	0.0009	0.0010
28	臭素酸	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
29	総トリハロメタン	mg/L	0.0117	0.0112	0.0115	0.0129	0.0111	0.0121
30	トリクロロ酢酸	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
31	ブロモジクロロメタン	mg/L	0.0034	0.0030	0.0032	0.0037	0.0030	0.0034
32	ブロモホルム	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
33	ホルムアルデヒド	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
34	亜鉛及びその化合物	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
35	アルミニウム及びその化合物	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	0.01	<0.01	<0.01
36	鉄及びその化合物	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
37	銅及びその化合物	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
38	ナトリウム及びその化合物	mg/L	5.6	5.2	5.3	5.7	5.1	5.3
39	マンガン及びその化合物	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
40	塩化物イオン	mg/L	7.3	5.9	6.6	7.4	5.9	6.6
41	カルシウム，マグネシウム等(硬度)	mg/L	24	18	20	26	19	22
42	蒸発残留物	mg/L	54	44	50	55	46	50
43	陰イオン界面活性剤	mg/L	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
44	ジェオスミン	mg/L	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
45	2-メチルイソボルネオール	mg/L	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
46	非イオン界面活性剤	mg/L	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
47	フェノール類	mg/L	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
48	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/L	0.50	0.30	0.40	0.50	0.30	0.38
49	pH値	—	7.4	7.0	7.2	8.1	7.2	7.6
50	味	—	—	—	異常なし	—	—	異常なし
51	臭気	—	—	—	異常なし	—	—	異常なし
52	色度	度	<1	<1	<1	<1	<1	<1
53	濁度	度	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
54	電気伝導率	μs/cm	77	62	69	79	66	71
55	嫌気性芽胞菌	個/100mL	—	—	—	—	—	—

注) 5.大腸菌・・・検出回数／実施回数で表記

	検査項目	区分	福島上水道 横塚水源(休止中) 湧水井(原水)			土湯簡易水道 屈坂水源(休止中) 湧水井(原水)		
			最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値
1	気温	℃	22.1	2.0	13.7	21.2	1.0	13.1
2	水温	℃	14.5	12.0	13.8	13.0	9.5	11.7
3	残留塩素	mg/L	—	—	—	—	—	—
4	一般細菌	個/mL	10	0	3	2	0	1
5	大腸菌	MPN/100mL	2	0	1	0	0	0
6	カドミウム及びその化合物	mg/L	—	—	<0.0003	—	—	<0.0003
7	水銀及びその化合物	mg/L	—	—	<0.00005	—	—	<0.00005
8	セレン及びその化合物	mg/L	—	—	<0.001	—	—	<0.001
9	鉛及びその化合物	mg/L	—	—	<0.001	—	—	<0.001
10	ヒ素及びその化合物	mg/L	—	—	<0.001	—	—	<0.001
11	六価クロム化合物	mg/L	—	—	<0.005	—	—	<0.005
12	シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/L	—	—	<0.001	—	—	<0.001
13	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	—	—	<0.1	—	—	1.0
14	フッ素及びその化合物	mg/L	—	—	<0.05	—	—	<0.05
15	ホウ素及びその化合物	mg/L	—	—	<0.01	—	—	<0.01
16	四塩化炭素	mg/L	—	—	<0.0002	—	—	<0.0002
17	1,4-ジオキサン	mg/L	—	—	<0.005	—	—	<0.005
18	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	—	—	<0.0002	—	—	<0.0002
19	ジクロロメタン	mg/L	—	—	<0.0002	—	—	<0.0002
20	テトラクロロエチレン	mg/L	—	—	<0.0002	—	—	<0.0002
21	トリクロロエチレン	mg/L	—	—	<0.0002	—	—	<0.0002
22	ベンゼン	mg/L	—	—	<0.0002	—	—	<0.0002
23	塩素酸	mg/L	—	—	—	—	—	—
24	クロロ酢酸	mg/L	—	—	—	—	—	—
25	クロロホルム	mg/L	—	—	—	—	—	—
26	ジクロロ酢酸	mg/L	—	—	—	—	—	—
27	ジブロモクロロメタン	mg/L	—	—	—	—	—	—
28	臭素酸	mg/L	—	—	—	—	—	—
29	総トリハロメタン	mg/L	—	—	—	—	—	—
30	トリクロロ酢酸	mg/L	—	—	—	—	—	—
31	ブロモジクロロメタン	mg/L	—	—	—	—	—	—
32	ブロモホルム	mg/L	—	—	—	—	—	—
33	ホルムアルデヒド	mg/L	—	—	—	—	—	—
34	亜鉛及びその化合物	mg/L	—	—	<0.01	—	—	<0.01
35	アルミニウム及びその化合物	mg/L	—	—	0.02	—	—	<0.01
36	鉄及びその化合物	mg/L	—	—	<0.01	—	—	<0.01
37	銅及びその化合物	mg/L	—	—	<0.01	—	—	<0.01
38	ナトリウム及びその化合物	mg/L	—	—	3.1	—	—	3.6
39	マンガン及びその化合物	mg/L	—	—	<0.001	—	—	<0.001
40	塩化物イオン	mg/L	1.6	1.5	1.5	2.8	2.4	2.6
41	カルシウム，マグネシウム等(硬度)	mg/L	—	—	22	—	—	29
42	蒸発残留物	mg/L	—	—	62	—	—	78
43	陰イオン界面活性剤	mg/L	—	—	<0.02	—	—	<0.02
44	ジェオスミン	mg/L	—	—	<0.000001	—	—	<0.000001
45	2-メチルイソボルネオール	mg/L	—	—	<0.000001	—	—	<0.000001
46	非イオン界面活性剤	mg/L	—	—	<0.005	—	—	<0.005
47	フェノール類	mg/L	—	—	<0.0005	—	—	<0.0005
48	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/L	0.30	<0.3	<0.3	0.80	<0.3	<0.3
49	pH値	—	8.2	8.0	8.1	7.6	7.5	7.5
50	味	—	—	—	—	—	—	—
51	臭気	—	—	—	0/4	—	—	1/4
52	色度	度	< 1	< 1	< 1	<1	<1	<1
53	濁度	度	< 0.1	< 0.1	< 0.1	<0.1	<0.1	<0.1
54	電気伝導率	μ s/cm	—	—	—	—	—	—
55	嫌気性芽胞菌	個/100mL	0	0	0	0	0	0

注）51.味・・・原水では実施しない。

52.臭気・・・原水は、検出回数／実施回数で表記。

検査項目		区分	土湯簡易水道 鷲倉山水源 油畑配水池着水井(原水)			土湯簡易水道 鷲倉山水源:油畑/屈坂配水池系 給水栓(土湯)		
			最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値
1	気温	℃	26.1	1.0	12.1	29.0	2.0	13.7
2	水温	℃	12.1	4.2	9.9	18.0	3.2	11.2
3	残留塩素	mg/L	—	—	—	0.5	0.4	0.5
4	一般細菌	個/mL	16	0	3	0	0	0
5	大腸菌	—	0	0	0	—	—	0/12
6	カドミウム及びその化合物	mg/L	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
7	水銀及びその化合物	mg/L	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005
8	セレン及びその化合物	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
9	鉛及びその化合物	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
10	ヒ素及びその化合物	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
11	六価クロム化合物	mg/L	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
12	シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
13	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
14	フッ素及びその化合物	mg/L	<0.05	<0.05	<0.05	0.06	<0.05	<0.05
15	ホウ素及びその化合物	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
16	四塩化炭素	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
17	1,4-ジオキサン	mg/L	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
18	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
19	ジクロロメタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
20	テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
21	トリクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
22	ベンゼン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
23	塩素酸	mg/L	—	—	—	0.14	<0.06	0.09
24	クロロ酢酸	mg/L	—	—	—	<0.002	<0.002	<0.002
25	クロロホルム	mg/L	—	—	—	0.0004	0.0002	0.0003
26	ジクロロ酢酸	mg/L	—	—	—	<0.002	<0.002	<0.002
27	ジブロモクロロメタン	mg/L	—	—	—	0.0003	<0.0002	<0.0002
28	臭素酸	mg/L	—	—	—	<0.001	<0.001	<0.001
29	総トリハロメタン	mg/L	—	—	—	0.0011	0.0002	0.0006
30	トリクロロ酢酸	mg/L	—	—	—	<0.01	<0.01	<0.01
31	ブロモジクロロメタン	mg/L	—	—	—	0.0004	<0.0002	0.0002
32	ブロモホルム	mg/L	—	—	—	<0.0002	<0.0002	<0.0002
33	ホルムアルデヒド	mg/L	—	—	—	<0.001	<0.001	<0.001
34	亜鉛及びその化合物	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	0.010	<0.01	<0.01
35	アルミニウム及びその化合物	mg/L	0.02	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
36	鉄及びその化合物	mg/L	0.02	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
37	銅及びその化合物	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
38	ナトリウム及びその化合物	mg/L	2.9	2.7	2.8	3.2	3.0	3.1
39	マンガン及びその化合物	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
40	塩化物イオン	mg/L	7.3	1.2	1.8	7.3	1.6	2.2
41	ｶﾙｼｳﾑ，ﾏｸﾞﾈｼｳﾑ等(硬度)	mg/L	21	20	21	21	20	21
42	蒸発残留物	mg/L	60	56	58	63	57	60
43	陰イオン界面活性剤	mg/L	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
44	ジェオスミン	mg/L	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
45	2-メチルイソボルネオール	mg/L	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
46	非イオン界面活性剤	mg/L	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
47	フェノール類	mg/L	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
48	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/L	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3
49	pH値	—	7.1	6.9	7.0	7.2	7.0	7.1
50	味	—	—	—	—	—	—	0/12
51	臭気	—	—	—	1/12	—	—	0/12
52	色度	度	< 1	< 1	< 1	<1	<1	<1
53	濁度	度	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
54	電気伝導率	μ s/cm	—	—	—	61	55	59
55	嫌気性芽胞菌	個/100mL	0	0	0	—	—	—

注) 5.大腸菌・・・検出回数／実施回数で表記。原水は、最確数(MPN/100mL)で表記。

51.味・・・原水では実施しない。

52.臭気・・・原水は、検出回数／実施回数で表記。

	検査項目	区分	高湯簡易水道 神ノ森水源 神ノ森浄水場着水井(原水)			高湯簡易水道 神ノ森水源:神ノ森浄水場配水池系 給水栓(高湯)		
			最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値
1	気温	℃	25.0	−1.0	12.7	24.0	−1.0	12.0
2	水温	℃	13.0	2.0	7.6	23.0	1.5	12.5
3	残留塩素	mg/L	—	—	—	1	0	0
4	一般細菌	個/mL	43	4	14	1	0	0
5	大腸菌	—	5	0	1	—	—	0/12
6	カドミウム及びその化合物	mg/L	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
7	水銀及びその化合物	mg/L	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005
8	セレン及びその化合物	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
9	鉛及びその化合物	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
10	ヒ素及びその化合物	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
11	六価クロム化合物	mg/L	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
12	シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
13	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
14	フッ素及びその化合物	mg/L	0.06	0.05	0.06	0.06	0.05	0.06
15	ホウ素及びその化合物	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
16	四塩化炭素	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
17	1,4-ジオキサン	mg/L	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
18	シス-1,2-ジクロロエチレン及び トランス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
19	ジクロロメタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
20	テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
21	トリクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
22	ベンゼン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
23	塩素酸	mg/L	—	—	—	0.44	<0.06	0.15
24	クロロ酢酸	mg/L	—	—	—	<0.002	<0.002	<0.002
25	クロロホルム	mg/L	—	—	—	0.0166	0.0014	0.0058
26	ジクロロ酢酸	mg/L	—	—	—	0.012	<0.002	0.003
27	ジブロモクロロメタン	mg/L	—	—	—	<0.0002	<0.0002	<0.0002
28	臭素酸	mg/L	—	—	—	<0.001	<0.001	<0.001
29	総トリハロメタン	mg/L	—	—	—	0.0174	0.0018	0.0064
30	トリクロロ酢酸	mg/L	—	—	—	0.0100	<0.01	<0.01
31	ブロモジクロロメタン	mg/L	—	—	—	0.0008	0.0004	0.0006
32	ブロモホルム	mg/L	—	—	—	<0.0002	<0.0002	<0.0002
33	ホルムアルデヒド	mg/L	—	—	—	<0.001	<0.001	<0.001
34	亜鉛及びその化合物	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
35	アルミニウム及びその化合物	mg/L	0.07	0.01	0.03	0.02	<0.01	0.01
36	鉄及びその化合物	mg/L	0.02	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
37	銅及びその化合物	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
38	ナトリウム及びその化合物	mg/L	3.0	2.5	2.8	3.5	2.5	3.1
39	マンガン及びその化合物	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
40	塩化物イオン	mg/L	1.6	1.1	1.3	2.2	1.5	1.8
41	ｶﾙｼｳﾑ，ﾏｸﾞﾈｼｳﾑ等(硬度)	mg/L	20	19	20	20	20	20
42	蒸発残留物	mg/L	98	94	96	94	93	94
43	陰イオン界面活性剤	mg/L	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
44	ジェオスミン	mg/L	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
45	2-メチルイソボルネオール	mg/L	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
46	非イオン界面活性剤	mg/L	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
47	フェノール類	mg/L	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
48	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/L	0.9	0.4	0.6	0.9	<0.3	<0.3
49	pH値	—	7.6	7.3	7.4	7.5	7.1	7.4
50	味	—	—	—	—	—	—	0/12
51	臭気	—	—	—	12/12	—	—	0/12
52	色度	度	1	<1	<1	1	<1	<1
53	濁度	度	0.3	<0.1	0	<0.1	<0.1	<0.1
54	電気伝導率	μs/cm	—	—	—	63	40	57
55	嫌気性芽胞菌	個/100mL	2	0	0	—	—	—

注) 5.大腸菌・・・検出回数／実施回数で表記。原水は、最確数(MPN/100mL)で表記。

51.味・・・原水では実施しない。

52.臭気・・・原水は、検出回数／実施回数で表記。

	区分		茂庭地区簡易水道			茂庭地区簡易水道		
			草蒔沢水源			草蒔沢水源:松森沢/小芦平配水池系		
			茂庭焼松山浄水場着水井(原水)			給水栓(茂庭)		
	検査項目		最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値
1	気温	℃	30.0	4.7	16.2	31.2	5.2	16.9
2	水温	℃	20.0	2.0	10.5	25.1	3.7	13.7
3	残留塩素	mg/L	—	—	—	0	0	0
4	一般細菌	個/mL	100	2	35	0	0	0
5	大腸菌	—	79	0	24	—	—	0/12
6	カドミウム及びその化合物	mg/L	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
7	水銀及びその化合物	mg/L	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005
8	セレン及びその化合物	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
9	鉛及びその化合物	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	0.002	<0.001	0.001
10	ヒ素及びその化合物	mg/L	0.002	0.001	0.002	0.002	0.001	0.002
11	六価クロム化合物	mg/L	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
12	シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
13	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	0.5	0.2	0.3	0.4	0.2	0.3
14	フッ素及びその化合物	mg/L	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
15	ホウ素及びその化合物	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
16	四塩化炭素	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
17	1,4-ジオキサン	mg/L	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
18	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
19	ジクロロメタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
20	テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
21	トリクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
22	ベンゼン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
23	塩素酸	mg/L	—	—	—	0.57	<0.06	0.21
24	クロロ酢酸	mg/L	—	—	—	<0.002	<0.002	<0.002
25	クロロホルム	mg/L	—	—	—	0.0395	0.0175	0.0265
26	ジクロロ酢酸	mg/L	—	—	—	0.011	0.006	0.009
27	ジブロモクロロメタン	mg/L	—	—	—	0.0006	0.0003	0.0004
28	臭素酸	mg/L	—	—	—	<0.001	<0.001	<0.001
29	総トリハロメタン	mg/L	—	—	—	0.0447	0.0207	0.0311
30	トリクロロ酢酸	mg/L	—	—	—	0.0200	0.0200	0.0200
31	ブロモジクロロメタン	mg/L	—	—	—	0.0057	0.0029	0.0042
32	ブロモホルム	mg/L	—	—	—	<0.0002	<0.0002	<0.0002
33	ホルムアルデヒド	mg/L	—	—	—	0.001	<0.001	<0.001
34	亜鉛及びその化合物	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
35	アルミニウム及びその化合物	mg/L	0.27	<0.01	0.09	0.06	0.01	0.04
36	鉄及びその化合物	mg/L	0.46	0.01	0.16	0.03	<0.01	<0.01
37	銅及びその化合物	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
38	ナトリウム及びその化合物	mg/L	5.0	4.2	4.6	7.1	4.4	5.7
39	マンガン及びその化合物	mg/L	0.028	<0.001	0.010	<0.001	<0.001	<0.001
40	塩化物イオン	mg/L	5.4	3.3	3.9	5.5	4.4	4.7
41	ｶﾙｼｳﾑ，ﾏｸﾞﾈｼｳﾑ等(硬度)	mg/L	37	21	31	49	18	35
42	蒸発残留物	mg/L	95	50	74	95	44	73
43	陰イオン界面活性剤	mg/L	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
44	ジェオスミン	mg/L	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
45	2-メチルイソボルネオール	mg/L	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
46	非イオン界面活性剤	mg/L	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
47	フェノール類	mg/L	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
48	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/L	1.6	0.7	1.0	1.1	0.6	0.7
49	pH値	—	7.6	7.4	7.5	7.7	7.4	7.6
50	味	—	—	—	—	—	—	0/12
51	臭気	—	—	—	12/12	—	—	0/12
52	色度	度	5	2	3	1	<1	<1
53	濁度	度	3.3	0.1	0.9	0	<0.1	<0.1
54	電気伝導率	μs/cm	—	—	—	131	59	108
55	嫌気性芽胞菌	個/100mL	8	0	2	—	—	—

注) 5.大腸菌・・・検出回数／実施回数で表記。原水は、最確数(MPN/100mL)で表記。

51.味・・・原水では実施しない。

52.臭気・・・原水は、検出回数／実施回数で表記。

基 準 項 目 (水 源 別)

	水 源 ・ 採 水 箇 所		鷲倉山水源地 第1湧水井	鷲倉山水源地 第2湧水井	神ノ森水源地 取水口	草蒔沢水源地 取水口
	検査項目 / 平成21年度 採水年月日		10月10日	10月10日	10月2日	10月3日
	天 候 (前日/当日)		晴/曇	晴/曇	晴/曇	曇/曇
	気 温	℃	13.1	13.6	13.5	17.5
	水 温	℃	11.6	10.5	10.5	16.0
1	一般細菌	個/mL	1	12	25	150
2	大腸菌(最確数)	MPN/100mL	2	0	2	46
3	カドミウム及びその化合物	mg/L	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003
4	水銀及びその化合物	mg/L	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005	< 0.00005
5	セレン及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
6	鉛及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
7	ヒ素及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	0.002
8	六価クロム化合物	mg/L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
9	シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
10	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	0.2	0.2	< 0.1	0.5
11	フッ素及びその化合物	mg/L	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05
12	ホウ素及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
13	四塩化炭素	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
14	1,4-ジオキサン	mg/L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
15	シス-1,2-ジクロロエチレン及び トランス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
16	ジクロロメタン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
17	テトラクロロエチレン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
18	トリクロロエチレン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
19	ベンゼン	mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
31	亜鉛及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
32	アルミニウム及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	0.04	0.04
33	鉄及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.04
34	銅及びその化合物	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
35	ナトリウム及びその化合物	mg/L	2.9	2.9	2.5	5.0
36	マンガン及びその化合物	mg/L	< 0.001	< 0.001	< 0.001	0.001
37	塩化物イオン	mg/L	1.3	1.3	1.2	3.3
38	カルシウム, マグネシウム等(硬度)	mg/L	21	22	18	37
39	蒸発残留物	mg/L	65	66	85	80
40	陰イオン界面活性剤	mg/L	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02
41	ジェオスミン	mg/L	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
42	2-メチルイソボルネオール	mg/L	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
43	非イオン界面活性剤	mg/L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005
44	フェノール類	mg/L	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005
45	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/L	< 0.3	< 0.3	0.6	1.6
46	pH値	—	7.0	7.0	7.5	7.6
48	臭気	—	藻臭	異常なし	異常なし	青草臭
49	色度	度	< 1	< 1	1	4
50	濁度	度	< 0.1	< 0.1	0.2	0.4
独自検査項目	嫌気性芽胞菌	個/100mL	0	0	0	1
	生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/L	< 0.2	< 0.2	0.8	0.6
	化学的酸素要求量(COD)	mg/L	< 0.5	< 0.5	0.9	2.5
	総窒素	mg/L	0.2	0.2	< 0.1	0.5
	総リン	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
	浮遊物質(SS)	mg/L	< 1	< 1	< 1	< 1
	アンモニア態窒素	mg/L	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01

⑺ 月別浄水薬品使用量

次亜塩素酸ナトリウム

（単位：kg）

区分／月別	南部受水池（12%溶液）		中央部受水池（12%溶液）		北部配水池（12%溶液）		飯野受水池（12%溶液）		土湯地区（簡易水道）（12%溶液）		高湯地区（簡易水道）（12%溶液）		茂庭地区（簡易水道）（12%溶液）	
	使用量	日平均	使用量	日平均	使用量	日平均	使用量	日平均	使用量	日平均	使用量	日平均	使用量	日平均
4月	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	51.7	1.7	116.9	3.9	67.4	2.2
5月	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	53.3	1.7	88.6	2.9	75.8	2.4
6月	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	48.1	1.6	91.9	3.1	93.1	3.1
7月	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	54.4	1.8	85.3	2.8	99.1	3.2
8月	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	56.6	1.8	95.7	3.1	98.3	3.2
9月	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.8	1.7	80.5	2.7	85.8	2.9
10月	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	47.4	1.5	95.6	3.1	88.4	2.9
11月	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	45.2	1.5	88.3	2.9	74.2	2.5
12月	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	43.6	1.4	88.0	2.8	74.1	2.4
1月	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	44.9	1.4	85.2	2.7	75.7	2.4
2月	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	39.7	1.4	75.6	2.7	70.7	2.5
3月	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	44.4	1.4	88.4	2.9	77.5	2.5
計	0		0		0		0		580		1,080		980	
平均	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	48.3	1.6	90.0	3.0	81.7	2.7
最高	4月 0.0	4月 0.0	4月 0.0	4月 0.0	4月 0.0	4月 0.0	4月 0.0	4月 0.0	8月 56.6	7月 1.8	4月 116.9	4月 3.9	7月 99.1	7月 3.2
最低	4月 0.0	4月 0.0	4月 0.0	4月 0.0	4月 0.0	4月 0.0	4月 0.0	4月 0.0	2月 39.7	12月 1.4	2月 75.6	2月 2.7	4月 67.4	4月 2.2

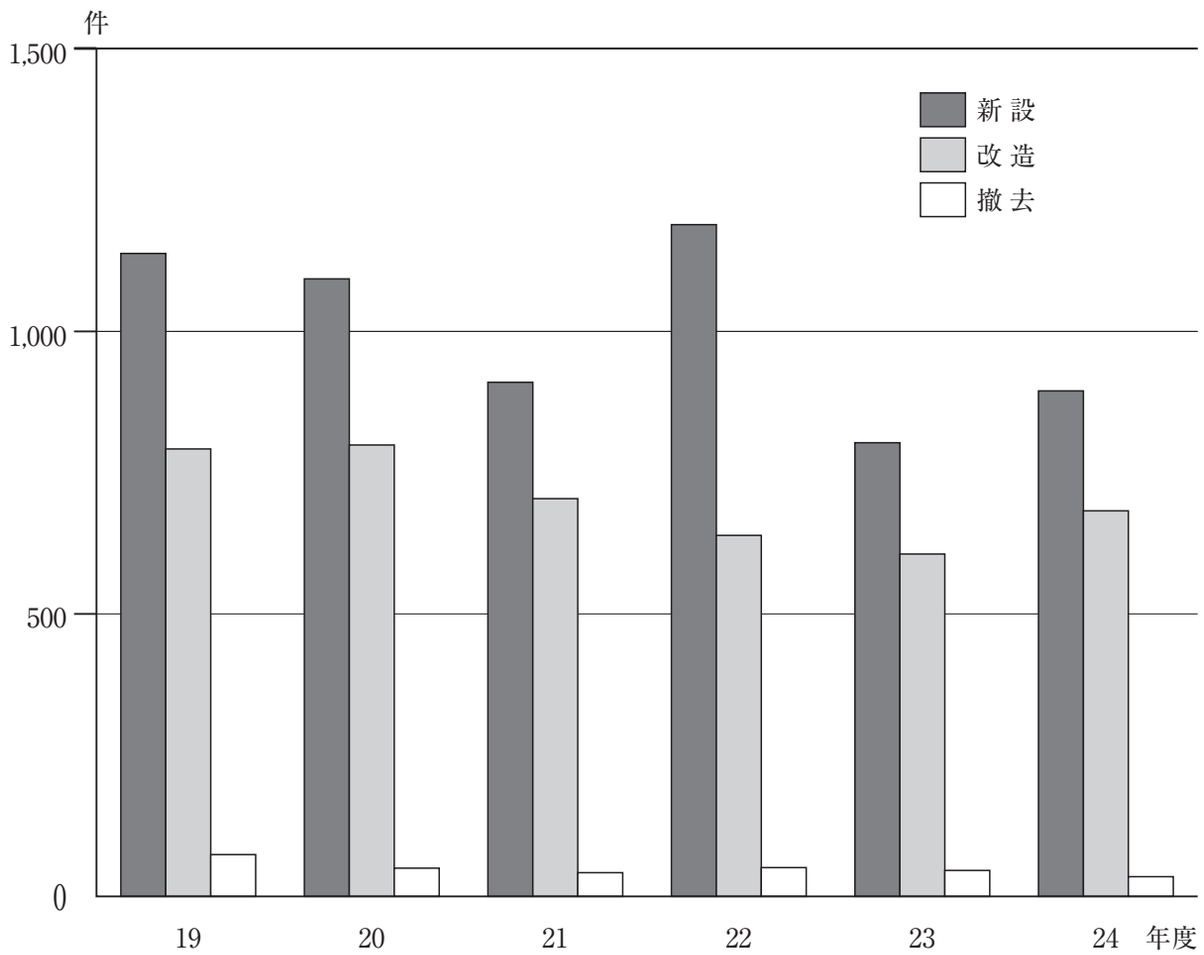
その他の施設　年間使用量　次亜塩素酸ナトリウム（12%）　1,380kg

５．給水工事の状況

（１）給水装置工事推移（グラフ）……66
（２）給水装置工事件数……67
（３）月別給水装置工事件数……67
（４）量水器設置状況……68
（５）配・給水管修繕等件数……69
（６）しゅん工検査件数……70
（７）道路・河川等の占用・掘削・更新申請件数……70
（８）届出・諸願等の処理件数……70
（９）配水管布設延長……72
（10）管種別配水管布設延長……74

5．給水工事の状況

⑴ 給水装置工事推移（グラフ）



（単位：件）

区分＼年度	19	20	21	22	23	24
新　　設	1,138	1,093	910	1,189	803	902
改　　造	792	799	704	639	606	683
撤　　去	74	50	42	51	46	35
合　　計	2,004	1,942	1,656	1,879	1,455	1,620

(2) 給水装置工事件数

（単位：件）

地区別＼工種別	新設	改造	撤去	計
福島市上水道	901	682	35	1,618
土湯簡易水道	0	0	0	0
高湯簡易水道	0	1	0	1
茂庭地区簡易水道	1	0	0	1
計	902	683	35	1,620

(3) 月別給水装置工事件数

（単位：件）

地区別	月別＼工種別	新設	改造	撤去	計
福島市上水道	4	80	52	5	137
	5	81	55	0	136
	6	56	64	3	123
	7	70	72	1	143
	8	51	45	7	103
	9	77	69	0	146
	10	79	62	6	147
	11	83	54	4	141
	12	79	43	2	124
	1	64	42	2	108
	2	88	50	3	141
	3	93	74	2	169
	計	901	682	35	1,618
	月平均	75	57	3	134
土湯簡易水道	4	0	0	0	0
	5	0	0	0	0
	6	0	0	0	0
	7	0	0	0	0
	8	0	0	0	0
	9	0	0	0	0
	10	0	0	0	0
	11	0	0	0	0
	12	0	0	0	0
	1	0	0	0	0
	2	0	0	0	0
	3	0	0	0	0
	計	0	0	0	0
	月平均	0	0	0	0
高湯簡易水道	4	0	1	0	1
	5	0	0	0	0
	6	0	0	0	0
	7	0	0	0	0
	8	0	0	0	0
	9	0	0	0	0
	10	0	0	0	0
	11	0	0	0	0
	12	0	0	0	0
	1	0	0	0	0
	2	0	0	0	0
	3	0	0	0	0
	計	0	1	0	1
	月平均	0	0	0	0
茂庭地区簡易水道	4	0	0	0	0
	5	0	0	0	0
	6	0	0	0	0
	7	0	0	0	0
	8	1	0	0	1
	9	0	0	0	0
	10	0	0	0	0
	11	0	0	0	0
	12	0	0	0	0
	1	0	0	0	0
	2	0	0	0	0
	3	0	0	0	0
	計	1	0	0	1
	月平均	0	0	0	0

(4) 量水器設置状況

ア．取　付　状　況

（単位：個）

種別	口径 / 区分	13㎜（S）	13㎜	20㎜	25㎜	30㎜	40㎜	50㎜	75㎜	100㎜	150㎜	計
新設・改造による取付	福島市上水道	0	848	686	13	20	6	7	1	0	0	1,581
	土湯簡易水道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	高湯簡易水道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	茂庭地区簡易水道	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	848	688	13	20	6	7	1	0	0	1,583
検満・不良による取付	福島市上水道	256	11,784	4,015	384	143	139	61	5	5	1	16,793
	土湯簡易水道	0	3	0	2	1	0	1	0	0	0	7
	高湯簡易水道	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	3
	茂庭地区簡易水道	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	3
	計	256	11,789	4,015	386	144	141	63	6	5	1	16,806
合　計		256	12,637	4,703	399	164	147	70	7	5	1	18,389

イ．取　外　状　況

（単位：個）

種別	口径 / 区分	13㎜（S）	13㎜	20㎜	25㎜	30㎜	40㎜	50㎜	75㎜	100㎜	150㎜	計
装置撤去による取外	福島市上水道	8	756	66	26	11	3	1	2	1	0	874
	土湯簡易水道	0	3	1	0	0	0	1	0	0	0	5
	高湯簡易水道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	茂庭地区簡易水道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	8	759	67	26	11	3	2	2	1	0	879
検満・不良による取外	福島市上水道	256	11,784	4,015	384	143	139	61	5	5	1	16,793
	土湯簡易水道	0	3	0	2	1	0	1	0	0	0	7
	高湯簡易水道	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	3
	茂庭地区簡易水道	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0	3
	計	256	11,789	4,015	386	145	139	64	6	5	1	16,806
合　計		264	12,548	4,082	412	156	142	66	8	6	1	17,685

⑸ 配・給水管修繕等件数

（単位：件）

区　分	項　　目	件　　数
配・給水管等漏水修繕	鋳鉄管漏水	5　件
	石綿管漏水	6　件
	鋼管漏水	21　件
	鉛管漏水	10　件
	銅管漏水	238　件
	ビニール管漏水	43　件
	ポリエチレン管漏水	11　件
	分水栓漏水	1　件
	止水栓漏水	24　件
	仕切弁漏水	8　件
	空気弁漏水	2　件
	残存管漏水撤去	0　件
	小計	369　件
配・給水管等修繕ほか	止水栓修繕	1　件
	仕切弁修繕	3　件
	空気弁修繕	2　件
	配・給水管修繕	3　件
	配水管移設	3　件
	弁・栓筐修繕	26　件
	排水施設修繕	5　件
	減圧弁修繕	2　件
	排水処理	42　件
	現場立会	1,926　件
	路面復旧	252　件
	調査	625　件
	その他	13　件
	小計	2,903　件
消火栓修繕	嵩上げ	10　件
	鉄蓋取替	13　件
	パッキング取替	0　件
	本体取替	0　件
	消火栓撤去	0　件
	小計	23　件
合計		3,295　件

※『平成10年　福島市水道局基準第１号』に該当する、漏水件数も含む。

⑹ しゅん工検査件数

（単位：件）

工事種別＼地区		福島市上水道	土湯簡易水道	高湯簡易水道	茂庭地区簡易水道	計
新設工事	合格	768	0	0	2	770
	中間検査	14	0	0	0	14
改造工事	合格	627	1	1	0	629
	中間検査	31	0	0	0	31
撤去工事	合格	48	0	0	0	48
	中間検査	0	0	0	0	0
計	合格	1,443	1	1	2	1,447
	中間検査	45	0	0	0	45

⑺ 道路・河川等の占用・掘削・更新申請件数

（単位：件）

管理者別＼地区		福島市上水道	土湯簡易水道	高湯簡易水道	茂庭地区簡易水道	計
国道		22	0	0	0	22
県道		32	0	0	0	32
市道		340	0	0	0	340
河川		9	0	0	0	9
里道・農道・区画道		7	0	0	0	7
更新		180	0	0	0	180
計		590	0	0	0	590
事前協議	市道	1,026	0	0	0	1,026
	国・その他	546	0	0	0	546

（注） 国道－１級国道（４号線・13号線）　　河川－国・県・市
県道－２級国道及び県道

⑻ 届出・諸願等の処理件数

（単位：件）

種別＼地区	福島市上水道	土湯簡易水道	高湯簡易水道	茂庭地区簡易水道	計
断水届	195	0	0	0	195
給水管寄付願届	19	0	0	0	19
所有者変更届	841	0	0	0	841
台帳閲覧	8,284	9	1	9	8,303
貯水槽点検件数	78	0	0	0	78

(9) 配水管布設延長

地区別	口径／区分	50㎜	75㎜	100㎜	125㎜	150㎜	200㎜	250㎜	300㎜
福島市上水道	既　設	84,347.85	320,722.14	485,358.05	3,270.40	231,993.79	183,844.38	48,886.90	50,648.98
	当年度	3,629.40	3,681.40	5,729.30	△ 346.00	1,088.20	406.60	△ 214.00	93.40
	計	87,977.25	324,403.54	491,087.35	2,924.40	233,081.99	184,250.98	48,672.90	50,742.38
土湯簡易水道	既　設	55.80	641.00	1,498.30	0.00	479.50	47.50	0.00	0.00
	当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	55.80	641.00	1,498.30	0.00	479.50	47.50	0.00	0.00
高湯簡易水道	既　設	557.10	589.67	700.09	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	557.10	589.67	700.09	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
茂庭地区簡易水道	既　設	327.00	3,167.08	5,195.50	0.00	3,687.56	1,933.86	1,482.00	0.00
	当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	327.00	3,167.08	5,195.50	0.00	3,687.56	1,933.86	1,482.00	0.00
合計	既　設	85,287.75	325,119.89	492,751.94	3,270.40	236,160.85	185,825.74	50,368.90	50,648.98
	当年度	3,629.40	3,681.40	5,729.30	△ 346.00	1,088.20	406.60	△ 214.00	93.40
	計	88,917.15	328,801.29	498,481.24	2,924.40	237,249.05	186,232.34	50,154.90	50,742.38

（単位：m）

350㎜	400㎜	450㎜	500㎜	600㎜	700㎜	800㎜	1000㎜	計
17,267.71	24,108.40	5,335.00	15,387.00	8,673.00	4,294.00	1,576.00	754.70	1,486,468.30
1,301.10	268.30	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	15,637.70
18,568.81	24,376.70	5,335.00	15,387.00	8,673.00	4,294.00	1,576.00	754.70	1,502,106.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2,722.10
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2,722.10
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1,846.86
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1,846.86
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	15,793.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	15,793.00
17,267.71	24,108.40	5,335.00	15,387.00	8,673.00	4,294.00	1,576.00	754.70	1,506,830.26
1,301.10	268.30	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	15,637.70
18,568.81	24,376.70	5,335.00	15,387.00	8,673.00	4,294.00	1,576.00	754.70	1,522,467.96

⑽ 管種別配水管布設延長

管種別	口径／区分	50㎜	75㎜	100㎜	125㎜	150㎜	200㎜	250㎜	300㎜
ＣＩＰ鋳鉄管	既設	41.10	8,722.52	7,526.35	0.00	4,199.00	3,757.70	214.00	311.00
	当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	撤去	0.00	351.60	368.80	0.00	224.70	330.30	214.00	311.00
	計	41.10	8,370.92	7,157.55	0.00	3,974.30	3,427.40	0.00	0.00
ＤＩＰダクタイル鉄管	既設	5.00	127,359.28	426,088.17	0.00	212,943.35	178,081.09	48,334.80	49,137.22
	当年度	0.00	1,227.60	6,040.30	0.00	1,403.90	906.00	0.00	438.90
	撤去	0.00	166.40	682.30	0.00	70.00	169.10	0.00	34.50
	計	5.00	128,420.48	431,446.17	0.00	214,277.25	178,817.99	48,334.80	49,541.62
ＳＰ鋼管	既設	2,090.50	1,045.20	1,285.15	2,518.40	2,255.90	3,149.95	1,724.60	1,200.76
	当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	撤去	0.00	31.00	40.80	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	2,090.50	1,014.20	1,244.35	2,518.40	2,255.90	3,149.95	1,724.60	1,200.76
ＶＰ硬質塩化ビニール管	既設	3,693.00	8,217.54	14,520.91	406.00	15,035.80	0.00	0.00	0.00
	当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	撤去	0.00	0.00	0.00	0.00	21.00	0.00	0.00	0.00
	計	3,693.00	8,217.54	14,520.91	406.00	15,014.80	0.00	0.00	0.00
ＨＩＶＰ耐衝撃性硬質塩化ビニール管	既設	50,950.75	178,800.83	42,111.18	0.00	962.50	362.90	0.00	0.00
	当年度	668.90	3,098.80	780.90	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	撤去	8.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	51,611.65	181,899.63	42,892.08	0.00	962.50	362.90	0.00	0.00
ＳＧＰ－ＶＢ硬質塩化ビニール管ライニング鋼管	既設	569.30	48.90	28.10	0.00	15.80	0.00	0.00	0.00
	当年度	10.30	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	撤去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	579.60	48.90	28.10	0.00	15.80	0.00	0.00	0.00
ＡＣＰ石綿セメント管	既設	91.60	425.12	0.00	346.00	20.00	0.00	0.00	0.00
	当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	撤去	91.60	96.00	0.00	346.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	0.00	329.12	0.00	0.00	20.00	0.00	0.00	0.00
ＰＰポリエチレン管	既設	27,833.10	455.60	470.00	0.00	344.70	114.00	0.00	0.00
	当年度	3,060.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	撤去	10.30	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	30,882.90	455.60	470.00	0.00	344.70	114.00	0.00	0.00
ＮＣＰナイロンコート鋼管	既設	0.00	37.90	286.58	0.00	104.20	31.50	0.00	0.00
	当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	撤去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	0.00	37.90	286.58	0.00	104.20	31.50	0.00	0.00
ＳＳＰステンレス鋼鋼管	既設	13.40	7.00	435.50	0.00	279.60	328.60	95.50	0.00
	当年度	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	撤去	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	13.40	7.00	435.50	0.00	279.60	328.60	95.50	0.00
合計	既設	85,287.75	325,119.89	492,751.94	3,270.40	236,160.85	185,825.74	50,368.90	50,648.98
	当年度	3,739.30	4,326.40	6,821.20	0.00	1,403.90	906.00	0.00	438.90
	撤去	109.90	645.00	1,091.90	346.00	315.70	499.40	214.00	345.50
	計	88,917.15	328,801.29	498,481.24	2,924.40	237,249.05	186,232.34	50,154.90	50,742.38

（単位：m）

350㎜	400㎜	450㎜	500㎜	600㎜	700㎜	800㎜	1000㎜	計
274.40	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	25,046.07
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
31.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1,831.90
242.90	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	23,214.17
16,229.81	20,355.40	5,087.00	14,903.00	8,341.00	4,208.00	1,543.00	754.70	1,113,370.82
1,332.60	617.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	11,966.50
0.00	136.30	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1,258.60
17,562.41	20,836.30	5,087.00	14,903.00	8,341.00	4,208.00	1,543.00	754.70	1,124,078.72
736.90	3,753.00	221.80	462.90	332.00	86.00	33.00	0.00	20,896.06
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	212.60	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	284.40
736.90	3,540.40	221.80	462.90	332.00	86.00	33.00	0.00	20,611.66
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	41,873.25
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	21.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	41,852.25
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	273,188.16
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	4,548.60
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	8.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	277,728.76
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	662.10
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	10.30
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	672.40
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	882.72
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	533.60
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	349.12
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	29,217.40
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	3,060.10
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	10.30
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	32,267.20
26.60	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	486.78
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
26.60	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	486.78
0.00	0.00	26.20	21.10	0.00	0.00	0.00	0.00	1,206.90
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	26.20	21.10	0.00	0.00	0.00	0.00	1,206.90
17,267.71	24,108.40	5,335.00	15,387.00	8,673.00	4,294.00	1,576.00	754.70	1,506,830.26
1,332.60	617.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	19,585.50
31.50	348.90	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	3,947.80
18,568.81	24,376.70	5,335.00	15,387.00	8,673.00	4,294.00	1,576.00	754.70	1,522,467.96

６．業務の状況

（１）業務実績……78

（２）配水量及び給水人口推移（グラフ）……80

（３）用途別及び口径別、給水戸数（延戸数）並びに使用水量……81

（４）業態別給水戸数（延戸数）及び使用水量……82

（５）給水使用及び休・廃止件数推移（グラフ）……83

（６）業態別給水戸数及び使用水量（グラフ）……84

（７）水道料金徴収区分別調定件数（グラフ）……84

⑴ 業　務　実　績

ア．戸数及び人口、普及率、配給水量

区分＼事業別＼年度			福島市上水道		土湯簡易水道		高湯簡易水道		茂庭地区簡易水道		合　計	
			23年度	24年度	23年度	24年度	23年度	24年度	23年度	24年度	23年度	24年度
行政区域内人口（人）		A	283,080	281,062	498	486	98	100	506	491	284,182	282,139
給水区域内人口（人）		B	279,699	277,692	498	486	98	100	506	491	280,801	278,769
給水	戸数（戸）		114,138	114,298	167	167	25	25	211	211	114,541	114,701
給水	人口（人）	C	276,091	274,111	442	442	88	88	506	491	277,127	275,132
普及率		C／A	97.5%	97.5%	88.8%	90.9%	89.8%	88.0%	100.0%	100.0%	97.5%	97.5%
給水普及率		C／B	98.7%	98.7%	88.8%	90.9%	89.8%	88.0%	100.0%	100.0%	98.7%	98.7%
配水能力（㎥）			110,900	110,900	750	750	1,000	1,000	323	323	112,973	112,973
年間総配水量（㎥）			31,358,154	31,348,067	101,456	87,196	75,648	70,905	56,959	56,883	31,592,217	31,563,051
年間総給水量（㎥）			28,109,895	29,058,116	78,378	72,074	63,574	67,558	32,747	39,949	28,284,594	29,237,697
年間有収水量（㎥）			26,747,466	27,734,057	75,498	69,593	61,424	65,540	30,988	38,228	26,915,376	27,907,418
一日最大配水量（㎥）			95,551	97,552	317	268	232	193	191	177	96,291	（※）98,190
一日平均配水量（㎥）			85,678	85,885	277	239	207	194	156	156	86,318	86,474
一人一日最大配水量（ℓ）			346	356	717	606	2,636	2,193	377	360	377	357
一人一日平均配水量（ℓ）			310	313	627	541	2,352	2,205	308	318	310	314

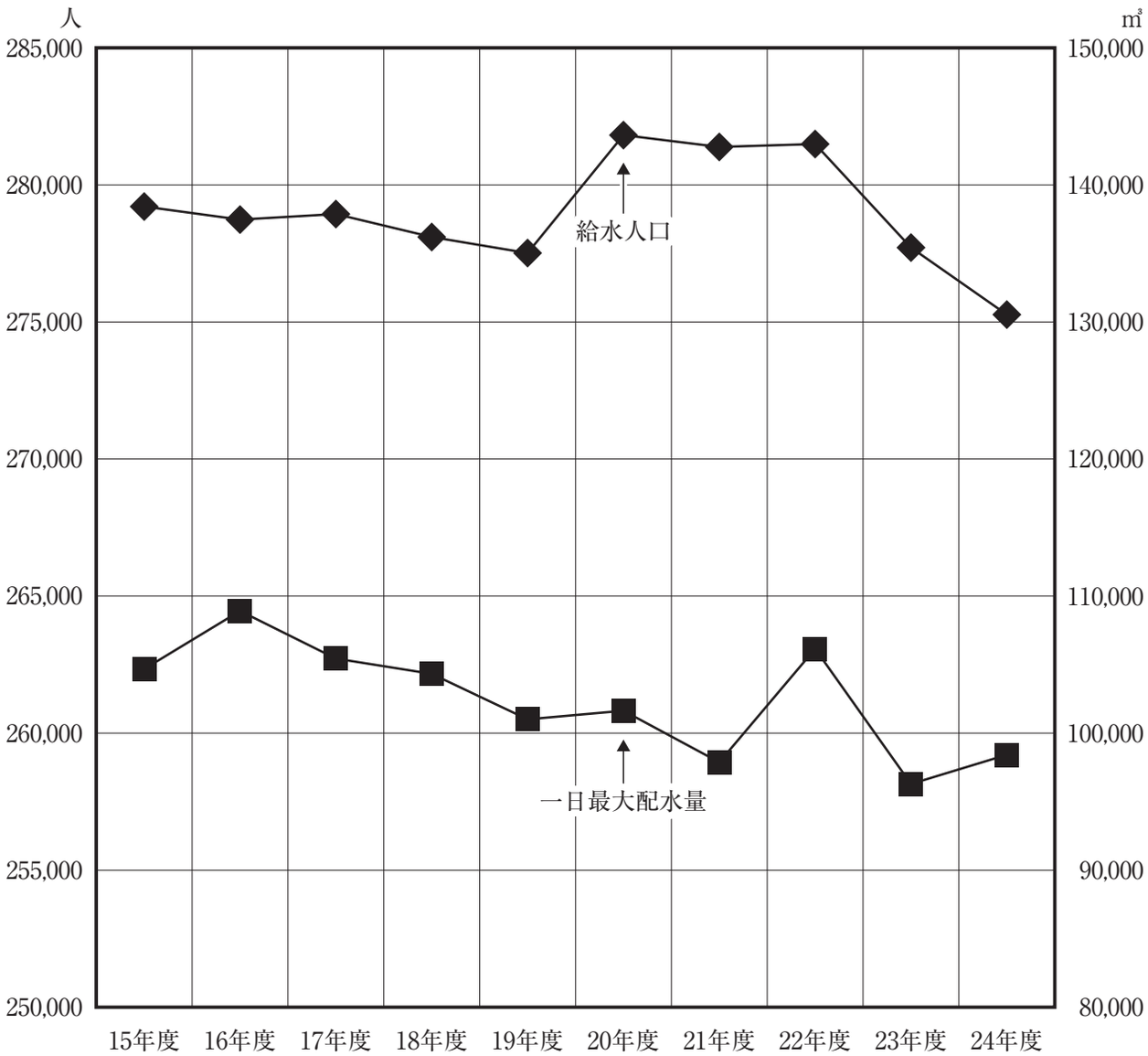
※水道事業全体での一日最大配水量（98,190㎥）であった日（8/24）の事業区分ごとの配水量を表す。
　事業区分別の一日最大配水量は、下記のとおりである。

＼	福島市上水道	土湯簡易水道	高湯簡易水道	茂庭地区簡易水道	水道事業全体
一日最大配水量	(8/24)97,552㎥	(7/31)353㎥	(12/16)337㎥	(7/9)275㎥	(8/24)98,190㎥
一人一日最大配水量	356ℓ	799ℓ	3,830ℓ	560ℓ	357ℓ

イ．事業別水量

区分 / 事業別	年間総取水量	年間総受水量	年間総配水量（受水量含む）(A)	年間総給水量 (B)	有効率 (B)／(A)
	（㎥）	（㎥）	（㎥）	（㎥）	（％）
福島市上水道	0	31,348,067	31,348,067	29,058,116	92.7
土湯簡易水道	87,196	0	87,196	72,074	82.7
高湯簡易水道	70,905	0	70,905	67,558	95.3
茂庭地区簡易水道	56,883	0	56,883	39,949	70.2
計	214,984	31,348,067	31,563,051	29,237,697	92.6

⑵ 配水量及び給水人口推移（グラフ）



	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
給水人口（人）	279,211	278,735	278,937	278,099	277,514	281,817	281,385	281,491	277,127	275,132
一日最大配水量（㎥）	104,676	108,915	105,439	104,324	101,006	101,634	97,874	106,151	96,291	98,190

(3) 用途別及び口径別、給水戸数（延戸数）並びに使用水量

用途	事業別	口径（㎜）／内訳	13	20	25	30	40	50	75	100	150	合計
一般用	福島市上水道	延　戸　数(戸)	1,051,247	365,400	22,765	8,062	5,871	3,763	812	218	48	1,458,186
		年間使用量(㎥)	13,558,539	7,526,662	983,499	812,624	1,211,659	1,732,724	999,342	424,378	426,064	※27,675,491
		1戸1ヵ月使用量(㎥)	12.9	20.6	43.2	100.8	206.4	460.5	1,230.7	1,946.7	8,876.3	19.0
	土湯簡易水道	延　戸　数(戸)	1,147	225	76	72	0	52	0	0	0	1,572
		年間使用量(㎥)	14,265	6,626	3,218	26,550	0	6,314	0	0	0	56,973
		1戸1ヵ月使用量(㎥)	12.4	29.4	42.3	368.8	0.0	121.4	0.0	0.0	0.0	36.2
	高湯簡易水道	延　戸　数(戸)	62	56	80	24	36	36	0	0	0	294
		年間使用量(㎥)	574	3,058	5,028	2,524	7,548	46,808	0	0	0	65,540
		1戸1ヵ月使用量(㎥)	9.3	54.6	62.9	105.2	209.7	1,300.2	0.0	0.0	0.0	222.9
	茂庭地区簡易水道	延　戸　数(戸)	2,176	204	48	12	29	36	0	0	0	2,505
		年間使用量(㎥)	22,596	3,272	314	162	3,866	8,018	0	0	0	38,228
		1戸1ヵ月使用量(㎥)	10.4	16.0	6.5	13.5	133.3	222.7	0.0	0.0	0.0	15.3
	小　計	延　戸　数(戸)	1,054,632	365,885	22,969	8,170	5,936	3,887	812	218	48	1,462,557
		年間使用量(㎥)	13,595,974	7,539,618	992,059	841,860	1,223,073	1,793,864	999,342	424,378	426,064	27,836,232
		1戸1ヵ月使用量(㎥)	12.9	20.6	43.2	103.0	206.0	461.5	1,230.7	1,946.7	8,876.3	19.0
公衆浴場用	福島市上水道	延　戸　数(戸)	46	60	36	0	0	12	0	0	0	154
		年間使用量(㎥)	11,706	22,364	10,674	0	0	7,536	0	0	0	52,280
		1戸1ヵ月使用量(㎥)	254.5	372.7	296.5	0.0	0.0	628.0	0.0	0.0	0.0	339.5
	土湯簡易水道	延　戸　数(戸)	0	0	12	0	12	0	0	0	0	24
		年間使用量(㎥)	0	0	3,256	0	9,364	0	0	0	0	12,620
		1戸1ヵ月使用量(㎥)	0.0	0.0	271.3	0.0	780.3	0.0	0.0	0.0	0.0	525.8
	小　計	延　戸　数(戸)	46	60	48	0	12	12	0	0	0	178
		年間使用量(㎥)	11,706	22,364	13,930	0	9,364	7,536	0	0	0	64,900
		1戸1ヵ月使用量(㎥)	254.5	372.7	290.2	0.0	780.3	628.0	0.0	0.0	0.0	364.6
合　計		延　戸　数(戸)	1,054,678	365,945	23,017	8,170	5,948	3,899	812	218	48	1,462,735
		年間使用量(㎥)	13,607,680	7,561,982	1,005,989	841,860	1,232,437	1,801,400	999,342	424,378	426,064	27,901,132
		1戸1ヵ月使用量(㎥)	12.9	20.7	43.7	103.0	207.2	462.0	1,230.7	1,946.7	8,876.3	19.1

※二本松市分水量　6,286㎥は含まない。

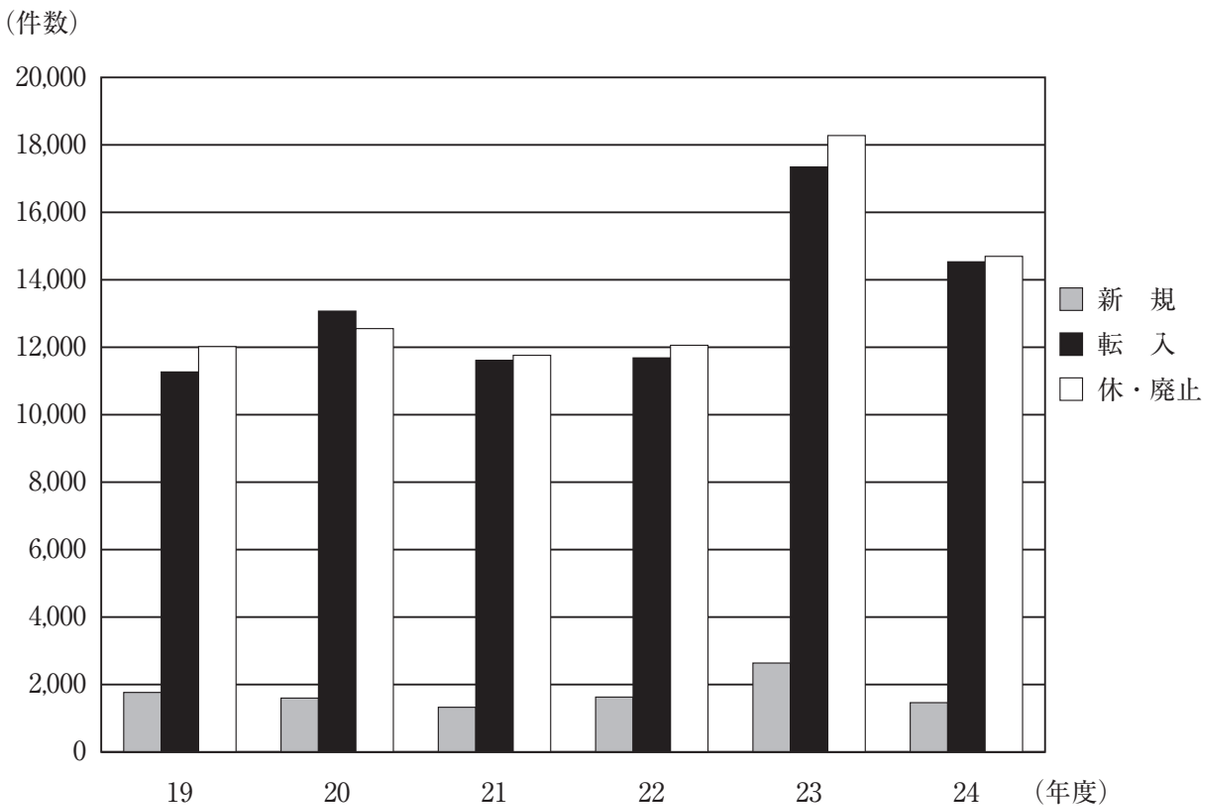
(4) 業態別給水戸数（延戸数）及び使用水量

単位［戸数：戸　水量：㎥］

事業別＼業態区分		家庭	学校	官公・公共	会社事務所	製造業	卸・小売業	サービス業	病院	多目的ビル	その他	臨時給水	公衆浴場	合計
福島市上水道	延戸数	1,335,884	4,046	18,589	42,218	5,227	14,269	27,123	5,726	2,713	2,210	181	154	1,458,340
	水量	20,017,932	568,768	1,491,982	814,442	925,078	703,298	1,918,732	807,572	390,606	21,364	15,717	52,280	27,727,771
土湯簡易水道	延戸数	1,131	16	124	38	24	0	226	0	12	0	1	24	1,596
	水量	16,886	820	13,852	1,408	590	0	23,206	0	94	0	117	12,620	69,593
高湯簡易水道	延戸数	92	0	44	0	0	0	158	0	0	0	0	0	294
	水量	2,266	0	4,702	0	0	0	58,572	0	0	0	0	0	65,540
茂庭地区簡易水道	延戸数	2,164	41	192	24	24	12	36	12	0	0	0	0	2,505
	水量	25,152	3,136	1,444	58	68	4	8,290	76	0	0	0	0	38,228
計	延戸数	1,339,271	4,103	18,949	42,280	5,275	14,281	27,543	5,738	2,725	2,210	182	178	1,462,735
	水量	20,062,236	572,724	1,511,980	815,908	925,736	703,302	2,008,800	807,648	390,700	21,364	15,834	64,900	27,901,132
構成比（%）	延戸数	91.5	0.3	1.3	2.9	0.4	1.0	1.9	0.4	0.2	0.1	0.0	0.0	100.0
	水量	71.9	2.1	5.4	2.9	3.3	2.5	7.2	2.9	1.4	0.1	0.1	0.2	100.0
1ヵ月平均	延戸数	111,606	342	1,579	3,524	440	1,190	2,295	478	227	184	15	15	121,895
	水量	1,671,853	47,727	125,998	67,992	77,145	58,609	167,400	67,304	32,558	1,780	1,320	5,408	2,325,094
1戸1ヵ月当り水量		15.0	139.6	79.8	19.3	175.5	49.2	72.9	140.8	143.4	9.7	87.0	364.6	19.1

※分水量6,286㎥は含みません。

(5) 給水使用及び休・廃止件数推移（グラフ）



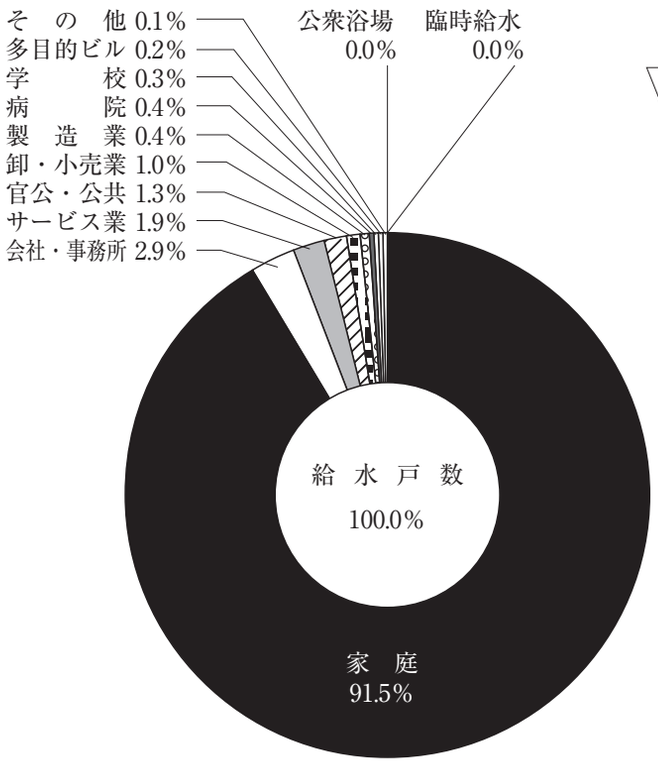
平成24年度　事業別給水使用及び休・廃止申込件数

（単位：件）

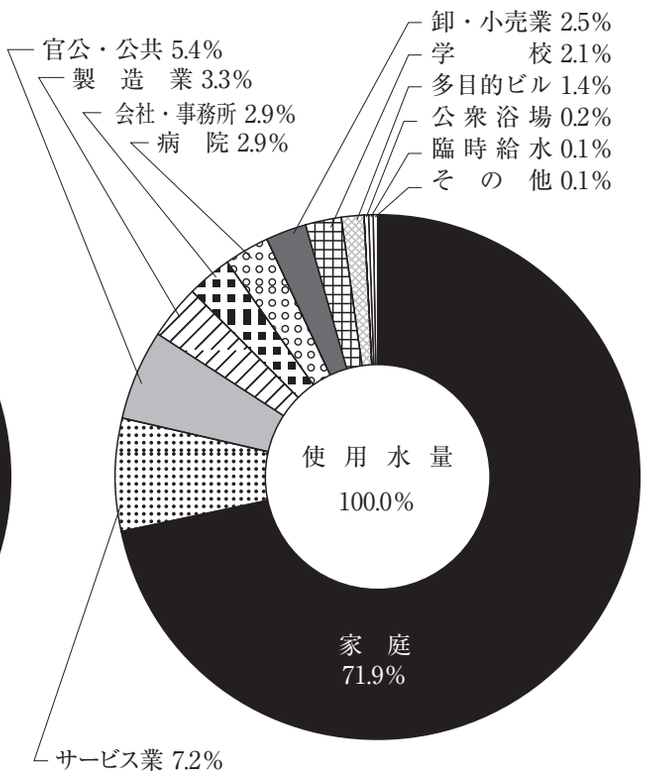
申込別＼事業別		福島市上水道	土湯簡易水道	高湯簡易水道	茂庭地区簡易水道	計
使用件数	新　規	1,463	0	0	2	1,465
	転　入	14,534	5	0	0	14,539
合　計		15,997	5	0	2	16,004
休・廃止件数		14,696	5	0	2	14,703

⑹ 業態別給水戸数及び使用水量（グラフ）

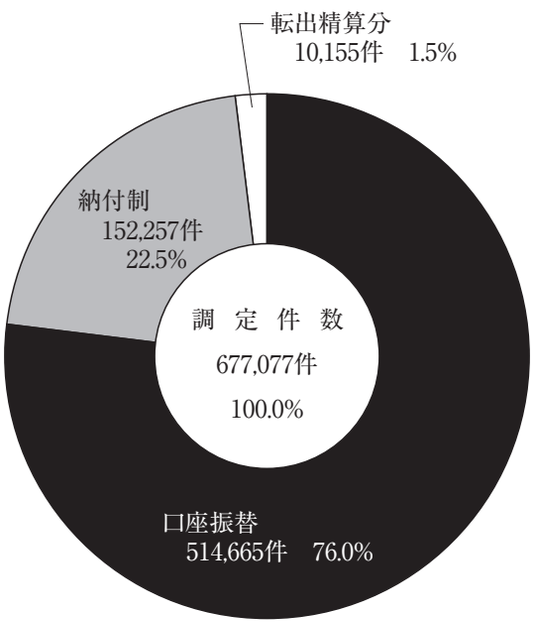
ア．給水戸数



イ．使用水量



⑺ 水道料金徴収区分別調定件数（グラフ）



７．経理の状況

（１）決算諸表……86

（２）財務分析……94

（３）水道料金原価計算表……98

（４）給水原価の推移……99

7. 経 理 の 状 況

(1) 決 算 諸 表

ア 予算決算対照表

収益的収入及び支出

（収　　入）　　（消費税込）

科　　目	予 算 額 (A)	決 算 額 (B)	予算額に比べ 決算額の増減	執 行 率 (B)／(A)
	円	円	円	%
水 道 事 業 収 益	7,353,365,000	7,398,662,154	45,297,154	100.62
営 業 収 益	7,131,530,000	7,164,369,509	32,839,509	100.46
給 水 収 益	6,980,623,000	7,019,929,979	39,306,979	100.56
受 託 工 事 収 益	647,000	220,500	△ 426,500	34.08
その他の営業収益	150,260,000	144,219,030	△ 6,040,970	95.98
営 業 外 収 益	213,732,000	226,108,128	12,376,128	105.79
受取利息及び配当金	2,113,000	4,205,583	2,092,583	199.03
一 般 会 計 補 助 金	48,135,000	51,244,045	3,109,045	106.46
加 入 金	154,497,000	159,159,000	4,662,000	103.02
雑 収 益	8,987,000	11,499,500	2,512,500	127.96
特 別 利 益	8,103,000	8,184,517	81,517	101.01
固 定 資 産 売 却 益	0	55,404	55,404	皆増
過 年 度 損 益 修 正 益	5,023,000	5,049,113	26,113	100.52
その他特別利益	3,080,000	3,080,000	0	100.00
収 益 的 収 入 計	7,353,365,000	7,398,662,154	45,297,154	100.62

（支　　出）　　（消費税込）

科　　目	予　算　額 （A）	決　算　額 （B）	翌年度繰越額	不　用　額	執　行　率 （B）／（A）
	円	円	円	円	%
水道事業費用	6,917,049,650	6,889,894,330	0	27,155,320	99.61
営業費用	6,264,120,800	6,238,603,661	0	25,517,139	99.59
原水及び浄水費	2,765,215,200	2,762,370,744	0	2,844,456	99.90
配水及び給水費	1,026,773,138	1,015,979,482	0	10,793,656	98.95
受託工事費	647,000	220,500	0	426,500	34.08
業務費	278,518,000	277,835,258	0	682,742	99.75
総係費	527,197,462	518,051,876	0	9,145,586	98.27
減価償却費	1,536,524,000	1,534,886,243	0	1,637,757	99.89
資産減耗費	129,246,000	129,259,558	0	△ 13,558	100.01
営業外費用	620,871,200	620,706,441	0	164,759	99.97
支払利息及び企業債取扱諸費	468,934,000	468,769,241	0	164,759	99.96
消費税	151,937,200	151,937,200	0	0	100.00
特別損失	29,057,650	30,584,228	0	△ 1,526,578	105.25
過年度損益修正損	10,717,000	12,243,578	0	△ 1,526,578	114.24
東日本大震災災害復旧費	18,340,650	18,340,650	0	0	100.00
予備費	3,000,000	0	0	3,000,000	0.00
収益的支出計	6,917,049,650	6,889,894,330	0	27,155,320	99.61
収益的収支差引	436,315,350	508,767,824	－	－	－

資本的収入及び支出

（収　　入）　　（消費税込）

科　　目	予　算　額 （A）	決　算　額 （B）	予算額に比べ 決算額の増減	執　行　率 （B）／（A）
	円	円	円	%
資　本　的　収　入	592,648,941	554,487,068	△ 38,161,873	93.56
企　　業　　債	74,600,000	60,000,000	△ 14,600,000	80.43
企　　業　　債	74,600,000	60,000,000	△ 14,600,000	80.43
補　　助　　金	463,560,240	447,674,689	△ 15,885,551	96.57
国　庫　補　助　金	398,059,240	388,419,000	△ 9,640,240	97.58
一　般　会　計　補　助　金	65,501,000	59,255,689	△ 6,245,311	90.47
負　　担　　金	54,488,701	46,784,183	△ 7,704,518	85.86
一　般　会　計　負　担　金	24,348,100	21,360,946	△ 2,987,154	87.73
工　事　負　担　金	30,140,601	25,423,237	△ 4,717,364	84.35
固　定　資　産　売　却　代　金	0	28,196	28,196	皆増
固　定　資　産　売　却　代　金	0	28,196	28,196	皆増
資　本　的　収　入　計	592,648,941	554,487,068	△ 38,161,873	93.56

（支　　出）　　（消費税込）

科　　目	予　算　額（A）	決　算　額（B）	翌年度繰越額	不　用　額	執　行　率（B）／（A）
	円	円	円	円	%
資　本　的　支　出	2,640,482,550	2,562,300,467	0	78,182,083	97.04
建　設　改　良　費	1,224,037,550	1,147,857,936	0	76,179,614	93.78
建　設　改　良　費	454,216,500	420,330,409	0	33,886,091	92.54
固定資産購入費	661,500	661,500	0	0	100.00
緊急時給水拠点確保等事業費	159,831,000	158,118,450	0	1,712,550	98.93
老朽管更新事業費	127,447,000	105,287,027	0	22,159,973	82.61
水道未普及地域解消事業費	110,590,000	92,169,000	0	18,421,000	83.34
東日本大震災災害復旧費	371,291,550	371,291,550	0	0	100.00
企　業　債　償　還　金	1,404,652,000	1,404,650,895	0	1,105	100.00
国庫補助金返還金	9,793,000	9,791,636	0	1,364	99.99
予　　備　　費	2,000,000	0	0	2,000,000	0.00
資　本　的　支　出　計	2,640,482,550	2,562,300,467	0	78,182,083	97.04
資　本　的　収　支　差　引	△ 2,047,833,609	△ 2,007,813,399	－	－	－

イ　損益計算書

科目＼年度	平成20年度 金額	構成比	対前年度比	平成21年度 金額	構成比	対前年度比
	円	%	%	円	%	%
1．営業収益	7,212,526,862	96.3	98.8	7,183,402,074	96.9	99.6
(1) 給水収益	7,082,865,722	94.6	99.0	7,051,839,810	95.1	99.6
(2) 受託工事収益	560,000	0.0	108.4	560,000	0.0	100.0
(3) その他の営業収益	129,101,140	1.7	91.1	131,002,264	1.8	101.5
2．営業外収益	278,050,033	3.7	94.6	203,509,118	2.8	73.2
(1) 受取利息及び配当金	35,832,854	0.5	95.4	33,550,562	0.5	93.6
(2) 一般会計補助金	58,100,000	0.8	88.1	33,500,000	0.4	57.7
(3) 加入金	168,540,000	2.2	95.0	130,460,000	1.8	77.4
(4) 国庫補助金	−	−	−	−	−	−
(5) 雑収益	15,577,179	0.2	118.0	5,998,556	0.1	38.5
3．特別利益	990,246	0.0	14.2	25,885,531	0.3	2,614.1
(1) 固定資産売却益	−	−	皆減	25,536,481	0.3	皆増
(2) 過年度損益修正益	990,246	0.0	15.3	349,050	0.0	35.2
(3) その他の特別利益	−	−	皆減	−	−	−
収益合計（A）	7,491,567,141	100.0	98.6	7,412,796,723	100.0	98.9
1．営業費用	6,792,933,490	90.3	98.3	6,686,296,325	91.8	98.4
(1) 原水及び浄水費	3,093,448,017	41.1	100.2	3,089,336,913	42.4	99.9
(2) 配水及び給水費	928,805,777	12.4	79.5	1,078,660,773	14.8	116.1
(3) 受託工事費	560,000	0.0	108.4	560,000	0.0	100.0
(4) 業務費	426,923,528	5.7	98.2	287,769,791	4.0	67.4
(5) 総係費	521,584,746	6.9	94.3	560,687,881	7.7	107.5
(6) 減価償却費	1,602,127,586	21.3	102.3	1,575,994,874	21.6	98.4
(7) 資産減耗費	219,483,836	2.9	209.8	93,286,093	1.3	42.5
2．営業外費用	724,931,480	9.6	83.9	592,134,100	8.1	81.7
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	724,370,308	9.6	83.9	592,134,100	8.1	81.7
(2) 雑支出	165,935	0.0	皆増	−	−	皆減
(3) 国庫補助金返還金	395,237	0.0	皆増	−	−	皆減
3．特別損失	5,779,684	0.1	126.3	5,319,788	0.1	92.0
(1) 固定資産譲渡損	−	−	−	−	−	−
(2) 過年度損益修正損	5,779,684	0.1	127.5	5,319,788	0.1	92.0
(3) 臨時損失	−	−	皆減	−	−	−
(4) その他特別損失	−	−	−	−	−	−
(5) 東日本大震災災害復旧費	−	−	−	−	−	−
費用合計（B）	7,523,644,654	100.0	96.7	7,283,750,213	100.0	96.8
当年度純利益（△）損失（A）−（B）	△ 32,077,513	−	17.5	129,046,510	−	402.3
年間有収水量（㎥）	28,197,326	−	98.3	28,064,281	−	99.5

平成22年度			平成23年度			平成24年度		
金額	構成比	対前年度比	金額	構成比	対前年度比	金額	構成比	対前年度比
円	%	%	円	%	%	円	%	%
6,939,835,669	96.8	96.6	6,618,646,272	94.6	95.4	6,825,182,136	96.8	103.1
6,785,323,939	94.7	96.2	6,471,549,796	92.5	95.4	6,686,249,720	94.8	103.3
740,500	0.0	132.2	280,000	0.0	37.8	210,000	0.0	75.0
153,771,230	2.1	117.4	146,816,476	2.1	95.5	138,722,416	2.0	94.5
228,196,750	3.2	112.1	180,696,422	2.6	79.2	218,396,087	3.1	120.9
17,678,754	0.2	52.7	6,625,941	0.1	37.5	4,205,583	0.1	63.5
51,334,631	0.7	153.2	51,912,140	0.7	101.1	51,244,045	0.7	98.7
153,200,000	2.1	117.4	111,560,000	1.6	72.8	151,580,000	2.1	135.9
−	−	−	−	−	−	−	−	−
5,983,365	0.1	99.7	10,598,341	0.2	177.1	11,366,459	0.2	107.2
695,390	0.0	2.7	198,208,888	2.8	28,503.3	7,944,448	0.1	4.0
−	−	皆減	−	−	−	55,404	0.0	皆増
695,390	0.0	199.2	634,321	0.0	91.2	4,809,044	0.1	758.1
−	−	−	197,574,567	2.8	皆増	3,080,000	0.0	1.6
7,168,727,809	100.0	96.7	6,997,551,582	100.0	97.6	7,051,522,671	100.0	100.8
6,303,981,678	89.2	94.3	6,193,633,364	91.4	98.2	6,064,468,141	92.4	97.9
2,637,740,521	37.3	85.4	2,627,799,963	38.8	99.6	2,631,124,019	40.1	100.1
945,777,922	13.4	87.7	1,026,186,240	15.1	108.5	990,104,756	15.1	96.5
740,500	0.0	132.2	280,000	0.0	37.8	210,000	0.0	75.0
300,876,694	4.3	104.6	331,410,076	4.9	110.1	264,746,557	4.0	79.9
548,994,624	7.8	97.9	541,706,345	8.0	98.7	514,953,658	7.8	95.1
1,580,076,746	22.4	100.3	1,557,882,159	23.0	98.6	1,534,886,243	23.4	98.5
289,774,671	4.1	310.6	108,368,581	1.6	37.4	128,442,908	2.0	118.5
527,854,968	7.5	89.1	511,521,650	7.5	96.9	470,422,220	7.1	92.0
527,854,968	7.5	89.1	500,733,094	7.4	94.9	468,769,241	7.1	93.6
−	−	−	10,788,556	0.1	皆増	1,652,979	0.0	15.3
−	−	−	−	−	−	−	−	−
235,232,326	3.3	4,421.8	71,873,685	1.1	30.6	29,732,680	0.5	41.4
−	−	−	436,741	0.0	皆増	−	−	皆減
5,601,792	0.1	105.3	18,818,544	0.3	335.9	11,662,030	0.2	62.0
−	−	−	−	−	−	−	−	−
−	−	−	10,000,000	0.2	皆増	−	−	皆減
229,630,534	3.2	皆増	42,618,400	0.6	18.6	18,070,650	0.3	42.4
7,067,068,972	100.0	97.0	6,777,028,699	100.0	95.9	6,564,623,041	100.0	96.9
101,658,837	−	78.8	220,522,883	−	216.9	486,899,630	−	220.8
28,545,692	−	101.7	26,915,376	−	94.3	27,907,418	−	103.7

ウ　貸借対照表

科目＼年度	平成20年度 金額	構成比	対前年度比	平成21年度 金額	構成比	対前年度比
	円	%	%	円	%	%
1．固定資産	51,996,778,512	90.7	102.4	51,504,869,386	91.7	99.1
(1) 有形固定資産	51,986,778,512	90.7	102.4	51,494,869,386	91.7	99.1
(ｲ) 土地	1,428,110,378	2.5	104.2	1,424,563,787	2.5	99.8
(ﾛ) 建物	697,424,086	1.2	103.1	703,588,643	1.3	100.9
(ﾊ) 構築物	43,864,595,502	76.5	102.3	44,242,615,451	78.8	100.9
(ﾆ) 機械及び装置	5,100,711,790	8.9	100.0	4,993,694,515	8.9	97.9
(ﾎ) 車両運搬具	16,120,512	0.0	74.8	11,546,108	0.0	71.6
(ﾍ) 工具器具及び備品	45,855,384	0.1	107.8	43,215,215	0.1	94.2
(ﾄ) 建設仮勘定	833,960,860	1.5	129.3	75,645,667	0.1	9.1
(2) 投資	10,000,000	0.0	100.0	10,000,000	0.0	100.0
(ｲ) 出資金	10,000,000	0.0	100.0	10,000,000	0.0	100.0
2．流動資産	5,322,347,685	9.3	93.6	4,643,146,867	8.3	87.2
(1) 現金預金	4,577,502,671	8.0	92.2	3,925,707,587	7.0	85.8
(2) 未収金	734,894,774	1.3	103.7	704,361,100	1.3	95.8
(3) 貯蔵品	9,950,240	0.0	95.6	13,078,180	0.0	131.4
(4) 前払金	－	－	－	－	－	－
資産合計	57,319,126,197	100.0	101.6	56,148,016,253	100.0	98.0
3．固定負債	1,308,562,390	2.3	85.3	1,182,852,338	2.1	90.4
(1) 引当金	1,308,562,390	2.3	85.3	1,182,852,338	2.1	90.4
(ｲ) 退職給与引当金	480,343,285	0.8	86.6	390,950,918	0.7	81.4
(ﾛ) 修繕引当金	828,219,105	1.5	84.6	791,901,420	1.4	95.6
4．流動負債	892,239,109	1.5	110.2	863,350,392	1.5	96.8
(1) 未払金	676,338,141	1.1	110.8	625,498,232	1.1	92.5
(2) 前受金	－	－	－	－	－	－
(3) その他流動負債	215,900,968	0.4	108.3	237,852,160	0.4	110.2
負債合計	2,200,801,499	3.8	93.9	2,046,202,730	3.6	93.0
5．資本金	40,450,253,759	70.6	100.8	39,281,830,443	70.0	97.1
(1) 自己資本金	16,903,353,812	29.5	103.9	17,103,353,812	30.5	101.2
(2) 借入資本金	23,546,899,947	41.1	98.7	22,178,476,631	39.5	94.2
6．剰余金	14,668,070,939	25.6	104.9	14,819,983,080	26.4	101.0
(1) 資本剰余金	12,984,116,856	22.7	107.8	13,206,982,487	23.5	101.7
(ｲ) 国庫補助金	2,062,775,480	3.6	147.5	2,122,545,480	3.8	102.9
(ﾛ) 県補助金	82,089,048	0.1	3,885.0	82,089,048	0.1	100.0
(ﾊ) 一般会計補助金	97,710,143	0.2	128.4	114,795,143	0.2	117.5
(ﾆ) 工事負担金	8,867,868,451	15.5	102.0	8,932,306,317	15.9	100.7
(ﾎ) 受贈資産寄付金	1,873,673,734	3.3	100.1	1,955,246,499	3.5	104.4
(2) 利益剰余金（△欠損金）	1,683,954,083	2.9	86.7	1,613,000,593	2.9	95.8
(ｲ) 建設改良積立金	－	－	－	－	－	－
(ﾛ) ダム受水準備積立金	200,000,000	0.3	44.4	－	－	皆減
(ﾊ) 当年度未処分利益剰余金（△当年度未処理欠損金）	1,483,954,083	2.6	99.4	1,613,000,593	2.9	108.7
資本合計	55,118,324,698	96.2	101.9	54,101,813,523	96.4	98.2
負債資本合計	57,319,126,197	100.0	101.6	56,148,016,253	100.0	98.0

平成22年度			平成23年度			平成24年度		
金額	構成比	対前年度比	金額	構成比	対前年度比	金額	構成比	対前年度比
円	%	%	円	%	%	円	%	%
51,347,508,013	92.3	99.7	50,556,603,716	93.2	98.5	50,034,794,220	93.0	99.0
51,337,508,013	92.3	99.7	50,556,603,716	93.2	98.5	50,034,794,220	93.0	99.0
1,435,446,043	2.6	100.8	1,439,144,500	2.7	100.3	1,439,116,304	2.7	100.0
651,380,531	1.2	92.6	626,599,529	1.2	96.2	600,393,970	1.1	95.8
44,376,704,764	79.8	100.3	43,909,482,434	81.0	98.9	43,623,706,508	81.1	99.3
4,768,407,185	8.6	95.5	4,424,626,368	8.2	92.8	4,106,739,070	7.6	92.8
8,789,854	0.0	76.1	7,343,806	0.0	83.5	5,407,759	0.0	73.6
38,924,874	0.1	90.1	27,922,413	0.1	71.7	22,499,316	0.0	80.6
57,854,762	0.1	76.5	121,484,666	0.2	210.0	236,931,293	0.4	195.0
10,000,000	0.0	100.0	−	−	皆減	−	−	−
10,000,000	0.0	100.0	−	−	皆減	−	−	−
4,281,331,238	7.7	92.2	3,685,768,926	6.8	86.1	3,767,488,421	7.0	102.2
3,526,920,443	6.3	89.8	2,548,019,025	4.7	72.2	2,988,838,518	5.6	117.3
737,182,585	1.3	104.7	933,273,501	1.7	126.6	768,354,683	1.4	82.3
9,668,210	0.0	73.9	24,046,400	0.1	248.7	10,295,220	0.0	42.8
7,560,000	0.0	皆増	180,430,000	0.3	2,386.6	−	−	皆減
55,628,839,251	100.0	99.1	54,242,372,642	100.0	97.5	53,802,282,641	100.0	99.2
990,652,064	1.8	83.8	751,700,439	1.4	75.9	747,381,712	1.4	99.4
990,652,064	1.8	83.8	751,700,439	1.4	75.9	747,381,712	1.4	99.4
259,422,122	0.5	66.4	157,052,671	0.3	60.5	116,414,747	0.2	74.1
731,229,942	1.3	92.3	594,647,768	1.1	81.3	630,966,965	1.2	106.1
1,050,091,026	1.9	121.6	862,519,234	1.6	82.1	801,827,735	1.5	93.0
816,965,441	1.5	130.6	642,111,416	1.2	78.6	569,712,404	1.1	88.7
3,402,000	0.0	皆増	−	−	皆減	−	−	−
229,723,585	0.4	96.6	220,407,818	0.4	95.9	232,115,331	0.4	105.3
2,040,743,090	3.7	99.7	1,614,219,673	3.0	78.9	1,549,209,447	2.9	96.0
39,031,456,066	70.2	99.4	37,880,640,721	69.8	97.1	36,885,989,826	68.5	97.4
17,969,728,925	32.3	105.1	18,221,802,525	33.6	101.4	18,571,802,525	34.5	101.9
21,061,727,141	37.9	95.0	19,658,838,196	36.2	93.3	18,314,187,301	34.0	93.2
14,556,640,095	26.2	98.2	14,747,512,248	27.2	101.3	15,367,083,368	28.6	104.2
13,491,980,665	24.3	102.2	13,712,329,935	25.3	101.6	14,195,001,425	26.4	103.5
2,266,014,835	4.1	106.8	2,403,463,413	4.4	106.1	2,763,594,635	5.1	115.0
82,089,048	0.1	100.0	82,089,048	0.2	100.0	82,089,048	0.2	100.0
163,520,246	0.3	142.4	202,330,337	0.4	123.7	258,764,326	0.5	127.9
9,023,010,804	16.2	101.0	9,063,603,780	16.7	100.4	9,108,403,274	16.9	100.5
1,957,345,732	3.5	100.1	1,960,843,357	3.6	100.2	1,982,150,142	3.7	101.1
1,064,659,430	1.9	66.0	1,035,182,313	1.9	97.2	1,172,081,943	2.2	113.2
750,000,000	1.3	皆増	600,000,000	1.1	80.0	450,000,000	0.8	75.0
−	−	−	−	−	−	−	−	−
314,659,430	0.6	19.5	435,182,313	0.8	138.3	722,081,943	1.3	165.9
53,588,096,161	96.3	99.1	52,628,152,969	97.0	97.3	52,253,073,194	97.1	99.3
55,628,839,251	100.0	99.1	54,242,372,642	100.0	96.6	53,802,282,641	100.0	99.2

⑵ 財　務　分　析

ア　収益性の分析

a　総資本利益率

$$\frac{\text{純　利　益（純損失）}}{\text{（期首＋期末総資本）} \div 2} \times 100$$

区分＼年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
当年度純利益(円)	△ 32,077,513	129,046,510	101,658,837	220,522,883	486,899,630
平均総資本(円)	56,879,434,517	56,733,571,225	55,888,427,752	54,935,605,947	54,022,327,642
率　（%）	△ 0.06	0.23	0.18	0.40	0.90

b　経営資本営業利益率

$$\frac{\text{営　業　利　益}}{\text{（期首+期末経営資本）} \div 2} \times 100$$

区分＼年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
営業利益(円)	419,593,372	497,105,749	635,853,991	425,012,908	760,713,995
平均経営資本(円)	56,130,036,688	56,268,767,961	55,811,677,538	54,840,936,233	53,843,119,662
率　（%）	0.75	0.88	1.14	0.77	1.41

c　営業収益営業利益率

$$\frac{\text{営　業　利　益}}{\text{営　業　収　益}} \times 100$$

区分＼年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
営業利益(円)	419,593,372	497,105,749	635,853,991	425,012,908	760,713,995
営業収益(円)	7,212,526,862	7,183,402,074	6,939,835,669	6,618,646,272	6,825,182,136
率　（%）	5.82	6.92	9.16	6.42	11.15

d　営業収益対営業費用比率

$$\frac{\text{営業収益－受託工事収益}}{\text{営業費用－受託工事費}} \times 100$$

区分＼年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
受託を除く営業収益(円)	7,211,966,862	7,182,842,074	6,939,095,169	6,618,366,272	6,824,972,136
〃　営業費用(円)	6,792,373,490	6,685,736,325	6,303,241,178	6,193,353,364	6,064,258,141
率　（%）	106.18	107.44	110.09	106.86	112.54

e　総収益対総費用比率

$$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$$

区分＼年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
総収益(円)	7,491,567,141	7,412,796,723	7,168,727,809	6,997,551,582	7,051,522,671
総費用(円)	7,523,644,654	7,283,750,213	7,067,068,972	6,777,028,699	6,564,623,041
率(%)	99.57	101.77	101.44	103.25	107.42

f　支払利息対営業収益比率

$$\frac{\text{支払利息}}{\text{営業収益}} \times 100$$

区分＼年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
支払利息(円)	724,370,308	592,134,100	527,854,968	500,733,094	468,769,241
営業収益(円)	7,212,526,862	7,183,402,074	6,939,835,669	6,618,646,272	6,825,182,136
率(%)	10.04	8.24	7.61	7.57	6.87

g　企業債償還額対減価償却額比率

$$\frac{\text{企業債償還額}}{\text{当年度減価償却費}} \times 100$$

区分＼年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
企業債償還額(円)	4,164,633,495	2,751,823,316	1,474,856,404	1,417,788,945	1,404,650,895
当年度減価償却費(円)	1,602,127,586	1,575,994,874	1,580,076,746	1,557,882,159	1,534,886,243
率(%)	259.94	174.61	93.34	91.01	91.51

イ　流動性の分析

a　固定資産構成比率

$$\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}} \times 100$$

区分＼年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
固定資産(円)	51,996,778,512	51,504,869,386	51,347,508,013	50,556,603,716	50,034,794,220
総資産(円)	57,319,126,197	56,148,016,253	55,628,839,251	54,242,372,642	53,802,282,641
率(%)	90.71	91.73	92.30	93.21	93.00

b　借入資本構成比率

$$\frac{\text{借入資本}}{\text{総資本}} \times 100$$

区分＼年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
借入資本(円)	23,546,899,947	22,178,476,631	21,061,727,141	19,658,838,196	18,314,187,301
総資本(円)	57,319,126,197	56,148,016,253	55,628,839,251	54,242,372,642	53,802,282,641
率(%)	41.08	39.50	37.86	36.24	34.04

c　固定資産対長期資本比率

$$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金＋剰余金＋固定負債}} \times 100$$

区分＼年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
固定資産(円)	51,996,778,512	51,504,869,386	51,347,508,013	50,556,603,716	50,034,794,220
長期資本(円)	56,426,887,088	55,284,665,861	54,578,748,225	53,379,853,408	53,000,454,906
率(%)	92.15	93.16	94.08	94.71	94.40

d　自己資本構成比率

$$\frac{\text{自己資本金＋剰余金}}{\text{総資本}} \times 100$$

区分＼年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
自己資本(円)	31,571,424,751	31,923,336,892	32,526,369,020	32,969,314,773	33,938,885,893
総資本(円)	57,319,126,197	56,148,016,253	55,628,839,251	54,242,372,642	53,802,282,641
率(%)	55.08	56.86	58.47	60.78	63.08

e　流動比率

$$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$$

区分＼年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
流動資産(円)	5,322,347,685	4,643,146,867	4,281,331,238	3,685,768,926	3,767,488,421
流動負債(円)	892,239,109	863,350,392	1,050,091,026	862,519,234	801,827,735
率　(%)	596.52	537.81	407.71	427.33	469.86

f　酸性試験比率（当座比率）

$$\frac{\text{現金預金＋未収金}}{\text{流動負債}} \times 100$$

区分＼年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
現金預金・未収金(円)	5,312,397,445	4,630,068,687	4,264,103,028	3,481,292,526	3,757,193,201
流動負債(円)	892,239,109	863,350,392	1,050,091,026	862,519,234	801,827,735
率　(%)	595.40	536.29	406.07	403.62	468.58

（注）　(1)総　資　産＝固定資産＋流動資産＋繰延勘定（＝総資本）
(2)総　資　本＝負債＋資本
(3)自 己 資 本＝自己資本金＋剰余金
(4)経 営 資 本＝総資本－建設仮勘定－投資資産
(5)支 払 利 息＝企業債利息＋借入金利息
(6)長 期 資 本＝資本金＋剰余金＋固定負債

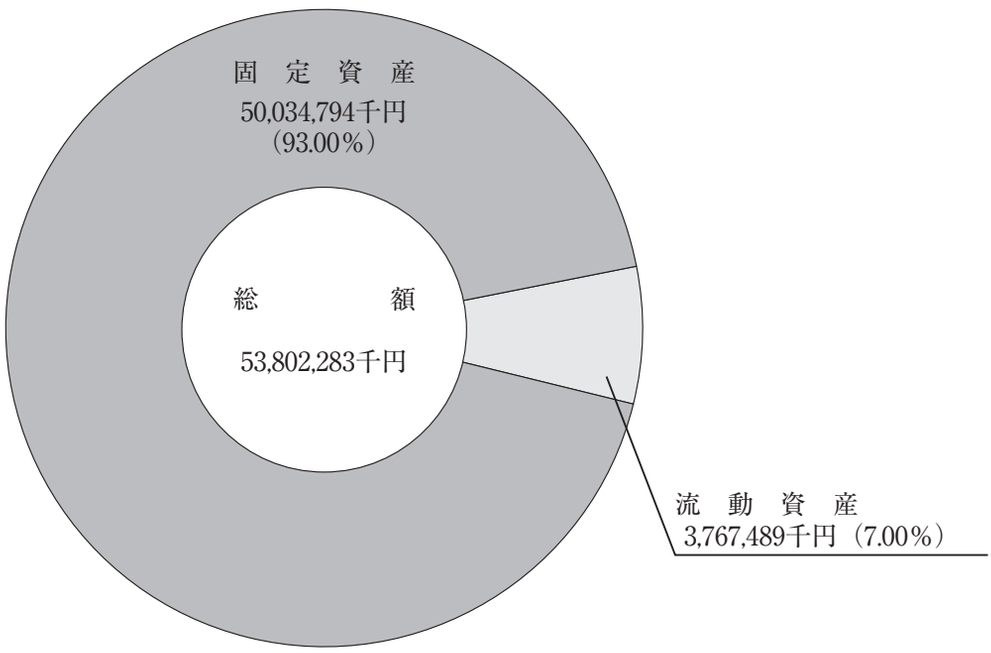
⑶ 水道料金原価計算表

区　　分	金　　額	備　　考
供給単価 A	円 銭 239.59	水道料金　6,686,249,720円 有収水量　27,907,418㎥
給水原価 B	234.16	経常経費（受託工事費除く）　6,534,680,361円 有収水量　27,907,418㎥
供給損益 C	5.43	A－B
附帯収益 D	12.80	（受託工事収益－受託工事費）＋その他の営業収益＋営業外収益 （ 210,000 － 210,000 ）＋ 138,722,416 ＋218,396,087円 有収水量　27,907,418㎥
特別利益 E	0.28	特別利益　7,944,448円 有収水量　27,907,418㎥
特別損失 F	1.07	特別損失　29,732,680円 有収水量　27,907,418㎥
特別損益 G	△ 0.79	E－F
純損益 H	17.44	C＋D＋G

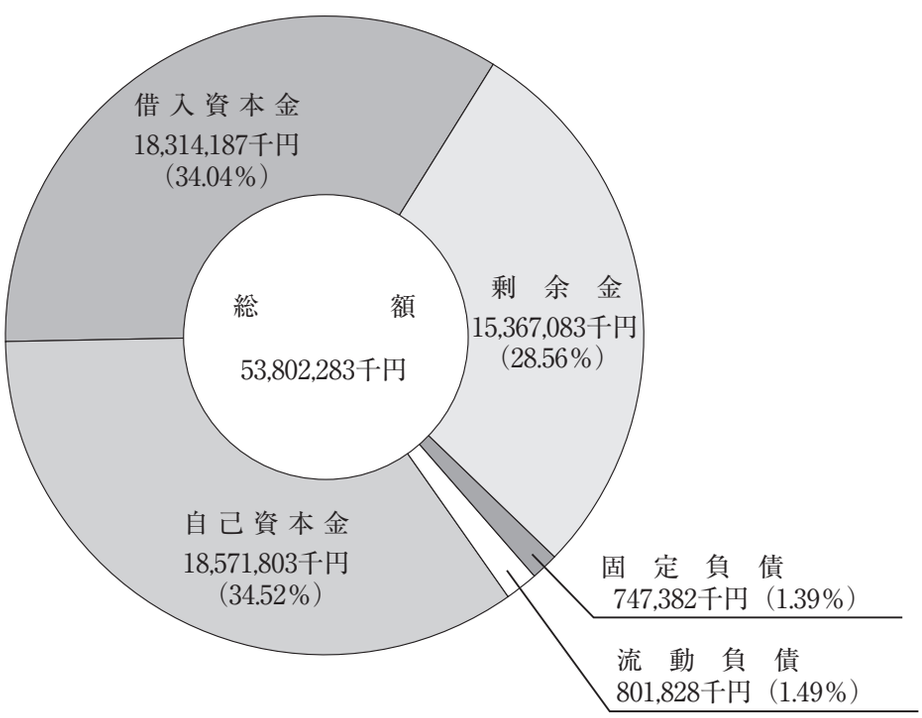
(4) 給水原価の推移

区分＼年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
給水原価	266.60	259.33	239.30	249.11	234.16
原水及び浄水費	109.71	110.08	92.41	97.63	94.28
配水及び給水費	32.94	38.44	33.13	38.13	35.48
業務費	15.14	10.25	10.54	12.31	9.49
総係費	18.50	19.98	19.23	20.13	18.45
減価償却費	56.82	56.16	55.35	57.88	55.00
資産減耗費	7.78	3.32	10.15	4.03	4.60
支払利息	25.69	21.10	18.49	18.60	16.80
雑支出	0.01	−	−	0.40	0.06
国庫補助金返還金	0.01	−	−	−	−
供給単価	251.19	251.27	237.70	240.44	239.59
供給損益	△ 15.41	△ 8.06	△ 1.60	△ 8.67	5.43
附帯収益	14.44	11.92	13.38	12.17	12.80
特別利益	0.04	0.92	0.02	7.36	0.28
特別損失	0.20	0.19	8.24	2.67	1.07
特別損益	△ 0.16	0.73	△ 8.22	4.69	△ 0.79
純損益	△ 1.13	4.59	3.56	8.19	17.44

資　　産


固 定 資 産
50,034,794千円
（93.00％）
総　　額
53,802,283千円
流 動 資 産
3,767,489千円（7.00％）

負 債 及 び 資 本


借 入 資 本 金
18,314,187千円
（34.04％）
総　　額
53,802,283千円
剰 余 金
15,367,083千円
（28.56％）
自 己 資 本 金
18,571,803千円
（34.52％）
固 定 負 債
747,382千円（1.39％）
流 動 負 債
801,828千円（1.49％）

8．その他

（1）組織・機構図……102

（2）職員配置表……103

（3）本年度の主たる事項……103

（4）歴代管理者・局長……104

（5）平成24年度イベント……105

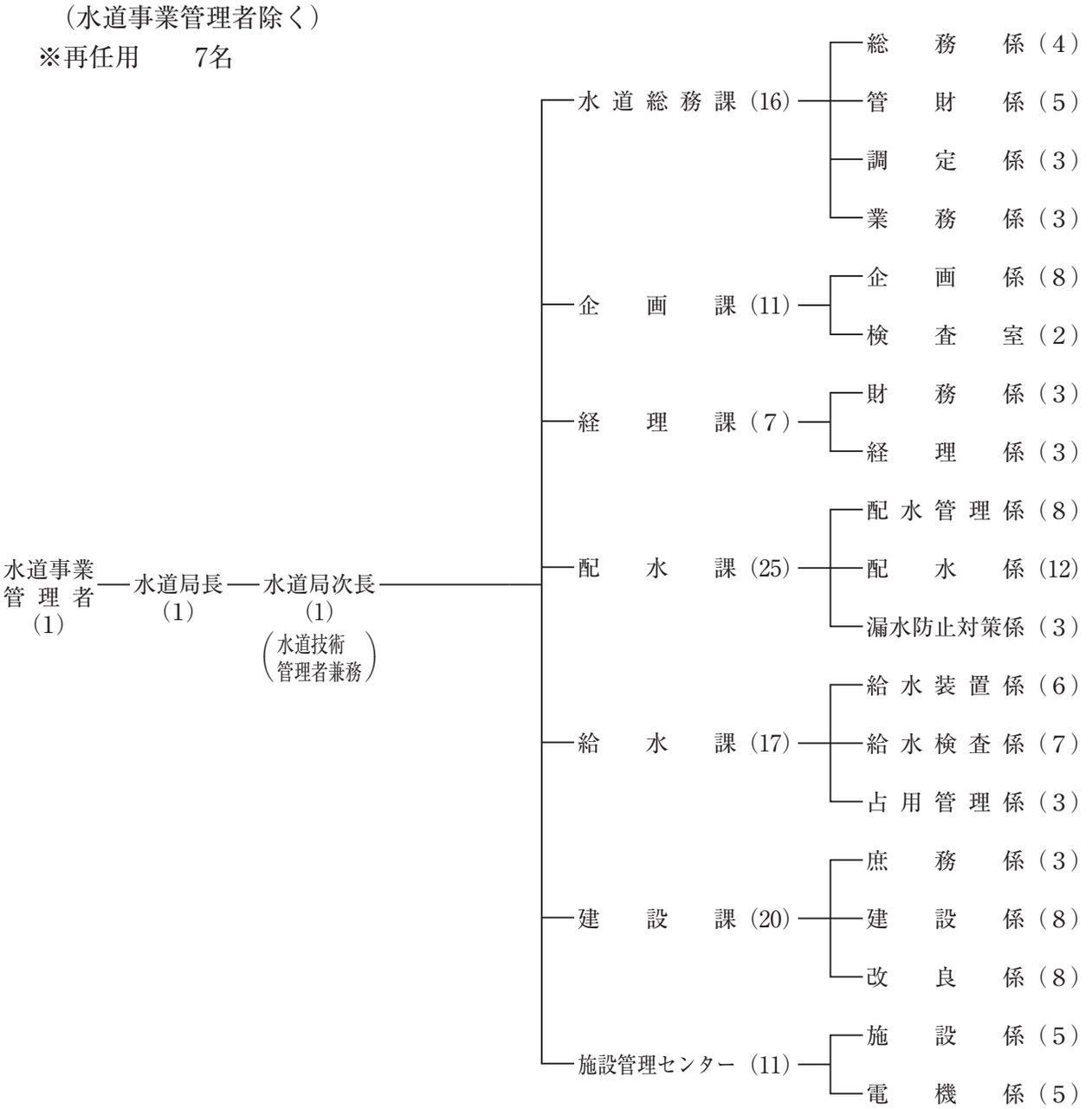
（6）「水道事業ガイドライン」に基づく業務指標の試算結果……107

8．そ　の　他

⑴ 組織・機構図

（平成25年3月31日現在）

職員定数　233名
職 員 数　109名
（水道事業管理者除く）
※再任用　　7名



⑵ 職員配置表

（平成25年3月31日現在）

所属	職員数	区分																		男女別	
		局長	次長	参事	課長	主幹	課長補佐	室長	主任主査	主任技査	主任検査員	係長	主査	技査	技査(再任用)	副主査	副技査	主事	技師	男	女
水道総務課	18	1	1		1	1						3	6	1		3		1		17	1
企画課	11			1				1			1	1	1	4		1	1			11	
経理課	7			1		1						1	2			2				7	
配水課	25			1		1						3	2	15	1		2			24	1
給水課	17			1		1						2	1	7	4	1				16	1
建設課	20			1			1					2	1	11	1		2	1		19	1
施設管理センター	11				1	1				1			1	6	1					10	1
計	109	1	1	5	2	5	1	1	0	1	1	12	14	44	7	7	5	2	0	104	5

※管理者除く、課長には所長、課長補佐には所長補佐を含む。

⑶ 本年度の主たる事項

番号	年月日	件名
1	24. 4. 1	主要職員異動 水道局長　小泉　五男（前下水道部次長）が就任した。 参事　久間木　慶一、参事　堀江　寛、課長　熊坂　俊則、所長　古関　淳二　が一般部局より転入した。 参事　長井　広寿、参事　小河　弘実、参事　舘山　正弘が一般部局へ転出した。
2	25. 3. 31	主要職員異動 参事　横井　昭夫、参事　佐藤　輝夫　が退職した。

⑷ 歴代管理者・局長

〈水道事業管理者〉

氏名		就任	退任	氏名		就任	退任
1	岡林益樹	昭27.10.1	昭30.10.31	8	須田和男	平3.6.1	平7.5.31
2	半谷真武	〃38.12.16	〃47.4.7	9	齋藤廣	〃7.6.1	〃13.12.7
3	斎藤勝二	〃47.4.8	〃50.5.31	10	半澤宏	〃14.4.1	〃15.3.31
4	桂英一	〃50.6.1	〃54.5.31	11	田村廣	〃15.4.1	〃19.3.31
5	小野章	〃55.4.1	〃57.9.20	12	落合省	〃19.4.1	〃23.4.30
6	遠藤昭三	〃58.6.1	〃62.5.31	13	冨田哲夫	〃23.5.1	
7	阿部邦行	〃62.6.1	平3.5.31				

〈水道局長〉

氏名		就任	退任	氏名		就任	退任
1	岡林益樹	昭30.11.1	昭31.4.30	13	丹治和夫	平5.4.1	平7.3.31
2	酒井外次	〃31.7.1	〃41.3.31	14	眞木敏也	〃7.4.1	〃9.3.31
3	桂英一	〃42.10.1	〃47.4.6	15	三浦胡男	〃9.4.1	〃10.3.31
4	大久保達雄	〃47.4.7	〃48.6.30	16	譽田勝芳	〃10.4.1	〃12.3.31
5	小野章	〃48.7.1	〃50.9.30	17	松永芳元	〃12.4.1	〃13.3.31
6	竹下明道	〃50.10.1	〃55.3.31	18	鈴木一義	〃13.4.1	〃16.3.31
7	武石敏明	〃55.4.1	〃59.3.31	19	柴田哲郎	〃16.4.1	〃18.3.31
8	志賀重政	〃60.4.1	〃62.3.31	20	村田正弘	〃18.4.1	〃19.3.31
9	佐藤博幸	〃62.4.1	平元.3.31	21	遠藤加吉	〃19.4.1	〃21.3.31
10	佐藤利紀	平元.4.1	〃2.3.31	22	高木良明	〃21.4.1	〃24.3.31
11	安倍重男	〃2.4.1	〃4.3.31	23	小泉五男	〃24.4.1	
12	楠田正昭	〃4.4.1	〃5.3.31				

⑸ 平成24年度イベント

ア　水道週間

平成24年度の水道週間イベントは、平成24年６月１～７日まで市内の「こむこむ」にて開催した。内容は、ポスターコンクール作品展、東日本大震災パネル展、サイエンスショー等を実施した。

ポスターコンクール作品展

東日本大震災パネル展

ポスターコンクール表彰式

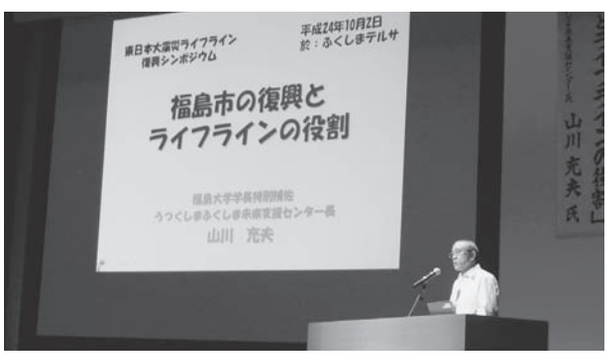
サイエンスショー

お楽しみコーナー

おいしい水のＰＲ

イ　東日本大震災ライフライン復興シンポジウム

平成24年10月２日、福島市水道局、福島市下水道部、福島地方水道用水供給企業団の主催により、福島テルサにて、「東日本大震災ライフライン復興シンポジウム～上下水道・ガス事業の再生に向けて～」を開催した。内容は、２部構成であり、第１部の基調講演「福島市の復興とライフラインの役割」では、福島大学うつくしまふくしま未来支援センター長であり、福島市水道事業経営審議会会長も務める山川充夫氏により、福島市の復興に対するライフラインの役割や期待することについて講演をいただいた。第２部のパネルディスカッションでは、「福島の復興と上下水道・ガス事業の課題」というテーマのもと、各事業体による東日本大震災における被害状況と対応などについて報告、その後市民のみなさんとともにこれまでの対応を検証し、今後の災害対策のありかたについて意見を交わした。当日は、平日にもかかわらず、市内外から446名が参加し、福島市における市民のライフラインへの関心の高さが感じられるシンポジウムとなった。



基調講演

パネルディスカッション

ウ　水道出前教室

水道局職員が講師となり、水道に関する講義や水をきれいにする実験（凝集沈澱実験、簡易ろ過実験）を行う水道出前教室は、平成24年６月１日～９月14日まで市内の小学校にて実施した。今年度においては、過去最高の34校で実施した。

職員により講義

水をきれいにする実験

エ　水道出前講座

水道局職員が、市民の水道事業に関する様々なニーズに合わせたセミナーを開催する水道出前講座は、平成24年度５団体（77名）を対象に実施した。受講者からは、震災時の対応や放射性物質に対する質問が出るなど、水道水への安全性についての関心が高く、講座を通して理解を得られた。

⑹「水道事業ガイドライン」に基づく業務指標の試算結果

福島市水道局では、水道サービスのさらなる向上を目指して、「水道事業ガイドライン」に基づいた業務指標（ＰＩ）を試算したのでお知らせする。

１　水道事業ガイドライン

水道事業ガイドラインは、水道事業のサービス内容を共通指標によって数値化する国内規格として、平成17年１月に日本水道協会（ＪWWA）の規格として制定され、国際規格であるＩＳＯ/ＴＣ224「水道サービスに関する規格」にも登録されている。水道サービスの目標となる６項目（安心、安定、持続、環境、管理、国際）を柱として全部で137項目の業務指標（ＰＩ）が示されている。

	業務指標（ＰＩ）の数
１．安　　心	すべての国民が安心しておいしく飲める水道の供給（22項目）
２．安　　定	いつでもどこでも安定的に生活用水を確保（33項目）
３．持　　続	いつまでも安心できる水を安定して供給（49項目）
４．環　　境	環境保全への貢献（７項目）
５．管　　理	水道システムの適正な実行・業務運営及び維持管理（24項目）
６．国　　際	我が国の経験の海外移転による国際貢献（２項目）
計	（137項目）

※ＰＩ：業務指標（Performance Indicator）

水道事業ガイドラインに基づく業務指標（ＰＩ）

業務指標記号の凡例

⇧ 高いほど良い　　⇗ 上限の数字がある　　◯ ほかの指標と併せて総合評価する

白抜き記号……局の努力で改善できる指標

⇩ 低いほど良い　　⇘ 下限の数字がある　　塗りつぶし記号……ほかの要因がないと改善できない指標

分類		番号	業務指標	定義	業務評価	福島市 22年度	福島市 23年度	福島市 24年度	備考	指標の意味
安心（すべての国民が安心しておいしく飲める水道水の供給）	水資源の保全	1001	水源利用率（%）	（一日平均配水量／確保している水源水量）×100	●	76.9	75.9	76.1		水源のゆとり度、水源の効率性を表している。
		1002	水源余裕率（%）	[（確保している水源水量/一日最大配水量）－1]×100	●	7.1	18.1	15.8		最大需要量に対してどれだけゆとりを持って水源を確保しているかを表している。
		1003	原水有効利用率（%）	（年間有効水量/年間取水量）×100	⇧	93.6	89.5	92.6		取水量に対し、有効に使われた割合を表している。
		1004	自己保有水源率（%）	（自己保有水源水量/全水源水量）×100	●	2.4	2.4	2.4		自己のダム、井戸に適用されるものであり、水源の運用としての自由度を表している。 水道事業体の意志で自由に取水できる水源の占める割合を表している。
		1005	取水量１㎥当たり水源保全投資額（円/㎥）	水源保全に投資した費用/その流域からの取水量	⇧	0.0	0.0	0.0		水道事業体が直接管理に携わっている水源保全に関して年間に要した投資状況を表している。 所有している水源地の流域に限っての指標。
	水源から給水栓までの水質管理	1101	原水水質監視度（項目）	原水水質監視項目数	◯	57	55	55		水道事業体が安全でおいしい水の供給のために、原水水質をどのくらい詳細に監視しているかを表す。
		1102	水質検査箇所密度（箇所/100㎢）	（水質検査採水箇所数/給水区域面積）×100	⇧	10.2	10.2	10.2		給水面積100㎢当たりの給水の監視密度を表している。
		1103	連続自動水質監視度（台/（1,000㎥/日））	（連続自動水質監視装置設置数/一日平均配水量）×1,000	◯	0.000	0.000	0.000		連続自動水質監視装置とは、濁度・色度・残留塩素を１日24時間連続して測る装置。 １日平均配水量1,000㎥当たりに設置されている連続自動水質監視装置の台数を表している。
		1104	水質基準不適合率（%）	（水質基準不適合回数/全検査回数）×100	⇩	0.0	0.0	0.0		水質基準不適合回数とは、年間1項目でも規定値を満足しない回数をいう。 水質基準で定められている基準値を満足することは最低限遵守すべきことであるので、基本的には0%となる。
		1105	カビ臭から見たおいしい水達成率（%）	[（１－ジェオスミン最大濃度/水質基準値）＋（１－２MIB最大濃度/水質基準値）]/２×100	⬆	100	100	100		カビ臭の原因物質の多少による水道水のおいしさを表している。
		1106	塩素臭から見たおいしい水達成率（%）	[１－（年間残留塩素最大濃度－残留塩素水質管理目標値）/残留塩素水質管理目標値]×100	⬆	0	0	50		残留塩素水質管理目標値：0.4㎎/L 残留塩素の多少による水道水のおいしさを表している。
		1107	総トリハロメタン濃度水質基準比（%）	（総トリハロメタン最大濃度/総トリハロメタン濃度水質基準値）×100	⬇	54	38	45		トリハロメタンの多少による水道水の安全性を表している。

分類		番号	業務指標	定義	業務評価	福島市 22年度	福島市 23年度	福島市 24年度	備考	指標の意味
安心（すべての国民が安心しておいしく飲める水道水の供給）	水源から給水栓までの水質管理	1108	有機物(TOC)濃度水質基準比(%)	(有機物最大濃度/有機物水質基準値)×100	⬇	40	37	37		有機物濃度の多少による水道水の安全性やおいしさを表している。
		1109	農薬濃度水質管理目標比(%)	(測定を実施した農薬毎の最大濃度をそれぞれの水質管理目標値で除した値の合計値/測定を実施した農薬数)×100	○	−	−	−	19年度以降は浄水受水のため省略。	農薬の多少による水道水の安全性を表している。
		1110	重金属濃度水質基準比(%)	(6項目の重金属毎の最大濃度をそれぞれの水質基準値で除した値の合計/6)×100	⇩	8	10	10		重金属の多少による水道水の安全性を表している。 重金属によっては、配水管、給水装置に起因するものもあるので、単に浄水処理の良し悪しによる問題ではなく、給水栓の水質として考慮する問題である。
		1111	無機物質濃度水質基準比(%)	(6項目の無機物質毎の最大濃度をそれぞれの水質基準値で除した値の合計/6)×100	⬇	7	11	12		味や色などの水道水の性状を表す指標。 通常浄水処理では処理できないものもあり、特に原水の水質に留意する。
		1112	有機物質濃度水質基準比(%)	(4項目の有機物質毎の最大濃度をそれぞれの水質基準値で除した値の合計/4)×100	⬇	0	5	5		水道水の基本的な性状を表す指標。 発泡、臭気、生活利用上の観点から設定されている。
		1113	有機塩素化学物質濃度水質基準比(%)	(9項目の有機塩素化学物質毎の最大濃度をそれぞれの水質基準値で除した値の合計/9)×100	⬇	0	0	0		有機塩素化合物の多少による水道水の安全性を示す指標。 有機塩素化合物は、主に精密機器の洗浄剤、ドライクリーニング用の洗剤などに使用される。
		1114	消毒副生成物濃度水質基準比(%)	(5項目の消毒副生成物毎の最大濃度をそれぞれの水質基準値で除した値の合計/5)×100	⇩	10	9	8		消毒副生成物の多少による水道水の安全性を示す指標。
		1115	直結給水率(%)	(直結給水件数 / 給水件数)×100	⇧	97.6	97.6	97.6		直結給水を実施している割合を示しており、水質管理の信頼性確保に対する取り組み度合いや良質の水道水を供給するというサービスを向上させるための指標の一つ。 受水槽の衛生問題や水質トラブルを解消すると期待されている。
		1116	活性炭投入率(%)	(年間活性炭投入日数/年間日数)×100	⇩	0.0	0.0	0.0		年間活性炭投入日数とは、粉末活性炭を浄水処理として投入した日数。
		1117	鉛製給水管率(%)	(鉛製給水管使用件数/給水件数)×100	⇩	1.0	1.0	1.0		全給水件数に占める鉛製給水管が使用されている割合を表す。 私有財産である給水装置に関するものであるので、水道事業者の努力だけでは改善が難しい。
安定（いつでもどこでも安定的に生活用水を確保）	連続した水道水の供給	2001	給水人口一人当たり貯留飲料水量(L/人)	〔(配水池総容量(緊急貯水槽容量は除く)×1/2＋緊急貯水槽容量)/給水人口〕×1000	⇧	178	181	182		災害時に1人当たりに確保されている飲料水量を表す。 地震時などの災害時の飲料水確保として、余裕のある配水池が必要である。
		2002	給水人口一人当たりの配水量(L/日/人)	(一日平均配水量/給水人口)×1,000	⇩	310	311	314		水環境の保全に対する取り組みの一つである節水型消費パターンの促進度合いを示す指標。

分類		番号	業務指標	定義	業務評価	福島市 22年度	福島市 23年度	福島市 24年度	備考	指標の意味
安定（いつでもどこでも安定的に生活用水を確保）	連続した水道水の供給	2003	浄水予備力確保率（%）	[（全浄水施設能力ー一日最大浄水量）/全浄水施設能力]×100	○	54.0	64.0	65.2		全浄水施設能力に対する予備力の割合であり、水運用の安定性、柔軟性及び危機対応性を示す指標の一つ。 事故時等又は改良・更新時にも対応が可能となる予備力を確保していることが望ましい。
		2004	配水池貯留能力（日）	配水池総容量/一日平均配水量	⇧	1.14	1.16	1.16		一日平均配水量の何日分が配水池などで貯留可能であるかを表しており、給水に対する安全性、災害、事故等に対する危機対応性を示す指標。 水道施設設計指針では、配水池の有効容量は計画一日最大給水量の12時間分。
		2005	給水制限数（日）	年間給水制限日数	⇩	3	0	0		年間に給水制限を実施した日数であり、需要者の快適・利便性を示す指標、給水サービスの安定性を示す指標。
		2006	普及率（%）	（給水人口/給水区域内人口）×100	⇧	97.7	97.5	98.7		給水区域内に居住する人口に対する給水人口の割合であり、事業サービス享受の概況を総合的に判断するための指標、当該事業の地域性を示す指標の一つ。
		2007	配水管延長密度（km/㎢）	配水管延長/給水区域面積	⇧	5.5	5.5	5.6		給水区域面積１㎢当たりの配水管延長を表しており、消費者からの給水申込みに対する物理的利便性の度合いを示す。
		2008	水道メータ密度（個/km）	水道メータ数/配水管延長	⇧	77	69	70		配水管延長1km当たりの水道メータ数を表しており、配水管路が担っている給水件数の数を示す。
	将来への備え	2101	経年化浄水施設率（%）	（法定耐用年数を超えた浄水施設能力／全浄水施設能力）×100	⇩	51.8	51.2	51.2		経年化した浄水施設がどの程度の割合を占めているかを表す。 耐用年数を超えている施設であっても、使用できないというわけではない。
		2102	経年化設備率（%）	（経年化年数を超えている電気・機械設備数／電気・機械設備の総数）×100	⇩	データなし	データなし	データなし	法定耐用年数を超えた電気・機械設備数については集計していない。	経年化した電気・機械施設がどの程度の割合を占めているかを表す。 耐用年数を超えている施設であっても、使用できないというわけではない。
		2103	経年化管路率（%）	（法定耐用年数を超えた管路延長／管路総延長）×100	⇩	4.1	3.8	7.8		経年化した管路がどの程度の割合を占めているかを表す。 耐用年数を超えている管路であっても、使用できないというわけではない。
		2104	管路の更新率（%）	（更新された管路延長／管路総延長）×100	⇧	0.49	0.44	0.25		年間に更新された導・送・配水管の割合を表しており、管路の信頼性確保に対する執行度合いを示す。
		2105	管路の更生率（%）	（更生された管路延長／管路総延長）×100	○	0.011	0.001	0.001		更生とは、既設管内面のライニング補修のことをいう。 年間に更生された導・送・配水管の割合を表しており、管路の信頼性確保に対する執行度合いを示す。
		2106	バルブの更新率（%）	（更新されたバルブ数/バルブ設置数）×100	⇧	1.26	0.61	0.79		年間に交換されたバルブの割合を表しており、管路における配水制御上の信頼性確保に努めている度合いを示す。
		2107	管路の新設率（%）	（新設管路延長／管路総延長）×100	○	0.63	0.55	0.99		年間の管路整備の度合いを示す。 十分に整備された事業体では小さい値になる。
	リスク管理	2201	水源の水質事故数（件）	年間の水源水質事故件数	⇩	0	0	0		年間水源水質事故件数とは、年間に表流水・井戸を問わず、油や廃液の流出や農薬の化学肥料などにより水源が汚染され、取水停止になること及び取水停止になるおそれがある件数をいう。

分類		番号	業務指標	定義	業務評価	福島市 22年度	福島市 23年度	福島市 24年度	備考	指標の意味
安定（いつでもどこでも安定的に生活用水を確保）	リスク管理	2202	幹線管路の事故割合(件/100㎞)	(幹線管路の事故件数/幹線管路延長)×100	⇩	30.9	0.0	0.0		幹線管路100㎞当たりの年間の事故件数であり、管路施設の健全性を示す。 この数値が高ければ、事故が多発する路線や経年管のある路線の更新を積極的に実施する等の対策が必要である。
		2203	事故時配水量率(%)	(事故時配水量/一日平均配水量)×100	⇧	76.1	100.0	100.0		事故時においても安定的な給水ができるかどうかという点に関して、システムの融通性、余裕度などをあらわし、サービスの安定性を示している。
		2204	事故時給水人口率(%)	(事故時給水人口/給水人口)×100	⇩	42.4	0.0	0.0		同上
		2205	給水拠点密度(箇所/100㎢)	(配水池・緊急貯水槽数/給水区域面積)×100	⇗	5.5	5.5	5.5		給水区域100㎢当たりの拠点数であり、緊急時の利用しやすさを表している。 また、危機対応性を示す指標の一つ。
		2206	系統間の原水融通率(%)	(原水の融通能力/受水側浄水能力)×100	⇩	0.0	0.0	0.0		他系統からの融通可能な原水水量の割合であり、水運用の安定性、柔軟性及び危機対応性示す指標の一つ。
		2207	浄水施設耐震率(%)	(耐震対策の施されている浄水施設能力/全浄水施設能力)×100	⇧	0.0	0.0	0.0		水道構造物の耐震性は、水道施設耐震工法指針で定めるレベル２・ランクＡの安全度が必要とされている。
		2208	ポンプ所耐震施設率(%)	(耐震対策の施されているポンプ所能力/全ポンプ所能力)×100	⇧	50.1	50.1	50.1		同上
		2209	配水池耐震施設率(%)	(耐震対策の施されている配水池容量/配水池総容量)×100	⇧	33.9	33.9	33.9		同上
		2210	管路の耐震化率(%)	(耐震管延長/管路総延長)×100	⇧	＊2.8	＊3.1	＊3.4	耐震管にポリエチレン管を含めたため＊で表示した。	導・送・配水管路の耐震化の進捗状況を表しており、地震災害に対する水道システムの安全性、危機対応性を示す。
		2211	薬品備蓄日数(日)	平均薬品貯蔵量/一日平均使用量	⇗	30.8	30.6	30.5		平均薬品貯蔵量とは、薬品貯蔵槽に貯蔵している貯蔵量の年間平均をいう。 浄水場における水処理用薬品は貯蔵が不可欠である。
		2212	燃料備蓄日数(日)	平均燃料貯蔵量/一日使用量	⇧	－	－	－	19年度以降は自家発電施設廃止のため該当なし。	平均燃料貯蔵量とは、燃料貯蔵槽に貯蔵している貯蔵量の年間平均をいう。 浄水場における燃料は貯蔵が不可欠である。
		2213	給水車保有度(台/1,000人)	(給水車数/給水人口)×1,000	⇧	0.011	0.011	0.011		給水人口1,000人当たりの給水車保有台数。
		2214	可搬ポリタンク・ポリパック保有度(個/1,000人)	(可搬ポリタンク・ポリパック数/給水人口)×1,000	⇧	6.0	16.5	30.5		給水人口1,000人当たりの可搬ポリタンク・ポリパックの保有数。 備蓄品は緊急時に容易に使えることが重要である。
		2215	車載用の給水タンク保有度(㎥/1,000人)	(車載用給水タンクの総容量/給水人口)×1,000	⇧	0.103	0.105	0.105		災害時の人口1,000人当たりの車載用給水タンク保有度を表しており、地震災害時等に対する危機対応性を示すもの。
		2216	自家用発電設備容量率(%)	(自家用発電設備容量/当該設備の電力総容量)×100	⇧	－	－	－	19年度以降は、自家発電施設廃止のため該当なし。	水道施設における電力設備の電力総容量に対する自家用発電設備容量の割合で、非常時に稼動可能な電気設備の割合を示すものである。 非常時の危機対応性を示す指標の一つである。

分類		番号	業務指標	定義	業務評価	福島市 22年度	福島市 23年度	福島市 24年度	備考	指標の意味
安全でおいしい水を供給	リスク管理	2217	警報付施設率(%)	(警報付施設数/全施設数)×100	⇧	−	−	−	防犯対策等のため公表しない。	水道施設の安全確保に関する指標である。
		2218	給水装置の凍結発生率(件/1,000件)	(給水装置の年間凍結件数/給水件数)×1,000	⇩	2.13	0.98	0.23		年間における給水件数1,000件当たりの凍結発生件数を表しており、水道事業を取り巻く地域性を表すものである。
持続(いつまでも安心できる水を安定して供給)	地域特性にあった運営基盤の強化	3001	営業収支比率(%)	(営業収益/営業費用)×100	⇧	110.1	106.9	112.5		収益性を見る際の一つの指標。 営業費用が営業収益によってどの程度賄われているかを示すもので、この比率が高いほど営業利益率が高いことを表し、これが100%未満であることは営業損失が生じていることを意味する。
		3002	経常収支比率(%)	[(営業収益+営業外収益)/(営業費用+営業外費用)]×100	⇧	104.9	101.4	107.8		経常収支比率は、収益性を見る際の最も代表的な指標。 経常費用が経常収益によってどの程度賄われているかを示すもので、この比率が高いほど経常利益率が高いことを表し、これが100%未満であることは経常損失が生じていることを意味する。 100%を上回っていれば良好な経営状態といえる。
		3003	総収支比率(%)	(総収益/総費用)×100	⇧	101.4	103.3	107.4		総費用が総収益によってどの程度賄われているかを示すもので、この比率が100%未満の場合は、収益で費用を賄えないこととなり、健全な経営とはいえない。
		3004	累積欠損金比率(%)	[累積欠損金/(営業収益−受託工事収益)]×100	⇩	0	0	0		事業の経営状況の健全性を示す指標の一つで、累積欠損金が生じている以上、その企業の経営はすでに健全なものであるとはいえないが、経営の悪化の状況を知ることができる。 0%であることが望ましい。
		3005	繰入金比率(収益的収支分)(%)	(損益勘定繰入金/収益的収入)×100	○	0.7	1.0	0.7		収益的収入に対する繰入金の依存度を表しており、事業の経営状況の健全性、効率性を示す指標の一つ。 水道事業は水道料金を財源とする独立採算制を基本としており、この指標は低い方が望ましい。
		3006	繰入金比率(資本的収入分)(%)	(資本勘定繰入金/資本的収入)×100	○	17.0	12.6	10.7		資本的収入に対する繰入金の依存度を表しており、事業の経営状況の健全性、効率性を示す指標の一つ。 水道事業は水道料金を財源とする独立採算制を基本としており、この値は低い方が望ましい。
		3007	職員一人当たり給水収益(千円/人)	(給水収益/損益勘定所属職員数)/1,000	⇧	78,899	80,894	83,578		損益勘定職員一人当たりの生産性について、給水収益を基準として把握するための指標。
		3008	給水収益に対する職員給与費の割合(%)	(職員給与費/給水収益)×100	⇩	13.4	13.7	12.7		給水収益に対する職員給与費の割合を表しており、事業の収益性を分析するための指標の一つ。 給水収益は本来、できるだけ給水サービスに充てられることが好ましく、職員給与費に充てることにより、この指標が上昇することは好ましくない。
		3009	給水収益に対する企業債利息の割合(%)	(企業債利息/給水収益)×100	⇩	7.8	7.7	7.0		給水収益に対する企業債利息の割合を表しており、事業の収益性を分析するための指標の一つ。

分類		番号	業務指標	定義	業務評価	福島市 22年度	福島市 23年度	福島市 24年度	備考	指標の意味
持続（いつまでも安心できる水を安定して供給）	地域特性にあった運営基盤の強化	3010	給水収益に対する減価償却費の割合（%）	（減価償却費/給水収益）×100	⇩	23.3	24.1	23.0		給水収益に対する減価償却費の割合を表しており、事業の収益性を分析するための指標の一つ。
		3011	給水収益に対する企業債償還金の割合（%）	（企業債償還金/給水収益）×100	⇩	21.7	21.9	21.0		給水収益に対する企業債償還金の割合を示しており、企業債償還元金が経営に与える影響を分析するための指標。
		3012	給水収益に対する企業債残高の割合（%）	（企業債残高/給水収益）×100	⇩	310.4	303.8	273.9		給水収益に対する企業債残高の割合を示しており、企業債残高の規模と経営への影響を分析するための指標。
		3013	料金回収率（%）（給水にかかる費用のうち水道料金で回収する割合）	（供給単価/給水原価）×100	⇧	99.3	96.5	102.3		供給単価と給水原価の関係を表しており、事業の経営状況の健全性を示す指標の一つ。 料金回収率が100%を下回っている場合、給水に係る費用が料金収入以外の収入で賄われていることを意味する。
		3014	供給単価（円/㎥）	給水収益/有収水量	⇩	237.7	240.4	239.6		有収水量１㎥当たりについて、どれだけの収益を得ているかを表すもの。
		3015	給水原価（円/㎥）	[経常費用－（受託工事費+材料及び不用品売却原価+附帯事業費）]/有収水量	⇩	239.3	249.1	234.2		有収水量１㎥当たりについて、どれだけの費用がかかっているかを表すもの。
		3016	１箇月当たり家庭用料金（10㎥）（円）	1箇月当たりの一般家庭用（口径13㎜）の基本料金＋10㎥使用時の従量料金	⇩	2,160	2,160	2,160	税抜き	標準的な家庭における水使用量に対する料金を表すもので、消費者の経済的利便性を示す指標の一つ。
		3017	１箇月当たり家庭用料金（20㎥）（円）	１箇月当たりの一般家庭用（口径13㎜）の基本料金＋20㎥使用時の従量料金	⇩	3,540	3,540	3,540	税抜き	同上
		3018	有収率（%）	（有収水量/給水量）×100	⇧	89.5	85.2	88.4		年間の配水量（給水量）に対する有収水量の割合を示すもので、施設の稼動状況がそのまま収益につながっているかどうかが確認できる。
		3019	施設利用率（%）	（一日平均給水量/一日給水能力）×100	⬆	77.3	76.4	76.5		一日当たりの給水能力に対する一日平均給水量の割合を示したもので、水道施設の経済性を総括的に判断する指標。 数値が大きいほど効率的であるとされている。
		3020	施設最大稼働率（%）	（一日最大給水量/一日給水能力）×100	⬇	94.0	85.2	86.9		一日最大給水量と一日給水能力の割合で、水道事業の施設効率を判断する指標の一つ。 この数値が100%に近い場合には、安定的な給水に問題を残しているといえる。
		3021	負荷率（%）	（一日平均給水量/一日最大給水量）×100	⇧	82.3	89.6	88.1		水道事業の施設効率を判断する指標の一つ。 数値が大きいほど効率的であるとされている。
		3022	流動比率（%）	（流動資産/流動負債）×100	⇧	407.7	427.3	469.9		流動比率は、流動負債に対する流動資産の割合であり、短期債務に対する支払能力を表している。 流動比率は100%以上であることが必要であり、100%を下回っていれば不良債務が発生していることになる。
		3023	自己資本構成比率（%）	[（自己資本金+剰余金）/負債・資本合計]×100	⇧	58.5	60.8	63.1		総資本（負債及び資本）に占める自己資本の割合を表しており、財務の健全性を示す指標の一つ。 事業の安定化のためには、この比率を高めていくことが必要である。

分類		番号	業務指標	定義	業務評価	福島市 22年度	福島市 23年度	福島市 24年度	備考	指標の意味
持続（いつまでも安心できる水を安定して供給）	地域特性にあった運営基盤の強化	3024	固定比率(%)	[固定資産/(自己資本金＋剰余金)]×100	⇩	157.9	153.3	147.4		自己資本がどの程度固定資産に投下されているかを見る指標。 100%以下であれば固定資産への投資が自己資本の枠内におさまっていることになる。 100%を超えていれば借入金で設備投資を行っていることになり、借入金の償還、利息の負担などの問題が生じる。
		3025	企業債償還元金対減価償却費比率(%)	(企業債償還元金/当年度減価償却費)×100	⇩	93.3	91.0	91.5		投下資本の回収と再投資との間のバランスを見る指標。 一般的に、この比率が100%を超えると再投資を行うに当たって企業債等の外部資金に頼らざるを得なくなり、投資の健全性は損なわれることになる。
		3026	固定資産回転率(回)	(営業収益－受託工事収益)/[(期首固定資産＋期末固定資産)/2]	⇧	0.13	0.13	0.14		固定資産回転率は固定資産に対する営業収益の割合を回数で表したものであり、期間中に固定資産の何倍の営業収益があったかを示すもの。 回転率が高い場合は施設が有効に稼動していることを示し、一方、低い場合は一般的に過大投資になっていることが考えられる。
		3027	固定資産使用効率(㎥/10,000円)	(給水量/有形固定資産)×10,000	⇧	6.2	6.2	6.3		固定資産使用効率は、有形固定資産に対する年間総給水量の割合である。 この率が高いほど施設が効率的であることを意味し、数値の低い場合は、遊休資産、未稼動資産についての検討を要する。
	水道文化・技術の継承と発展	3101	職員資格取得度(件/人)	職員が取得している法定資格数/全職員数	⇧	1.96	1.91	1.78		法定資格とは、水道維持管理指針の法定資格者一覧表に記載されている、水道事業を遂行する上で必要と考えられる資格をいう。
		3102	民間資格取得度(件/人)	職員が取得している民間資格取得数/全職員数	⇧	0.05	0.06	0.17		民間資格とは、配水管工技能講習会と配管設計講習会の修了者及び浄水施設管理技士（1・2級）と管路施設管理技士（1・2級）の資格取得者をいう。
		3103	外部研修時間(時間)	(職員が外部研修を受けた時間・人数)/全職員数	⇧	8.8	4.4	8.4		外部研修とは、水道事業に関係あると水道事業体が認めて、職務として参加する研修であり、主催者が本人の所属する水道事業体以外のものをいう。
		3104	内部研修時間(時間)	(職員が内部研修を受けた時間・人数)/全職員数	⇧	2.9	3.4	3.6		内部研修とは、本人の所属する水道事業体が独自に職務として参加させる水道事業に関する研修をいう。
		3105	技術職員率(%)	(技術職員総数/全職員数)×100	○	65.8	68.8	69.7		この指標が低くなることは、水道事業体として直営での施設の維持管理が難しくなることにつながる。
		3106	水道業務経験年数度(年/人)	全職員の水道業務経験年数/全職員数	○	23.5	18.9	19.1		業務は経験によってその遂行能力にも差がでるので、組織全体として見れば、十分経験を積んだ職員がいることが望ましい。
		3107	技術開発職員率(%)	(技術開発業務従事職員数/全職員数)×100	⇗	0.00	0.00	0.00		水道技術開発に対する人的投資の度合いを示す指標。
		3108	技術開発費率(%)	(技術開発費/給水収益)×100	⇗	0.00	0.00	0.00		水道技術開発に対する投資の度合いを示す指標。
		3109	職員一人当たり配水量(㎥/人)	年間配水量/全職員数	⇧	280,000	290,000	290,000		水道サービス全般の効率性を示す指標の一つ。
		3110	職員一人当たりメータ数(個/人)	水道メータ総数/全職員数	⇧	1,016	959	971		同上

分類		番号	業務指標	定義	業務評価	福島市 22年度	福島市 23年度	福島市 24年度	備考	指標の意味
持続（いつまでも安心できる水を安定して供給）	水道文化・技術の継承と発展	3111	公傷率(%)	[(公傷で休務した延べ人・日数)/(全職員数×年間公務日数)]×100	⇩	0.000	0.000	0.000		水道事業の安全衛生管理に係る指標。
		3112	直接飲用率(%)	(直接飲用回答数/直接飲用アンケート回答数)×100	⇧	69.9	93.3	93.3		アンケートで水道水を直接飲用していると答えた回答数の割合。 水道水のイメージを問うものであり、ボトルウォーターを併用したり浄水器の使用を問うものではない。
	消費者ニーズをふまえた給水サービスの充実	3201	水道事業に係る情報の提供度(部/件)	広報誌配布部数/給水件数	⇧	10.3	10.2	11.9		事業への理解や透明性の確保等を目的として行っている広報の活動状況を示す指標。
		3202	モニタ割合(人/1,000人)	(モニタ人数/給水人口)×1,000	⇧	0.053	0.054	0.055		消費者との双方向コミュニケーションを推進している度合いを示す指標。
		3203	アンケート情報収集割合(人/1,000人)	(アンケート回答人数/給水人口)×1,000	⇧	0.74	0.05	0.05		消費者のニーズの収集実行度を示すもの。
		3204	水道施設見学者割合(人/1,000人)	(見学者数/給水人口)×1,000	⇧	0.0	0.0	0.0		消費者との双方向コミュニケーションを推進している割合を示すもの。
		3205	水道サービスに対する苦情割合(件/1,000件)	(水道サービス苦情件数/給水件数)×1,000	⇩	0.04	0.10	0.05		給水件数に対する消費者対応、検針関係、料金関係、工事関係、断水・濁水関係などに対応する年間苦情割合であり、消費者の満足度を示す指標の一つ。
		3206	水質に対する苦情割合(件/1,000件)	(水質苦情件数/給水件数)×1,000	⇩	0.12	0.04	0.09		消費者の水質への満足度を示す指標の一つ。 この指標の値が高ければ、より良質な水道水の給水に向けて、水源水質改善の取り組みや高度浄水処理等の施設整備が求められる。
		3207	水道料金に対する苦情割合(件/1,000件)	(年間の水道料金に対する苦情件数/給水件数)×1,000	⇩	0.009	0.061	0.026		消費者の水道料金に対する満足度を示す指標の一つ。
		3208	監査請求数(件)	年間監査請求件数	⇩	0	0	0		年間監査請求件数とは、年間の法令に基づき水道事業に関して監査請求された件数をいう。
		3209	情報開示請求数(件)	年間情報開示請求件数	○	0	2	5		年間情報開示請求件数とは、年間の法令に基づき水道事業に関して情報開示請求された件数をいう。
		3210	職員一人当たり受付件数(件/人)	受付件数/全職員数	⇧	317	459	388		受付とは、給水申込、給水工事申込、検査、給水開始、中止、廃止、振替申込、精算など消費者が給水を受けることに関し水道事業体に通知しなければならない案件をいう。
環境（環境保全への貢献）	地球温暖化防止・環境保全などの推進	4001	配水量1㎥当たり電力消費量(kWh/㎥)	総電力量/年間配水量	⇩	0.04	0.04	0.04		総電力量とは、年間の取水、貯水から給水に至るまで、及び営業所、事務所など水道事業に係る各施設において使用した電力の総量で、水道事業すべての事務所で使用する電力とする。 電力は事故時の確保が重要であるので、単に効率だけではなく環境、リスクの分散から、効率が悪くても二重化することもある。
		4002	配水量1㎥当たり消費エネルギー(MJ/㎥)	全施設での総エネルギー消費量/年間配水量	⇩	0.13	0.13	0.13		地球環境保全への取り組みが求められるなか、省エネルギーへの取り組みが強化されている。 本指標であるエネルギー原単位は、省エネルギー対策に対し具体的な削減目標など環境負荷低減を図るために取られる有効な施策を選定するのに活用が可能である。

分類		番号	業務指標	定義	業務評価	福島市			備考	指標の意味
						22年度	23年度	24年度		
環境（環境保全への貢献）	地球温暖化防止・環境保全などの推進	4003	再生可能エネルギー利用率(%)	(再生可能エネルギー設備の電力使用量/全施設の電力使用量)×100	⇧	0.0	0.0	0.0		水道事業体における再生可能エネルギー利用の割合を表しており、環境負荷低減に対する取り組み度合いを示す指標、環境保全度を示す指標の一つ。 再生可能エネルギー設備の電力使用量とは、太陽光発電・風力発電など水道事業体が保有する再生可能エネルギー設備により発電され、かつ使用された年間電力量。
		4004	浄水発生土の有効利用率(%)	(有効利用土量/浄水発生土量)×100	⇧	−	−	−	浄水受水のため発生土なし。	浄水処理過程における発生土の有効利用であり、環境保全への取り組み度合いを示す指標、環境保全度を示す指標の一つ。
		4005	建設副産物のリサイクル率(%)	(リサイクルされた建設副産物量/建設副産物排出量)×100	⇧	49.3	22.3	71.6		水道事業における工事等において、発生する建設副産物の有効利用であり、環境保全への取り組み度合いを示す指標、環境保全性を示す指標の一つ。 リサイクルされた建設副産物とは、建設工事に伴って副次的に得られる物品。 例えば建設発生土などのこと。
		4006	配水量1㎥当たり二酸化炭素(CO_2)排出量(g･CO_2/㎥)	総二酸化炭素(CO_2)排出量/年間配水量×10^6	⇩	15	19	16		水道事業において温室効果ガス排出量の抑制により環境対策への一つの要素としている。
	健全な水循環	4101	地下水率(%)	(地下水揚水量/水源利用水量)×100	↱	0.0	0.0	0.0		地下水揚水量とは、年間の井戸から水道原水として汲み上げた量をいう。 地下水は、コストも安く安定しているので利用価値が大きい。しかし、過剰揚水は地盤沈下につながる。
管理（水道システムの適正な実行・業務運営及び維持管理）	適正な実行・業務運営	5001	給水圧不適正率(%)	[適正な範囲になかった圧力測定箇所・日数/(圧力測定箇所総数×年間日数)]×100	⇩	0.00	0.00	0.00		適正な範囲とは、水道施設設計指針に定められている給水圧の範囲0.15MPa～0.74MPaにあるか、又は当該水道事業体の規程、条例等に定められた範囲にあることをいう。 圧力は給水サービスの重要なファクタである。
		5002	配水池清掃実施率(%)	[最近5年間に清掃した配水池容量/(配水池総容量/5)]×100	⇧	160	195	168		配水池の管理状況を表すもの。 併せて配水池の点検も行うことが望ましい。
		5003	年間ポンプ平均稼働率(%)	[ポンプ運転時間の総計/(ポンプ総台数×年間日数×24)]×100	○	12.0	11.2	12.7		年間に水道施設の主要設備であるポンプがどの程度稼動しているのかを示しており、ポンプ施設の余裕度を測定する指標である。
		5004	検針誤り割合(件/1,000件)	(誤検針件数/検針総件数)×1,000	⇩	0.01	0.01	0.01		誤りとは、水道メータ指針の読み間違い、検針戸票の入れ間違いなど検針に関する一切の誤りをいう。ただし、水道メータの事故、故障による誤検針はこれに入れない。
		5005	料金請求誤り割合(件/1,000件)	(誤料金請求件数/料金請求総件数)×1,000	⇩	0.10	0.08	0.08		誤りとは、料金請求額の間違い、請求先の間違いなど料金請求に関する一切の誤りをいう。ただし、計算機の故障は含まないが、ソフトウェアの不具合による誤請求は含む。
		5006	料金未納率(%)	(年度末未納料金総額/総料金収入額)×100	⇩	9.2	9.4	9.5		年度末未納料金総額とは、年度末における水道料金に限り、その年度の未納金の総額をいう。 総料金収入額とは、年間の水道料金に限り、その年度の未納額も含んで収入となるべきであった金額の総額。
		5007	給水停止割合(件/1,000件)	(給水停止件数/給水件数)×1,000	⇩	34.7	31.8	22.2		給水停止件数とは、水道料金が未納となって、給水停止した年間件数をいう。

分類		番号	業務指標	定義	業務評価	福島市 22年度	福島市 23年度	福島市 24年度	備考	指標の意味
管理（水道システムの適正な実行・業務運営及び維持管理）	適正な実行・業務運営	5008	検針委託率(%)	(委託した水道メータ数/水道メータ数)×100	⇧	100.0	100.0	100.0		委託した水道メータ数とは、業者に検針を委託した水道メータの総数をいう。
		5009	浄水場第三者委託率(%)	(第三者委託した浄水場能力/全浄水場能力)×100	○	0.0	0.0	0.0		第三者委託した浄水場能力とは、年度当初の法に基づき第三者委託している浄水場の能力をいう。
	適正な維持管理	5101	浄水場事故割合(10年間の件数/箇所)	10年間の浄水場停止事故件数/浄水場総数	⇩	0.0	0.0	0.0		浄水場停止事故とは、必要とされる水量浄水場停止事故とは、必要とされる水量の一部でも送水できなかった場合をいう。 浄水場の事故は多いが、施設の二重化やバックアップ機能が働いて、浄水、送水には影響がでないようになっていることが一般である。しかし、事故により停止すると影響が大きい。
		5102	ダクタイル鋳鉄管・鋼管率(%)	[(ダクタイル鋳鉄管延長＋鋼管延長)/管路総延長]×100	⇧	76.0	76.2	76.2		導・送・配水管路の母材の強度に視点を当てた指標で、維持管理上の容易性を示すもの。
		5103	管路の事故割合(件/100㎞)	(管路の事故件数/管路総延長)×100	⇩	6.5	2.2	2.4		管路の健全性を示すもの。
		5104	鉄製管路の事故割合(件/100㎞)	(鉄製管路の事故件数/鉄製管路総延長)×100	⇩	6.5	1.1	0.9		鉄製管路の健全性を示すもの。
		5105	非鉄製管路の事故割合(件/100㎞)	(非鉄製管路の事故件数/非鉄製管路総延長)×100	⇩	6.7	6.0	7.6		非鉄製管路の健全性を示すもの。
		5106	給水管の事故割合(件/1,000件)	(給水管の事故件数/給水件数)×1,000	⇩	3.1	2.6	2.7		配水管分岐から水道メーターまでの給水管の健全性を示すもの。
		5107	漏水率(%)	(年間漏水量/年間配水量)×100	⇩	6.1	9.3	7.1		漏水量は直接測定が不可能なので推定によらざるを得ない。
		5108	給水件数当たり漏水量(㎥/年/件)	年間漏水量/給水件数	⇩	17.3	25.6	25.5		漏水量は直接測定が不可能なので推定によらざるを得ない。 この指標は漏水が給水管で多いということに視点を当てたものである。
		5109	断水・濁水時間(時間)	(断水・濁水時間×断水・濁水区域給水人口)/給水人口	⇩	データなし	データなし	データなし	断水・濁水時間と断水・濁水区域人口のデータを把握していない。	断水は渇水によっても起こるが、ここでいう断水とは事前に予測できない場合に限る。
		5110	設備点検実施率(%)	(電気・計装・機械設備等の点検回数/電気・計装・機械設備の法定点検回数)×100	⇧	438	438	438		過去1年間に水道施設の主要設備の点検が、機器数に対してどの程度実施されたかを表しており、管理の適正度を示す指標。 この指標は通常100%以上でなければならない。
		5111	管路点検率(%)	(点検した管路延長/管路総延長)×100	⇧	44	54	54		管路に対する年間の点検率であり、管路の健全性確保に対する執行度合いを示すもの。
		5112	バルブ設置密度(基/㎞)	バルブ設置数／管路総延長	⇧	11.3	14.6	14.5		配水操作の柔軟性や管路の維持管理の容易性を示すもの。
		5113	消火栓点検率(%)	(点検した消火栓数／消火栓数)×100	⇧	100.0	100.0	100.0		消火栓に対する年間の点検率であり、消防水利機能の健全性確保に対する執行度合いを示すもの。
		5114	消火栓設置密度(基/㎞)	消火栓数／配水管延長	⇧	2.3	2.3	2.3		管路施設の消防能力、救命ライフラインとしての危機対応能力の度合いを示すもの。
		5115	貯水槽水道指導率(%)	(貯水槽水道指導件数/貯水槽水道総数)×100	⇧	2.7	3.6	3.5		水質の安全性のため、貯水槽に対しても十分管理を行き届かせる必要がある。 このため水道事業者がどの程度関与しているかこの指標は示している。

分類		番号	業務指標	定義	業務評価	福島市			備考	指標の意味
						22年度	23年度	24年度		
国際（我が国の経験の海外移転による国際貢献）	技術の移転	6001	国際技術等協力度（人・週）	人的技術等協力者数×滞在週数	⇧	0	0	0		人的技術等協力者とは、年間の海外に水道技術及びそれに関連する事務、経営管理を含む公的な派遣をされた人数をいう。
	国際機関、諸国との交流	6101	国際交流数（件）	年間人的交流件数	⇧	0	0	0		交流とは、水道事業の発展のため情報交換、会議、会合、研修をいう。 物資の交換はこの交流とはしない。

参　考　資　料

水道料金変遷表……120

加入金変遷表……122

摺上川ダム……123

参 考 資 料

水　　道　　料　　金

料金体系 ＼ 用途別	改定年月日	家庭用 基本水量	家庭用 基本料金	家庭用 超過料金	団体用 基本水量	団体用 基本料金	団体用 超過料金	営業用 基本水量	営業用 基本料金	営業用 超過料金
用途別	大正14. 4. 1	17㎥	1.20	0.05	17㎥	1.20	0.05	17㎥	1.20	0.05
	昭和5. 7. 1	10㎥	0.90	0.05	10㎥	0.90	0.05	10㎥	0.90	0.05
	20. 4. 1		1.50	0.06		1.50	0.06		1.50	0.06
	21. 4. 1		3.75	0.15		3.75	0.15		3.75	0.15
	21. 10. 1		7.50	0.30		7.50	0.30		7.50	0.30
	22. 4. 1		12.00	0.50		12.00	0.50		12.00	0.50
	22. 12. 1		20.00	1.00		20.00	1.00		20.00	1.00
	23. 4. 1		30.00	2.00		30.00	2.00		30.00	2.00
	24. 4. 1		50.00	6.50	20㎥	100.00	6.50	20㎥	160.00	10.00
	25. 4. 1		70.00	9.00		140.00	9.00		220.00	14.00
	25. 7. 1		70.00	9.00		150.00	10.00		220.00	14.00
	28. 10. 1		100.00	12.00		215.00	13.00		300.00	18.00
	36. 4. 1		130.00	16.00		280.00	17.00		380.00	22.00
	39. 1. 1		175.00	23.00		370.00	24.00		460.00	29.00
	43. 4. 1		230.00	31.00		480.00	32.00		600.00	39.00

料金体系 ＼ 区分	改定年月日	基本料金（一般用及び公衆浴場用に適用） 口径13mm	口径20mm	口径25mm	口径30mm	口径40mm	口径50mm	口径75mm	口径100mm	口径150mm
口径別	昭和47. 11. 1	230	280	310	1,100	2,300	3,400	7,600	12,300	25,600
	51. 4. 1	350	430	470	2,000	4,100	6,100	13,700	22,400	46,000
	52. 4. 1	450	550	600	2,700	5,500	8,000	18,000	29,000	59,000
	56. 4. 1	650	800	880	3,500	7,000	10,000	23,000	38,000	79,000
	60. 4. 1	740	1,300	1,700	3,700	7,400	10,000	25,000	40,000	83,000
	平成7. 10. 1	1,050	2,200	2,900	5,000	10,500	14,000	34,000	55,000	115,000
	17. 4. 1	1,250	2,500	3,450	5,150	10,500	14,100	34,300	55,900	115,700
	22. 4. 1	1,250	2,500	3,450	5,150	10,500	14,100	34,300	55,900	115,700

※平成元年４月１日消費税の導入により、基本料金の合計額に３％を加算（１円未満は切り捨て）。
※経過措置　平成７年10月１日から平成９年３月31日まで口径13㎜から25㎜までの使用者に限り１ヵ月の使用。
※平成９年４月１日消費税の改正により、基本料金、水量料金の合計額に５％を加算（１円未満は切り捨て）。

変　　遷　　表

（単位：円）

湯屋用			工業用			共用栓		
基本水量	基本料金	超過料金	基本水量	基本料金	超過料金	基本水量	基本料金	超過料金
100㎥	5.00	0.04	200㎥	8.00	0.04	－㎥	0.40	－
	5.00	0.04		8.00	0.04	5㎥	0.40	0.04
	6.90	0.05		10.00	0.05		0.50	0.05
	17.25	0.12		25.00	0.12		1.25	0.12
	35.00	0.30		50.00	0.30		2.50	0.20
	60.00	0.50		80.00	0.50		4.00	0.30
	100.00	1.00		140.00	1.00		7.00	0.50
	150.00	2.00		210.00	2.00		10.00	1.00
20㎥	700.00	4.00	100㎥	500.00	6.50	1世帯5人まで	55.00	1人増毎 13.00
	980.00	5.50		700.00	9.00		30.00	1人増毎 7.00
	1,000.00	5.50		900.00	11.00		50.00	1人増毎 13.00
	1,300.00	9.00		1,000.00	12.00		75.00	1人増毎 18.00
	1,800.00	11.00	150㎥	1,950.00	12.00	10㎥	100.00	13.00
	2,400.00	16.00		2,625.00	23.00		130.00	18.00
	3,200.00	21.00		3,450.00	31.00		170.00	24.00

（単位：円）

水量料金									
一般用							公衆浴場用		共用
㎥ 1～10	㎥ 11～20	㎥ 21～30	㎥ 31～50	㎥ 51～100	㎥ 101～200	㎥ 201～	㎥ 1～200	㎥ 201～	㎥ 1
13	40	51					12	26	20
20	60	80	90	100	110	120	15	35	30
25	75	100	115	130	144	156	18	45	35
35	110	145	170	195	215	235	25	65	50
50	135	190		235	265		35	80	70
90	135	200		265			35	80	廃止
105	152	212		267			35	80	廃止
91	138	198		253			35	80	－

水量１㎥～３㎥までの水量料金について無料。

加　入　金　変　遷　表

改定年月日 / 口径	昭和47年11月１日（新設）	昭和52年４月１日
13　㎜	20,000　円	60,000　円
20　㎜	50,000	150,000
25　㎜	80,000	240,000
30　㎜	110,000	350,000
40　㎜	220,000	720,000
50　㎜	320,000	1,260,000
75　㎜	730,000	管理者の定める額 （3,100,000）
100　㎜	1,200,000	管理者の定める額 （5,200,000）
150　㎜	管理者の定める額 （2,500,000）	管理者の定める額 （11,000,000）

※平成元年４月１日　消費税の導入により上記額に３％加算
※平成９年４月１日　消費税の改正により上記額に５％加算

摺　上　川　ダ　ム

1　位　　置

阿武隈川水系摺上川　福島市飯坂町茂庭地内

2　事　業　費

約1,955億円

3　工　　期

昭和57年度～平成17年度

摺上川ダム及び貯水池の諸元

ダム名		摺上川ダム	
河川名		阿武隈川水系摺上川	
目的		洪水調整、流水の正常な機能の維持、かんがい用水、水道用水、工業用水、発電	
ダム	形式	中央コア型ロックフィルダム	
	提高	105.0m	
	提頂長	718.6m	
	提体積	8,300,000㎥（フィル提体）	
	提頂標高	標高 311.5m	
	放流設備	常用洪水吐	オリフィス3.0m×3.0m　2門
		非常用洪水吐	自由越流形式
		その他放流設備	利水及び貯水位低下用放流設備
貯水池	集水面積	160㎢	
	湛水面積	4.6㎢	
	設計洪水位	標高 308.5m	
	洪水時最高水位	標高 306.5m	
	平常時最高水位	標高 296.5m	
	洪水貯留準備推移	標高 295.0m	
	最低水位	標高 245.0m	
	総貯水容量	153,000,000㎥	
	堆砂容量	5,000,000㎥	

第　57　号

平成26年２月28日

発行所　　福　島　市　水　道　局

発行人　　福島市水道事業管理者職務代理者

福島市水道局長　小　泉　五　男

印刷所　　六陽印刷株式会社